

におい提示装置

カスタムカートリッジ向け

The Next-gen Olfactometry System

for custom cartridges

スタートガイド	JP
Startup Guide	EN
Guide de démarrage	FR
Einführungsanleitung	DE
Guía de inicio	ES
Guida di avvio	IT



スタートガイド(本書)



カスタムカートリッジ(別売)に嗅素を注入するまでの準備の手順を説明しています。

ヘルプガイド(Web取扱説明書)



パソコンやスマートフォンでご覧いただける、Web上の取扱説明書です。

におい提示装置、およびカスタムカートリッジ(別売)の使いかたについて詳しくは、こちらをご覧ください。

<https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/ja/>



お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

本書には事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。

本書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電、または落下による人身事故、物損事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

本書をよくお読みください(4～5ページ)。

定期的に点検をする

定期的に、電源プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、電源コードに傷がないか、故障したまま使用していないかなどを点検してください。

異常がある場合にはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

故障したら使わない

ただちに本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、外装を破損したりしたときは



- ① 本体の電源スイッチを押して電源を切ってください。
- ② ACアダプターを本体とコンセントから外してください。
- ③ お買い上げの販売店にご相談ください。

警告表示の意味

本書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



指のケガに
注意

行為を禁止する記号



禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコン
セントから抜く



下記の注意事項を守らないと、**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

本体

分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。



禁止

内部に液体や異物を入れない

液体や異物が入ると火災の原因となることがあります。万一、液体や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードを抜いてお買い上げの販売店にお問い合わせください。



禁止

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれると、漏電による感電発火の原因となることがあります。



水ぬれ禁止

高温の場所や、湿気の多い場所で使用・保管・放置しない

変形や故障、火災の原因となることがあります。



禁止

本機に強い衝撃を与えない

破裂・発熱・故障の原因となることがあります。



禁止

専用のカスタムカートリッジ (別売) 以外は使用しない

故障や事故の原因となることがあります。



指示

コンセントの定格を超える使いかたや、交流100 V (50/60 Hz) 以外では使用しない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱により火災の原因となります。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

ゆるいコンセントに接続しない

電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して火災の原因となることがあります。電気工事店にコンセントの交換をご依頼ください。



禁止

電源コードを抜くときはまず壁側コンセントから抜く

壁側コンセントから抜かないと感電することがあります。抜くときは必ずコードではなくプラグを持って抜いてください。



指示

電源プラグは定期的にお手入れする

電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、絶縁低下を起こして、火災の原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやほこりを取ってください。



指示

移動の際は電源コードを抜く

電源コードを接続したまま本機を移動させると、コードに傷がついて火災や感電の原因となることがあります。



指示

長時間使用しないときは電源コードを抜く

長時間使用しないときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。



プラグをコンセントから抜く

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。万一電源コードが傷んだ場合は、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグにさわらない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

付属のACアダプターを使用する

付属以外のものを使用すると、火災や感電の原因となります。



指示

布団などをかけたり、上にものを置いたりした状態でACアダプターを使わない

高温となるため、せまい空間での使用を避けて、熱がこもらないように十分なスペースを空けてください。熱がこもってケースが変形することがあります。また、火災や、やけどの原因となります。以下の使用方法を必ず守って、本機をお使いください。



禁止

- ACアダプターのまわりに物を置かない。
- ACアダプターを布でおおわない。
- 2つ以上のACアダプターを重ねない。
- ACアダプターを箱などに入れない。

ACアダプターのコードや電源コードをACアダプターに巻き付けない

断線や故障の原因となることがあります。



禁止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷が付き、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

カスタムカートリッジ (別売)

改造をしない

改造した状態で本体にセットして使用すると、故障や事故の原因となります。



禁止

嗅素以外の液体や異物を内部に入れない

嗅素以外の液体や異物をサブカートリッジに注入すると、使用時に火災の原因となることがあります。異常が起きた場合は、すぐに本体の電源を切り、電源コードを抜いてお買い上げの販売店にお問い合わせください。



禁止

専用のカスタムカートリッジ (別売)、サブカートリッジセット (別売) 以外は使用しない

故障や事故の原因となることがあります。



指示

アレルギー症状が現れたときは、すぐに使用を中止する



指示



下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり**周辺**の**物品**に**損害**を与えたりすることがあります。

本体

安定した場所に置く

製品が落下し、けがや破損の原因となることがあります。



破損やけがに注意して本体を持ち運ぶ

落下すると、本体の破損やけがの原因になります。



カスタムカートリッジ (別売) 交換時、指を挟まないよう注意する

フロントカバーやカートリッジカバーに指を挟んでけがの原因となることがあります。



ノーズガイドを再利用しない

衛生面を考慮し、使用者ごとに新しいノーズガイド(6ページ)に交換してください。



カスタムカートリッジ(別売)

一度嗅素を注入したサブカートリッジ (別売) を再利用しない

再利用することで、嗅素が漏れる恐れがあります。嗅素が漏れると、故障や事故の原因となることがあります。



嗅素注入後のサブカートリッジを開けない

サブカートリッジを開けると、嗅素が漏れる恐れがあります。嗅素が漏れると、故障や事故の原因となることがあります。



本書およびヘルプガイドの手順に従って作業する

誤った手順での作業はけがや破損の原因となります。



気分が悪くなったときは、すぐに使用を中止する



妊娠中、授乳中の方は十分に注意して使用する



安定した場所で嗅素注入作業を行う

カスタムカートリッジ(別売)や専用工具カートリッジランパー (別売)などが落下して、けがや破損の原因となることがあります。



指を挟まないよう注意する

カスタムカートリッジ(別売)にサブカートリッジを取り付けたり、取り外したりする際は、指を挟まないよう注意してください。けがをする恐れがあります。



専用工具カートリッジランパー(別売)を使用する

専用以外の工具を使用してサブカートリッジを開閉すると、故障や事故の原因となることがあります。



トルクレンチをしっかり握って作業する

トルクレンチに付属の取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。締め付け時にトルクレンチが手から抜け落ちたり、誤って落としたりすると、けがの原因となります。



重要なお注意

■ 本製品使用についてのご注意

- 本機は、治療や診断などの医療を目的とした機器ではありません。
- 本製品をにおい提示以外の目的に使用しないでください。

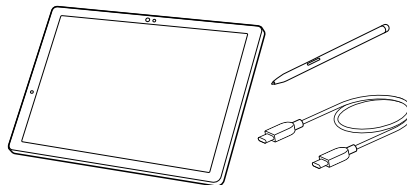
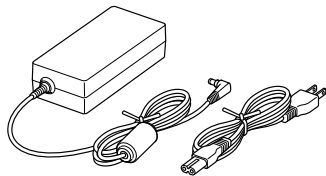
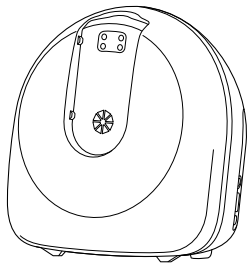
■ 嗅素注入についてのご注意

- サブカートリッジ(別売)に注入する嗅素の取り扱いについては、お客様の責任において判断、管理を行ってください。
- サブカートリッジの材質は、アルミ(アルマイト(酸化被膜)処理)、POM、PETを使用しています。材質に影響がない嗅素をお使いください。
なお、材質は予告なく変更する場合があります。嗅素との適合性は、お客さまの責任において判断してください。
- お使いになる嗅素についてソニーは一切の責任を負いません。
- 嗅素注入の一連の作業は、本書およびヘルプガイドに記載の手順に従って行ってください。正しく作業を行わない場合、嗅素が漏れる恐れがあり、本体に嗅素が付着してにおいが残ってしまうことがあります。

内容品を確認する

万一、不足の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。カッコ内の数字は個数です。
カスタムカートリッジ、専用工具カートリッジクランパー、ノーズガイド／提示口カバーは別売品です。

- 本体(1)
- ACアダプター (1) /電源コード(1)
- 専用タブレット*一式(1)



専用アプリ「Scent Canvas™」がインストールされています。

- スタートガイド(本書)

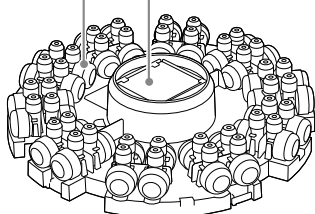
* 専用タブレットの仕様は購入時期により異なります。

別売品

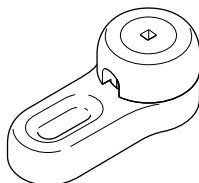
- カスタムカートリッジ(以下「カートリッジ」と記載)
- 専用工具カートリッジクランパー
- サブカートリッジセット

サブカートリッジ

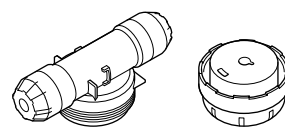
脱臭フィルター



嗅素を注入するサブカートリッジ40個が装着されています。
カートリッジ用のシール、交換用の脱臭フィルターが付属しています。



市販のトルクレンチと一緒にサブカートリッジの開閉に使用します。サブカートリッジを密閉することができます。

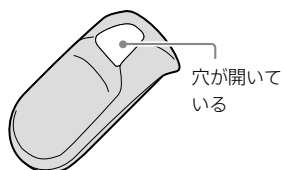


追加用のサブカートリッジです。カートリッジ用のシールと交換用の脱臭フィルターも付属しています。

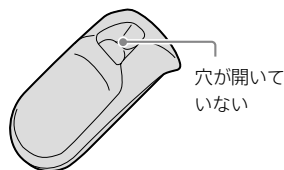
- ノーズガイド／提示口カバー

ノーズガイド

提示口カバー



穴が開いている



穴が開いていない

使用者ごとに新しいノーズガイドを本体に装着します。
使用しないときは、提示口カバーを本体に装着しておきます。

カスタムカートリッジ準備の流れ

本書では、カートリッジ(別売)を本体で使用するまでの準備として、「Scent Canvas」アプリでの初期設定、サブカートリッジへの嗅素注入、本体とカスタムカートリッジの紐付け作業までを説明しています。

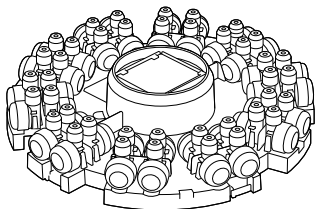


準備1：必要なものをそろえる

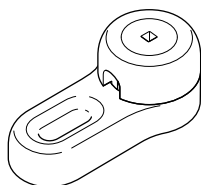
嗅素をサブカートリッジに注入してカートリッジの準備をするために、あらかじめ以下のものをご用意ください。

別売品

- カスタムカートリッジ



- 専用工具カートリッジランパー



市販品

必要なものは、以下に記載するものに限定されません。お使いになる嗅素に応じて必要なものをそろえ、適切な服装や環境で嗅素の注入作業を行ってください。ご不明な点などありましたら、お買い上げの販売店にご相談ください。イラストはイメージです。

- お使いになる嗅素(最大40種類)

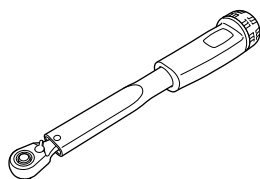


ご注意

お使いになる嗅素についてソニーは一切の責任を負いません。

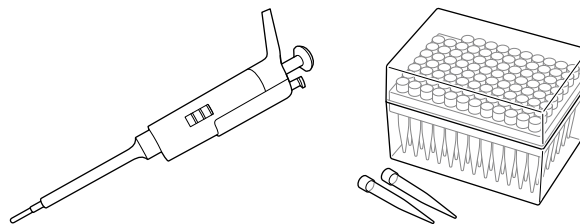
- トルクレンチ

差込角6.3 mm ~ 6.35 mm (1/4インチ)、3.5 Nmのトルク設定が可能な製品をご用意ください。



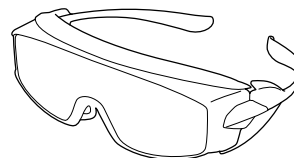
- マイクロピペットなどの分注器

嗅素の注入に使用します。サブカートリッジに注入できる嗅素の量は、最大0.66 mLです。注入する嗅素や容量に応じて、適切な製品をお使いください。

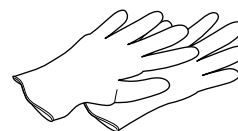


(マイクロピペットの場合のイメージです。)

- 保護メガネ

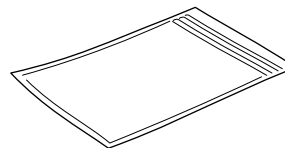


- 保護手袋



- チップ廃棄用ゴミ袋

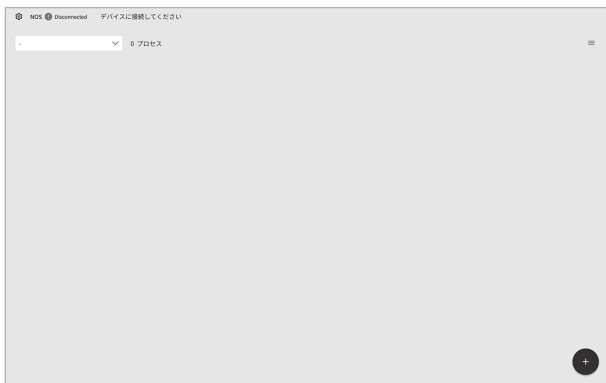
使用済みのマイクロピペット用チップの廃棄に使用します。



準備 2 : 「Scent Canvas」アプリで初期設定を行う

専用タブレットを、あらかじめ十分に充電しておいてください。
充電のしかたについては、タブレットの取扱説明書をご確認ください。

- 1 専用タブレットの電源を入れて、「Scent Canvas」アプリを起動する
- 2 画面の指示に従って、国／地域を選択、ソフトウェア使用許諾契約書の確認、言語設定を行う
確認が終わると、ホーム画面が表示されます。



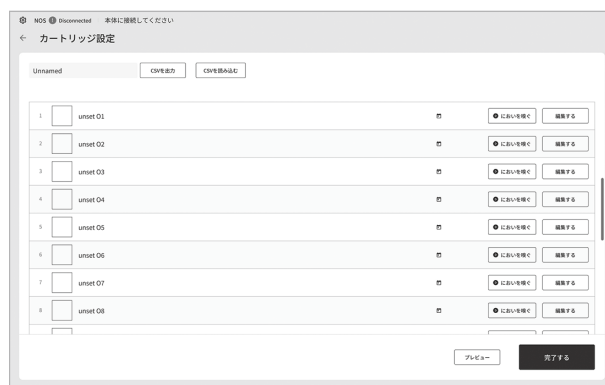
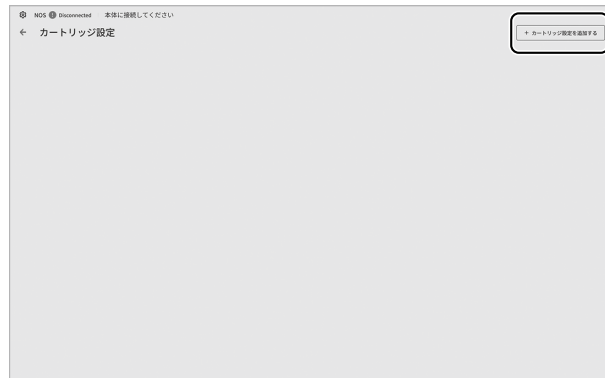
- 3 ホーム画面右上の☰(設定)をタップし、[管理者モード] (オン/オフ) スイッチをタップして管理者モードをオンにする



- 4 ホーム画面右上の☰(設定)をタップし、[カートリッジ設定]をタップする

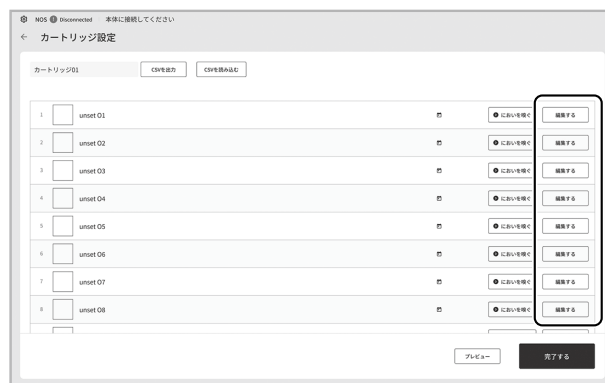


- 5 画面右上の[+ カートリッジ設定を追加する]をタップし、[新しいカートリッジ設定を作りますか?]画面で[作成する]をタップする
カートリッジ設定画面が表示されます。



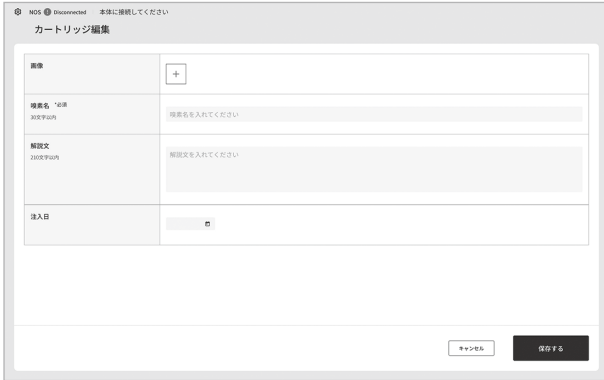
嗅素の登録画面が表示されます。

- 6 画面左上の[Unnamed]をタップして、カートリッジ名を入力する
- 7 カートリッジ設定画面で、嗅素を登録するサブカートリッジの番号の[編集する]をタップする



8 カートリッジ編集画面で、嗅素情報を入力する

[嗅素名]を入力します(必須)。必要に応じてサムネイル画像や解説文、嗅素を注入する年月日を入力することができます。



[画像] : タブレットに任意の画像を保存しておき、サムネイル画像として設定できます。

[嗅素名] : サブカートリッジの番号に対して、それぞれ使用する嗅素の名前を登録します(最大24文字まで)。

[解説文] : 各嗅素についての解説文を入力することができます(最大210文字まで)。

[注入日] : 嗅素を注入する年月日を設定します。

9 嗅素情報を入力したら、[保存する]をタップする

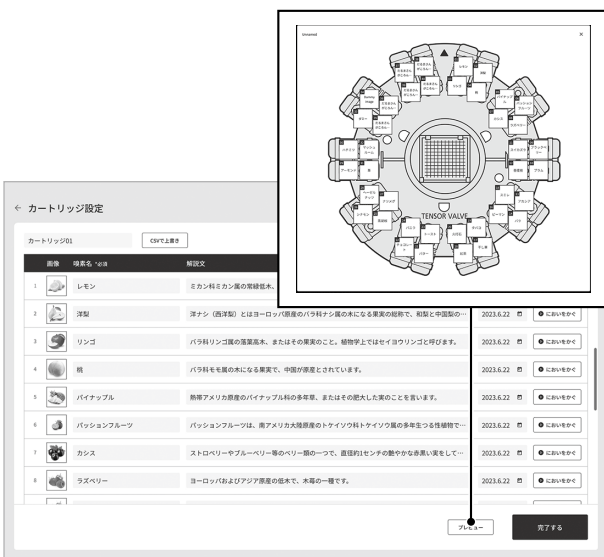
10 手順7～9を繰り返して嗅素を登録する

最大40種類の嗅素を登録できます。

11 すべての嗅素を登録したら、登録内容を確認して[完了する]をタップする

[プレビュー]をタップすると、カートリッジの図が表示され、嗅素を登録したサブカートリッジの番号と位置を確認できます。

[完了する]をタップすると、入力した内容でカートリッジ設定が保存されます。



ヒント

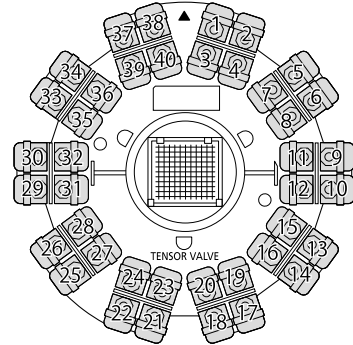
- カスタムカートリッジを追加で購入し、複数のカスタムカートリッジを設定することができます(最大20個まで)。
- [嗅素名]と[解説文]のテキストは、CSV形式のファイルで一括で登録することができます。登録方法については、ヘルプガイドをご覧ください。

準備3: カートリッジからサブカートリッジを取り外す

1 カートリッジを平らな場所に置く

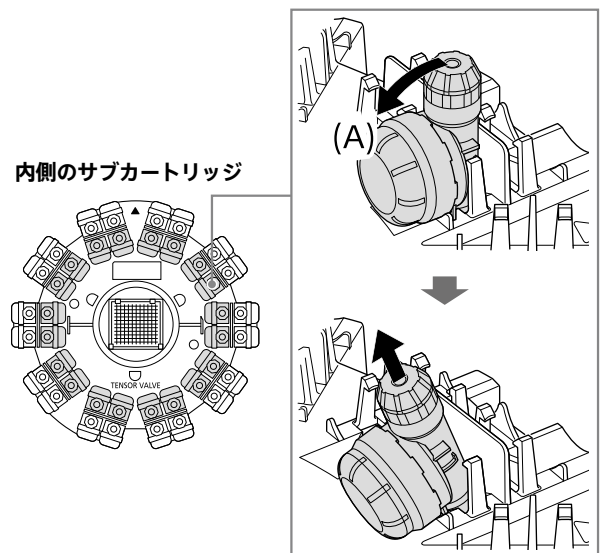
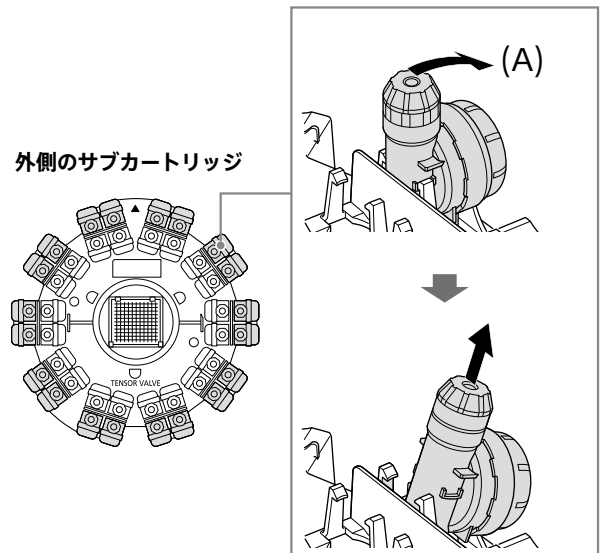
2 嗅素を注入するサブカートリッジを確認する

「Scent Canvas」アプリで嗅素を登録した番号のサブカートリッジの位置を確認してください。



3 手順2で番号を確認したサブカートリッジを取り外す

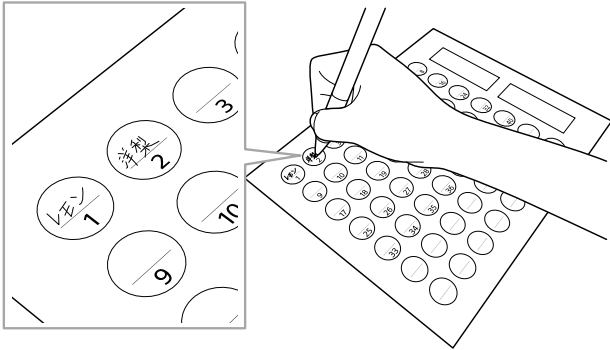
サブカートリッジは、(A)の方向に倒してから、引き抜きます。



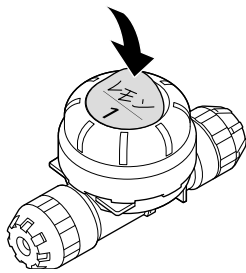
準備4：サブカートリッジにシールを貼る

1 カートリッジに付属のシールに、嗅素名などのメモを記入する

「Scent Canvas」アプリのプレビュー画面(10ページの手順11)で嗅素を確認しながら、サブカートリッジの番号や嗅素名などのメモを記入してください。
油性ペンで記入することをおすすめします。



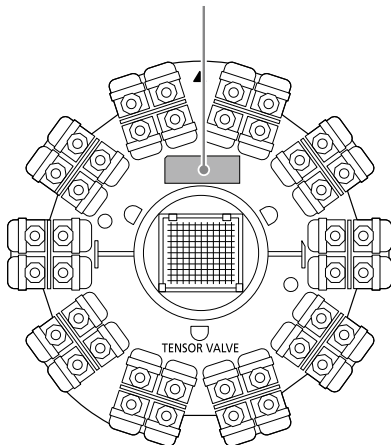
2 サブカートリッジの上面中央にシールを貼る



カートリッジ名のシールを貼る

長方形のシールにはカートリッジ名を記入することをおすすめします。カートリッジを複数使う場合に判別しやすくなります。カートリッジ名を記入したシールは、脱臭フィルターの上部分に貼ります。

シールの貼付位置



準備5：サブカートリッジに嗅素を注入する

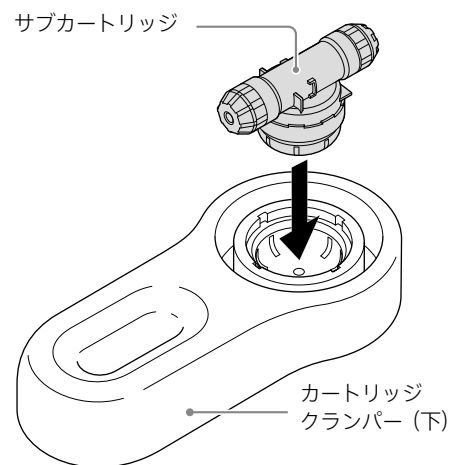
嗅素の注入作業を始める前に、あらかじめ下記を行ってください。

- トルクレンチは3.5 N·mに設定してください。トルクレンチの使いかたについては、お使いのトルクレンチの取扱説明書をご確認ください。3.5 N·m以外のトルクで開け閉めすると、カートリッジクランパーやサブカートリッジが破損したり、嗅素が漏れたりする場合があります。
- 分注器は、分注容量を最大0.66 mLまでに設定してください。分注器の使いかたについては、お使いの分注器の取扱説明書をご確認ください。
- 保護メガネと保護手袋を着用するなど、お使いの嗅素に適した準備を行ってください。

嗅素注入の一連の作業は、以下の手順に従って行ってください。正しく作業を行わない場合、嗅素が漏れる恐れがあり、本体に嗅素が付着してにおいが残ってしまうことがあります。

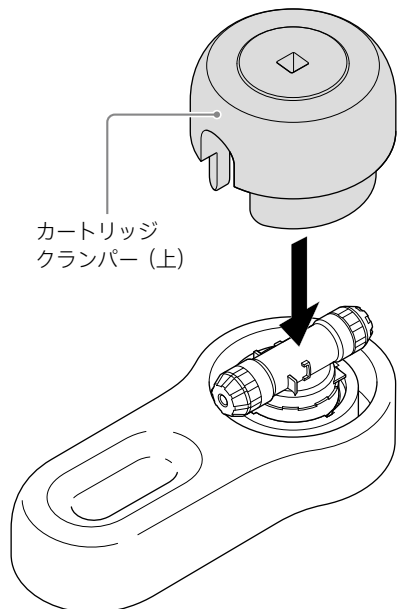
サブカートリッジを開ける

- ### 1 カートリッジクランパー（下）に、カートリッジから取り外したサブカートリッジをセットする
- セットしたサブカートリッジが動かないことを確認してください。

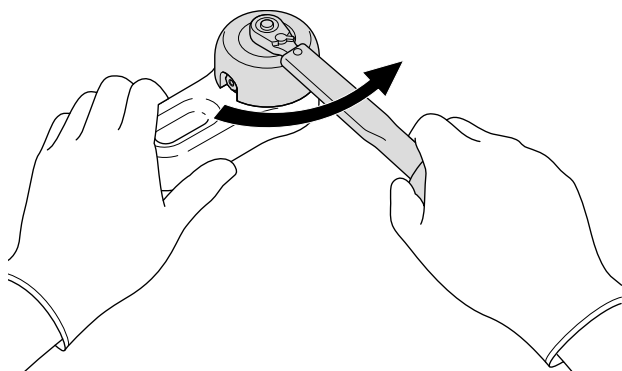


JP

2 カートリッジランパー (上)をかぶせる

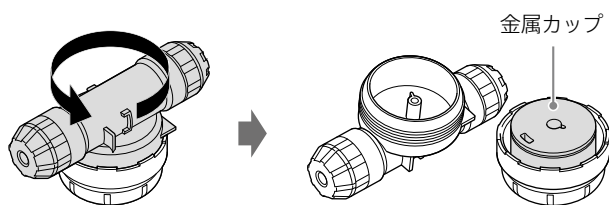


3 トルクレンチを使ってカートリッジランパー (上)を反時計回りに回し、サブカートリッジ (上)を緩める



4 カートリッジランパー (上)を外し、サブカートリッジを取り出す

5 サブカートリッジ(上)を反時計回りに手で回して外し、金属カップの上面を上にしてテーブルに置く

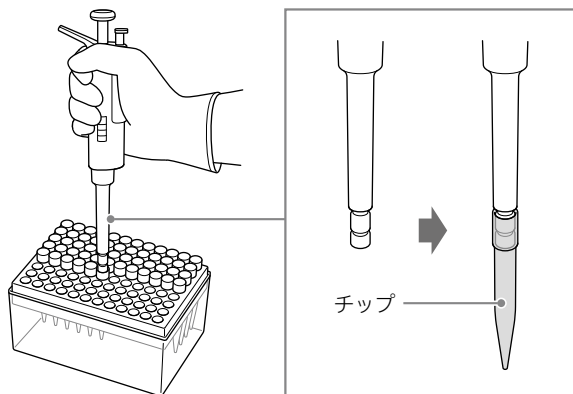


サブカートリッジに嗅素を注入する

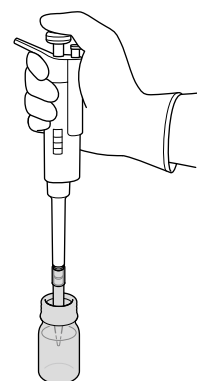
注入する嗅素や容量に応じて、適切な製品をお使いください。ここでは、マイクロピペットを使って注入する場合の手順を説明します。

1 サブカートリッジに注入する嗅素を手元に用意する

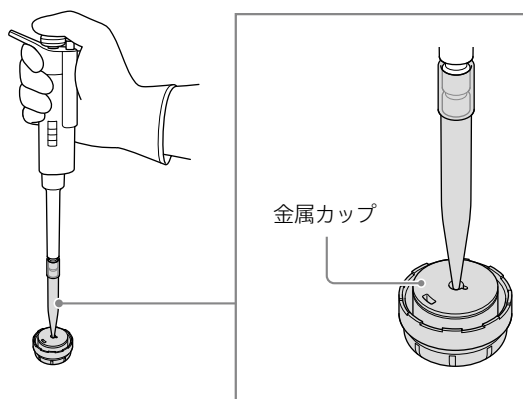
2 マイクロピペットにチップを装着する



3 マイクロピペットで嗅素を最大で0.66 mLまで吸引する



4 金属カップ上面の中心の穴から嗅素を注入する

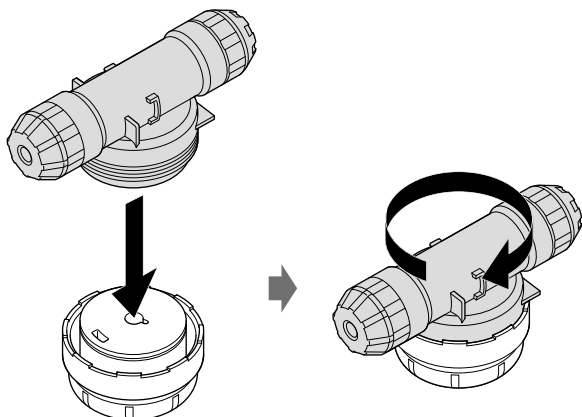


ご注意

- 注入できる嗅素の量は最大0.66 mLです。0.66 mLを超えると嗅素が漏れる恐れがあり、本体ににおいが残ったり、故障したりする原因となります。
- 万一、嗅素が漏れた場合は、保護手袋を着用し、嗅素に応じて布などで適切に拭き取ってください。

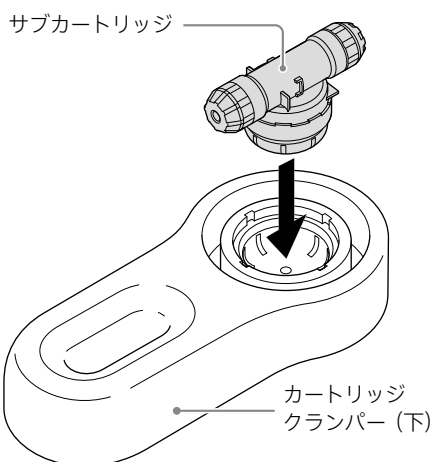
サブカートリッジを密閉する

- 1 サブカートリッジ(下)を平らな場所に置いて水平な状態を保ちながら、サブカートリッジ(上)を時計回りに手で回し、仮締めする

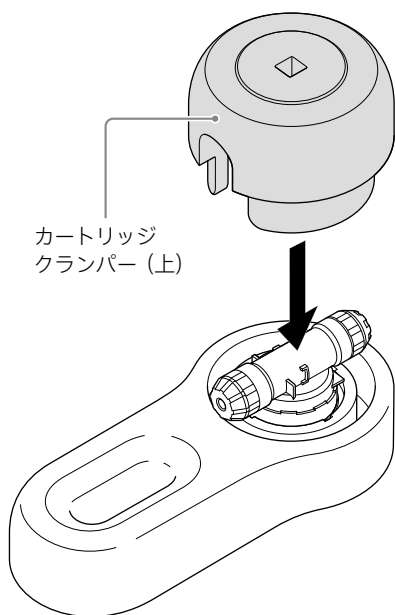


- 2 サブカートリッジを水平な状態で持ち、カートリッジランパー (下)にセットする

セットしたサブカートリッジが動かないことを確認してください。

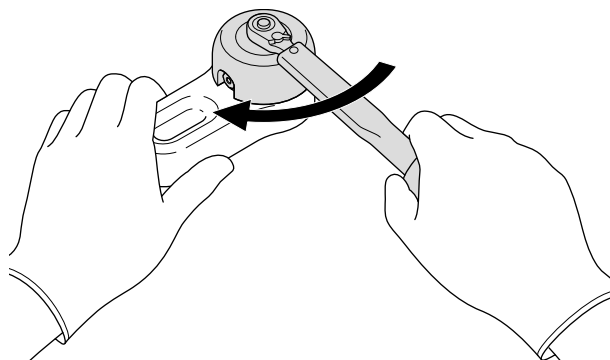


- 3 カートリッジランパー (上)をかぶせる



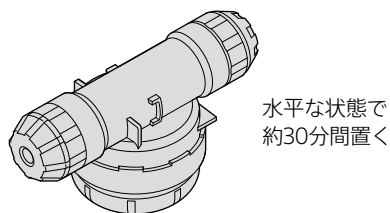
- 4 3.5 N・mに設定したトルクレンチを使ってカートリッジランパー (上)を時計回りに「カチッ」と音がするまで回し、サブカートリッジ(上)を本締めする

「カチッ」と音がしたら密閉された状態になります。
(お使いのトルクレンチによって、密閉状態を示す音が異なります。)



- 5 サブカートリッジをカートリッジランパーから取り出し、約30分間待つ

嗅素が金属カップ内に浸透するまで約30分かかります。
サブカートリッジを動かさずにお待ちください。



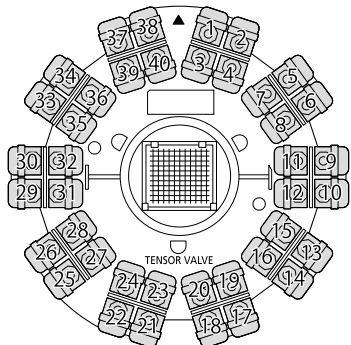
- 6 待っている間に、「サブカートリッジを開ける」(11ページ)から「サブカートリッジを密閉する」(13ページ)の手順を繰り返し、残りのサブカートリッジに嗅素を注入する

ご注意

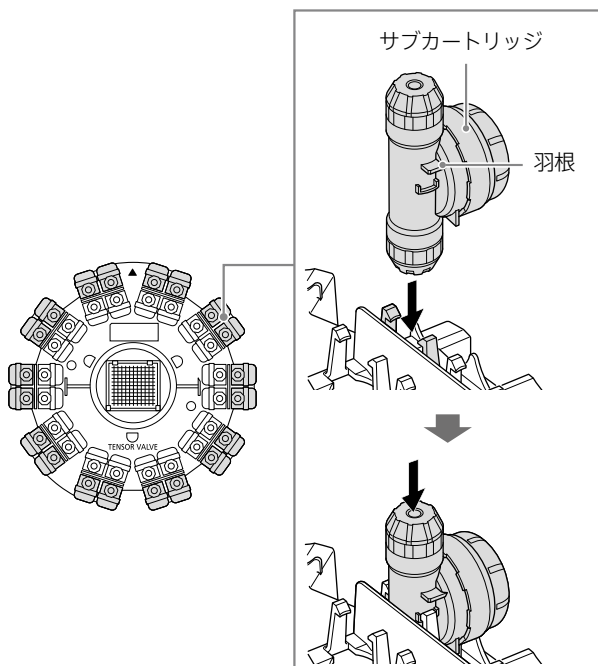
- 3.5 Nm以外のトルクで締めると、カートリッジランパーやサブカートリッジが破損したり、嗅素が漏れたりする場合があります。
- トルクレンチでの締め付け時に規定トルクに達しない場合は、カートリッジランパーの不具合の恐れがあります。交換については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- サブカートリッジは1回限りの使用となります。一度嗅素を注入したサブカートリッジを再利用しないでください。
- 嗅素を注入して密閉したサブカートリッジを開けないでください。嗅素が漏れる恐れがあります。

準備 6 : カートリッジにサブカートリッジを取り付ける

- 1 カートリッジを平らな場所に置く
- 2 サブカートリッジを取り付ける位置を確認する
サブカートリッジに貼ったシールの番号の位置にサブカートリッジを取り付けます。

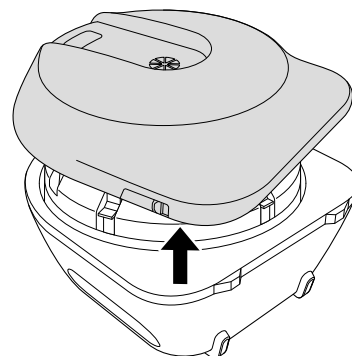
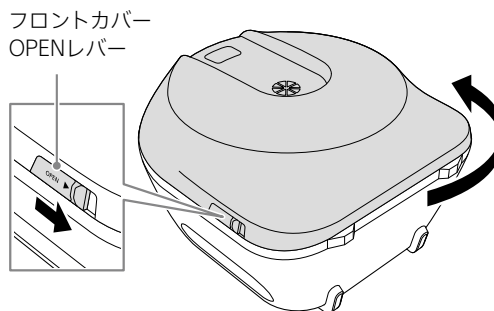


- 3 カートリッジにサブカートリッジを取り付ける
サブカートリッジの羽根部分が上側にくるようにして、まっすぐに取り付けてください。



準備 7 : カートリッジを本体にセットする

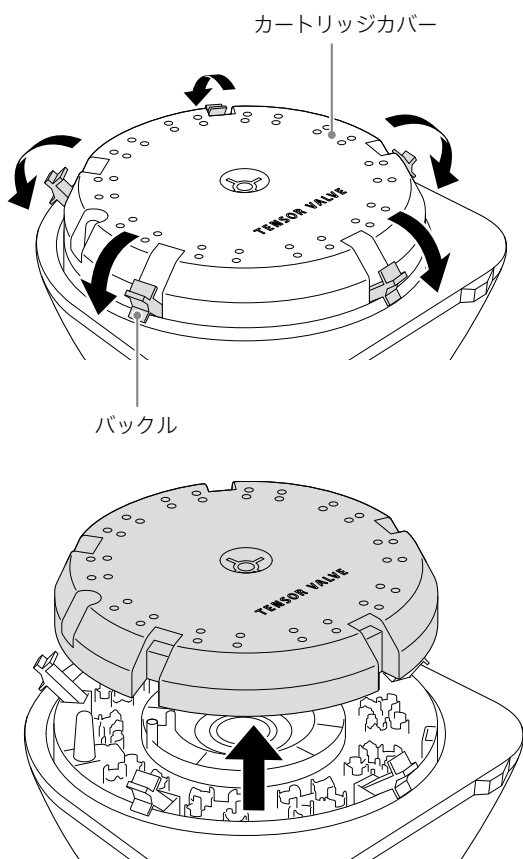
- 1 本体を寝かせた状態にして、フロントカバーを取り外す
フロントカバー OPENレバーをスライドさせた状態で、フロントカバーを反時計回りに少し回し、フロントカバーを取り外します。



2 カートリッジカバーを取り外す

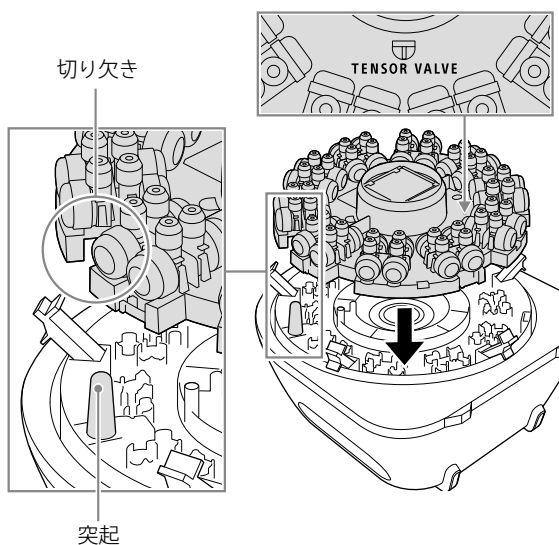
カートリッジカバーを固定している5つのバックルを開き、カートリッジカバーを取り外します。

初めてお使いになるときは、カートリッジカバー中央部の緩衝材を取り外してください。



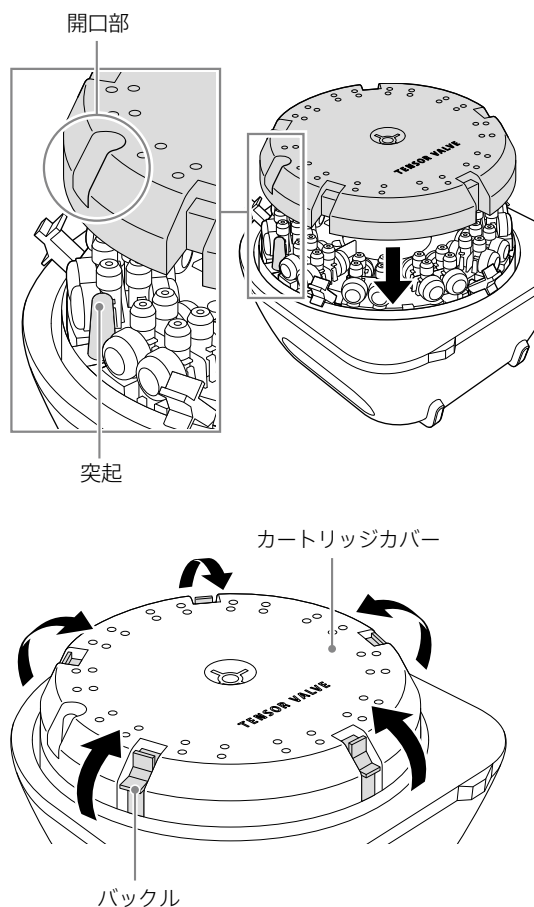
3 カートリッジを取り付ける

カートリッジの切り欠き部分を突起に合わせ、「TENSOR VALVE」ロゴが本体下側を手前にしたときに正立して見えるようにして取り付けます。



4 カートリッジカバーを取り付ける

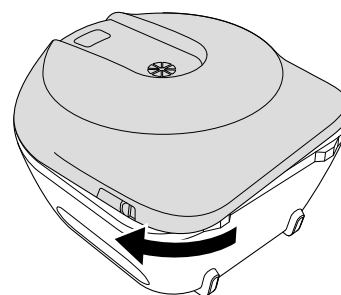
「TENSOR VALVE」ロゴが本体下側を手前にしたときに正立して見えるようにし、カートリッジカバーの開口部に突起を通すようにして取り付け、5つのバックルで固定します。



バックルはしっかり閉じてください。しっかり閉じていない状態でフロントカバーを取り付けると、破損することがあります。

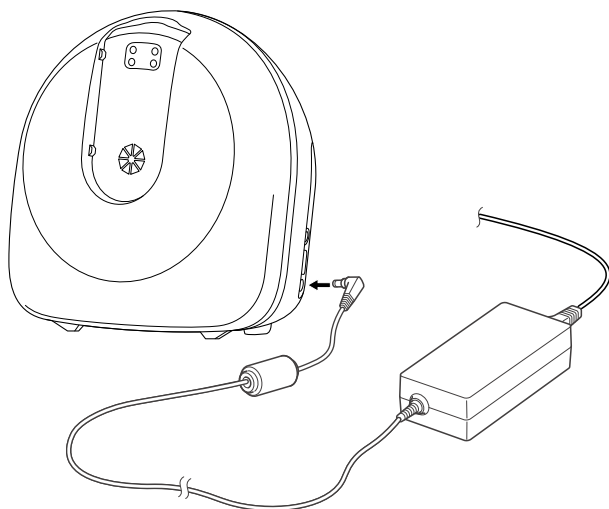
5 フロントカバーを取り付ける

「カチッ」と音がするまで時計回りに回して取り付けます。

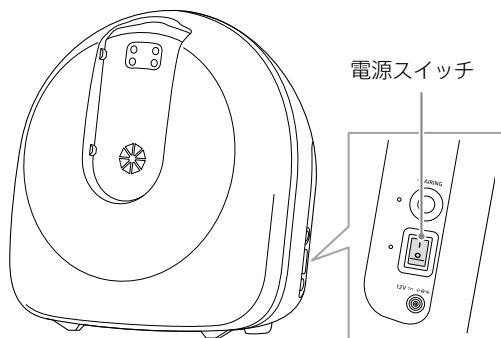


準備 8 : 本体の電源を入れる

- 1 ACアダプターの電源コードを本体とコンセントにつなぐ



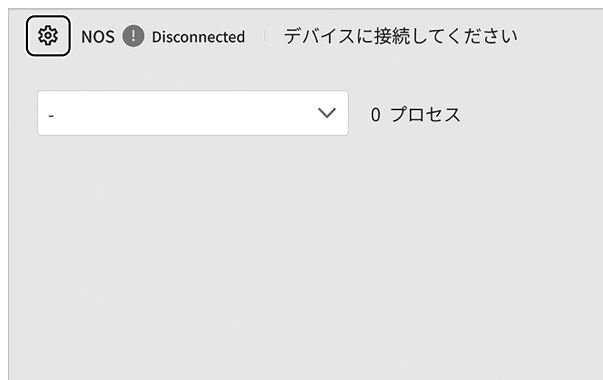
- 2 右側面の電源スイッチをオンにする



準備 9 : 本体とタブレットを接続する

専用タブレットは、あらかじめ十分に充電しておいてください。充電のしかたについては、タブレットの取扱説明書をご確認ください。

- 1 専用タブレットの電源を入れて、「Scent Canvas」アプリを起動する
- 2 アプリ画面左上の⚙️(接続)をタップする

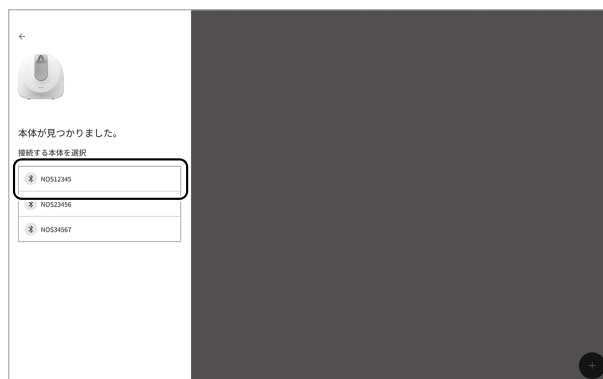


- 3 [接続する本体を選択する]をタップする



- 4 表示されたリストから、接続する本体を選びタップする

本体と専用タブレットがBluetooth®接続されます。



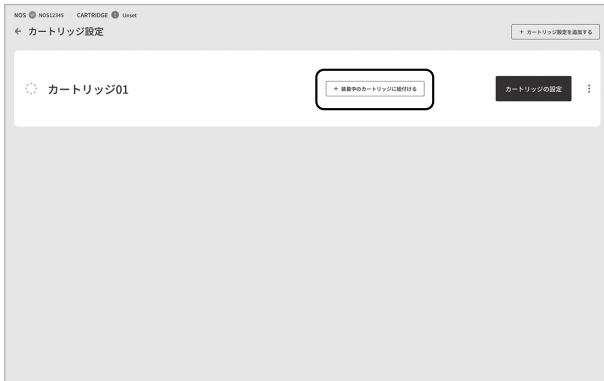
- 5 [正常に接続しています。]と表示されたら、画面右上の×をタップする

準備 10：カートリッジの紐付けを行う

紐付けを行う前に、嗅素を注入したサブカートリッジを正しくカートリッジに取り付けているか確認してください(14ページ)。

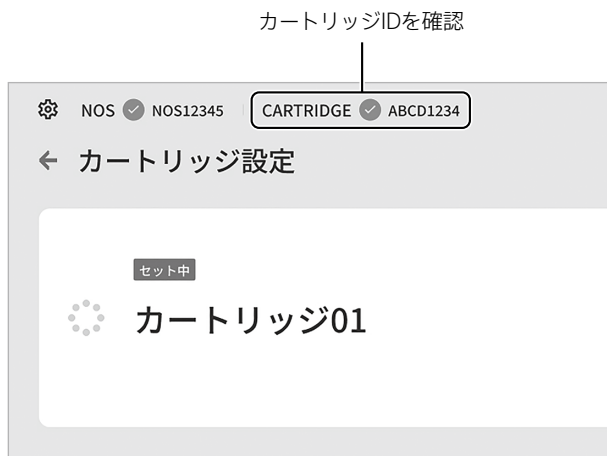
■ ほかのカートリッジ設定と紐付けるには
複数のカートリッジ設定を登録している場合は、本体に現在装着しているカートリッジに対して、どのカートリッジ設定を紐付けるかを選ぶことができます。カートリッジ設定の紐付けの変更方法など詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

1 カートリッジ設定画面の[+ 装着中のカートリッジに紐付ける]をタップする



2 紐付けが完了したことを確認する

紐付けが完了すると、画面左上のステータス表示部分にカートリッジIDが表示され、インジケータが❗から✔に変わります。



3 [←](戻る)をタップする



4種類のテンプレートの概要

「Scent Canvas」アプリには、以下の4種類のテンプレートが準備されています。

テンプレートを使用することで、設定項目をカスタマイズしたり、解説文を追加したりして目的に応じたプロセス(嗅素の提示条件をまとめた設定ファイル)を作成することができます。テンプレートの使いかたについては、ヘルプガイドをご覧ください。



• インデックス

登録した嗅素の一覧から使用者が画像をタップして嗅素を提示できます。

• ランダム出題

ランダムに嗅素を提示した後に選択肢を提示し、回答させるタイプのテンプレートです。問題ごとに解説を表示したり、問題に対する正答数を表示したりすることができます。

• マニュアル設定出題(単数)

任意の嗅素を1つ提示した後に選択肢を表示し、回答させるタイプのテンプレートです。問題ごとに解説を表示したり、問題に対する正答数を表示したりすることができます。

• マニュアル設定出題(複数)

任意の嗅素を複数連続して提示した後に選択肢を表示し、回答させるタイプのテンプレートです。問題ごとに解説を表示したり、問題に対する正答数を表示したりすることができます。

ヘルプガイド (Web取扱説明書)



パソコンやスマートフォンでご覧いただける、Web上の取扱説明書です。

テンプレートを使ったプロセスの作成方法など、カスタムカートリッジを使ったにおい提示装置の使いかたについては、ヘルプガイドをご覧ください。



<https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/ja/>

困ったときは

本体や「Scent Canvas」アプリが動作しなくなった場合は、下記の流れに従ってください。

① 「Scent Canvas」アプリで記録したデータを保存する

「Scent Canvas」アプリでプロセスを終了する。

② 本体の電源を入れ直す

本体右側面の電源スイッチを押して電源を切り、電源を入れ直してください。

③ 「Scent Canvas」アプリを再起動する

タブレットのホーム画面で、「Scent Canvas」アプリアイコンを長押しして、[①] - [強制終了] - [OK]をタップします。(お使いのタブレットによっては、「Scent Canvas」アプリアイコンを長押しして、[アプリ情報] - [強制停止] - [OK]の手順となります。)

ホーム画面に戻って、「Scent Canvas」アプリを起動してください。

サポートサイトで確認する。

<https://www.sony.net/nos-support>



お買い上げの販売店に問い合わせる。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

サポートサイトでもう一度ご覧になってお調べください(18ページ)。

それでも具合の悪いときは

お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中の修理は

メーカー保証に基づいて修理させていただきます。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有料修理させていただきます。アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

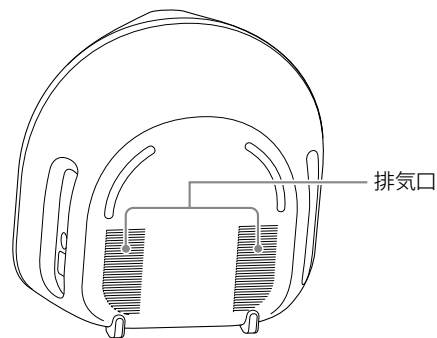
部品の保有期間について

当社では、におい提示装置の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後7年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

使用上のご注意

■ 本製品の使用について

- においの強い場所での使用は避けてください。
- 吐出した嗅素が室内に残る場合は、換気を行ってください。
- カートリッジ、サブカートリッジ、専用工具カートリッジランプ、ノズルガイド/提示口カバーは、必ず別売の正規品をお使いください。
- 付属のACアダプター以外は使用しないでください。
- 本体背面の排気口を塞がないでください。排気口が塞がれると、脱臭できなくなり正常に動作しなくなる場合があります。



■ 個人情報の取り扱いについて

- 専用タブレットには、「Scent Canvas」アプリで記録された個人情報や回答結果などのデータが保存されています。取り扱いには充分ご注意ください。
- 「Scent Canvas」アプリで記録された個人情報や回答結果などのデータは、暗号化されていません。専用タブレットのUSBポート経由でのデータ流出、インターネット経由での第三者による不正アクセスによるデータ流出にご注意ください。

■ 発熱について

操作中に専用タブレットが熱くなることがあります。温度が下がるのを待ってからタブレットを使用してください。

■ カスタムカートリッジ(別売)の取り扱いについて

- サブカートリッジに嗅素を注入する際は、本書やヘルプガイドに記載の手順に従って作業を行ってください。
- 注入できる嗅素の量は最大0.66 mLです。0.66 mLを超えると嗅素が漏れる恐れがあり、本体ににおいが残ったり、故障したりする原因となります。
- 万一、嗅素が漏れた場合は、保護手袋を着用し、嗅素に応じて布などで適切に拭き取ってください。
- サブカートリッジは1回限りの使用となります。一度嗅素を注入したサブカートリッジを再利用しないでください。

サブカートリッジ(別売)の取り扱いについて

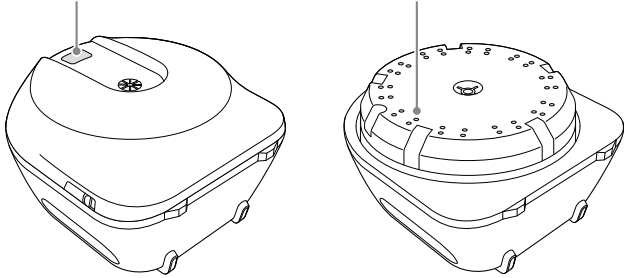
カートリッジやサブカートリッジを床面に落とすなど、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

■ メンテナンスについて

- 本体に付着した汚れや水分はしっかりと拭き取ってから保管してください。汚れが酷い場合は、無水エタノールで拭き取り清掃してください。
- 別のおいが感じられるときは、フロントカバーのにおい提示口、カートリッジカバーのにおい吐出口(表側と裏側の両方)を無水エタノールで湿らせた綿棒で清掃してください。においが気になるときは、何度か無水エタノールによる清掃を繰り返してください。お使いの嗅素に応じて、保護手袋の着用など適切に対応してください。

におい提示口

におい吐出口(40箇所)



■ 保管について

- 汚染や劣化を防ぐため、高温の場所、直射日光のあたる場所、湿度の高い場所、においの強い場所などで、本体や別売のノーズガイド／提示口カバー、カートリッジ、サブカートリッジ、カートリッジランパーを保管しないでください。
- 嗅素を注入したサブカートリッジを装着したカートリッジは、お使いの嗅素に適した条件で適切に保管してください。

■ 無線LAN使用についてのご注意

インターネット接続にともなう専用タブレットの動作不良、故障、損害については、メーカーもしくは販売会社から指示があった場合を除き、一切保証を負いかねますので、あらかじめご了承ください

廃棄について

■ 本体、ノーズガイド、提示口カバー、カートリッジランパーの廃棄

お住いの地域・自治体の条例などに従って廃棄してください。

■ カートリッジ、サブカートリッジの廃棄

お住いの地域・自治体の条例などに従って廃棄してください。お困りの際はお買い上げの販売店までご相談ください。

■ 専用タブレットの廃棄

専用タブレットの取扱説明書に記載されている方法に従って廃棄ください。

主な仕様

本体

型番

NOS-DX1000

最大外形寸法(幅×高さ×奥行)

約37.4 cm × 約37.8 cm × 約25.3 cm

質量

約5.2 kg

電源

DC 12V (付属のACアダプターを使用)

消費電力(最大)

約6.0 W

エコ/省エネルギー

消費電力(オフモード) : 0.3 W

消費電力(スタンバイモード/低電力モード) : 非該当

消費電力(ネットワークスタンバイモード) : 2.0 W (Bluetooth)

ネットワークスタンバイモード有効 : 20分以内(デフォルト)

推奨環境

環境温度 : 20°C ~ 25°C

環境湿度 : 40% ~ 70%

嗅素源

カートリッジ方式 : 1カートリッジあたり最大40種類の嗅素を充填可能

嗅素切り替え時間

約3秒

嗅素提示時間

1秒 ~ 10秒

におい提示方式

気体拡散方式(非加熱、ドライエア方式)

操作方法

付属の専用タブレットの「Scent Canvas」アプリから操作

通信方式

Bluetooth標準規格Ver. 5.0 (Bluetooth Low Energy)

商標/著作権について

- Tensor Valveはソニーグループ株式会社の商標または登録商標です。
- Scent Canvasはソニーグループ株式会社の商標または登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、およびWi-Fi Direct®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 実際の環境や使用方法によっては仕様と異なることがあります。

JP

専用タブレット

タブレットの取扱説明書をご覧ください。

Startup Guide (this manual)



The Startup Guide describes the preparation procedure until injecting the odorant into the custom cartridges that can be purchased separately.

Help Guide (Web manual)



The Help Guide is an online manual that can be viewed via the Internet using a computer or smartphone.

For information about the Next-Gen Olfactometry System and how to use the custom cartridges (sold separately), refer to the following website.

https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/



Safety Information

Manufacturer: This product has been manufactured by or on behalf of Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan.

EU and UK Importer/manufacturer's authorized representative is available at the following internet address:
<https://www.sony.net/nos-support-global/>

Communication specification

Frequency band: 2402 MHz – 2480 MHz

Max. EIRP (dBm): 6 dBm

Hereby, Sony Corporation declares that this equipment is in compliance with Directive 2014/53/EU and UK relevant statutory requirements.

The full text of the declaration of conformity is available at the following internet address:

<https://www.sony.net/nos-eu-compliance/>



**Disposal of old electrical & electronic equipment
(applicable in the European Union and other
countries with separate collection systems)**

This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the appropriate collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring that this product is disposed of correctly, you will help to prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local Civic Office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

Main unit

■ Caution

- Do not disassemble or modify the unit.
- Do not allow liquids or foreign objects to get inside the unit. If liquid should get inside, turn off the power immediately, unplug the power cord, and contact the dealer where the unit was purchased.
- Do not subject the unit to a strong impact. Doing so might cause an explosion, overheating or malfunction.
- Do not use anything other than dedicated custom cartridges (sold separately).
- Use the supplied AC adapter.
- Be careful not to pinch your fingers when replacing custom cartridges (sold separately).
- For hygienic reasons, replace the nose guide (page 5) with a new one for each user.

■ On placement

- Do not use the unit near water sources.
- Do not use, store or leave the unit at extremely high temperatures or in a place with high humidity.
- Place the unit on a flat and stable surface.

■ On AC adapter/cord

- Do not use the unit with a voltage exceeding the rating of the wall outlet. Exceeding the rating due to "octopus wiring" (overloading the outlet with too many plugs), etc. may cause fire due to heat generation.
- Insert the power plug firmly all the way to the base of the plug. Do not connect to a wall outlet that is loose even when plugged in all the way to the base.
- When unplugging the power cord, unplug it from the wall outlet first. Be sure to unplug it by holding the plug, not the cord.

Custom cartridge

■ Caution

- Do not modify the custom cartridge.
- Do not allow liquids or foreign objects other than odorants to get inside. If an abnormality occurs, immediately turn off the unit, unplug the power cord, and contact the dealer where the unit was purchased.
- Do not use anything other than dedicated custom cartridges (sold separately) and sub-cartridges (sold separately).
- Do not reuse a sub-cartridge (sold separately) that was injected with an odorant one time. Doing so may cause the odorant to leak.
- Do not open a sealed sub-cartridge (sold separately) that was injected with an odorant. Doing so may cause the odorant to leak.
- Follow the procedures in this manual and the Help Guide. Incorrect procedures may cause injury or damage.
- Perform the odorant injection workflow on a flat, stable surface.
- Be careful not to pinch your fingers when installing or removing a sub-cartridge (sold separately) from a custom cartridge (sold separately). Doing so may result in injury.
- Use the cartridge clasper (sold separately) to open or close the sub-cartridge.
- To use the torque wrench properly, read the operating instructions supplied with the torque wrench carefully.

■ On user's health

- If allergy symptoms appear, stop using the unit immediately.
- Examiners should stop using the unit immediately if the user feel unwell.
- If the user is pregnant or nursing, the examiner should use the unit with special attention.

- If dust or debris accumulates between the power plug and the wall outlet and moisture is absorbed, it may cause insulation degradation, resulting in a fire. Periodically unplug the power plug from the wall outlet to remove dust and debris.
- Unplug the power cord from the unit when moving the unit.
- For safety reasons, unplug the power cord from the wall outlet when the unit will not be used for an extended period of time.
- Damaging the power cord may cause fire or electric shock. If the power cord becomes damaged, ask your dealer where the unit was purchased to replace it.
- Unplugging or plugging in the power plug with wet hands may cause electric shock.
- When using this unit, make sure not to cover the AC adapter with a comforter or place objects on top of it. Be sure to observe the following items when using this unit:
 - Do not place any objects around the AC adapter.
 - Do not cover the AC adapter with a cloth.
 - Do not stack two or more AC adapters.
 - Do not put the AC adapter in a box, etc.
- Do not wrap the AC adapter cord or power cord around the AC adapter.

■ On handling

- When carrying the unit, be careful not to damage it or injure yourself.

Important notes

■ Precautions regarding the use of this product

- This product is not intended for treatment, diagnosis, or other medical care.
- Do not use this product for purposes other than odorant release.

■ Precautions regarding odorant injection

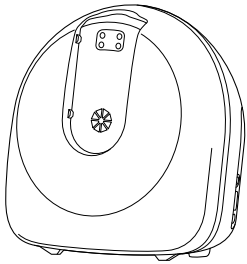
- Customers shall be responsible for decision-making and management regarding the handling of the odorants to be injected into the sub-cartridges (sold separately).
- The sub-cartridge material uses anodized aluminum, POM, and PET. Use odorants that do not affect the material.
Furthermore, the material may be subject to change without notice. Customers shall be responsible for making decisions about the compatibility of odorants.
- Sony does not assume any responsibility for the odorants used.
- Follow the steps listed in this Startup Guide or the Help Guide to carry out the series of odorant injection tasks. If the work is not performed correctly, the odorant may leak, adhere to the unit, and leave an odor.

Checking the package contents

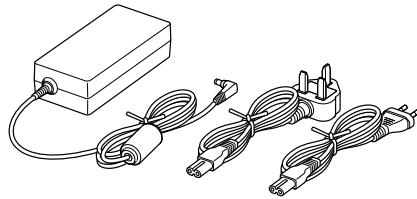
In the event that any items are missing, please contact the dealer where the unit was purchased. The numbers in parentheses indicate the number of each item.

The custom cartridge, cartridge clammer, nose guide, and odorant release port cover are optional accessories.

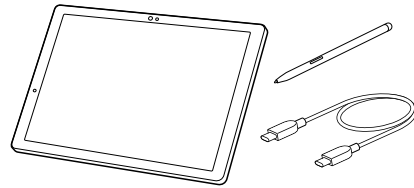
- **Main unit (1)**



- **AC adapter (1)/power cord (2)**



- **Dedicated tablet* set (1)**



The dedicated "Scent Canvas™" app is pre-installed.

- **Startup Guide (this manual)**

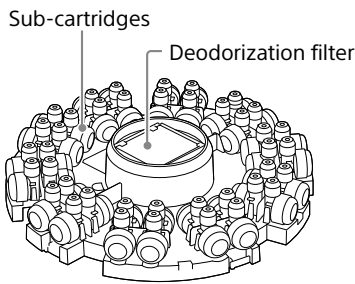
* The specifications of the dedicated tablet vary depending on the time of purchase.

EN

Optional accessories

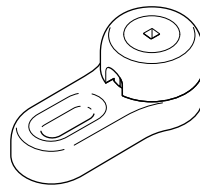
- **Custom cartridge**

(hereinafter, listed as "cartridge")



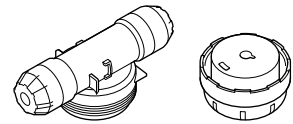
The cartridge is equipped with 40 odorant injecting sub-cartridges. Cartridge stickers and replacement deodorization filter are included.

- **Cartridge clammer**



Use the clammer together with a commercially available torque wrench to open and close the sub-cartridges. The sub-cartridges can be hermetically sealed.

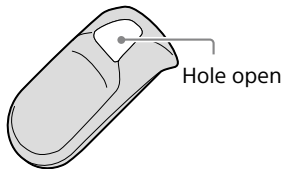
- **Sub-cartridge set**



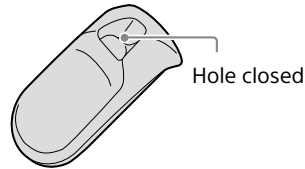
This is a set for adding sub-cartridges. Cartridge stickers and replacement deodorization filter are also included.

- **Nose guide/odorant release port cover**

Nose guide



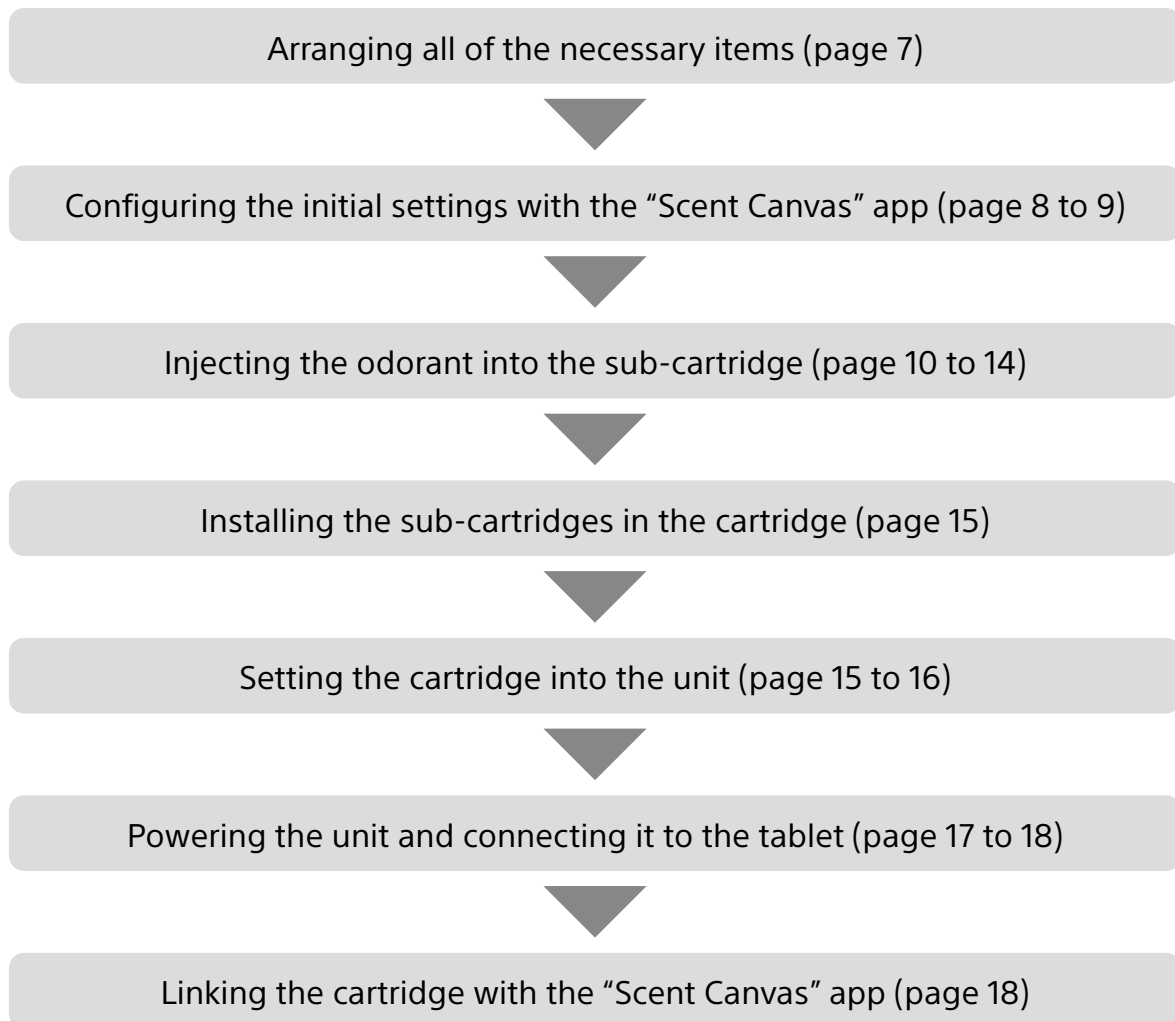
Odorant release port cover



Install a new nose guide on the unit for each user. When not in use, install the odorant release port cover on the unit.

Custom cartridge preparation flow

This manual describes the initial settings in the “Scent Canvas” app, the process of injecting odorant into a sub-cartridge, and the process of linking a custom cartridge (sold separately) with the “Scent Canvas” app, in preparation for using a custom cartridge with the unit.

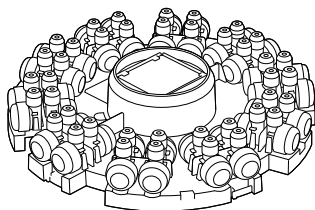


Preparation Step 1: Arranging all of the necessary items

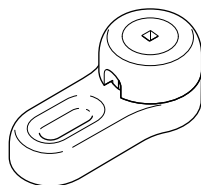
To inject the odorants into the sub-cartridges and prepare the cartridge, prepare the following items in advance.

Optional accessories

- Custom cartridge



- Cartridge clumper



Commercially available items

The necessary items are not limited to those listed below. Arrange the necessary items according to the odorants to be used and carry out the odorant injection work with the appropriate clothing and environment. If anything is unclear, please contact the dealer where the unit was purchased. The illustrations are for reference only.

- Odorants to be used (maximum of 40 different types)

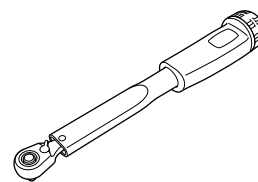


Note

Sony does not assume any responsibility for the odorants used.

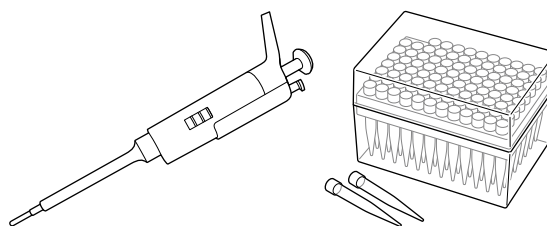
- Torque wrench

Prepare a torque wrench with an insertion angle of 6.3 mm to 6.35 mm (1/4 inch) that can set a torque of 3.5 N·m.



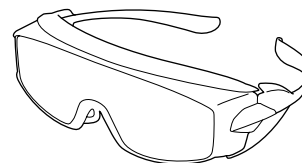
- Micropipette and other dispensing burettes

These are used to inject the odorants. Up to 0.66 mL of odorant can be injected in a sub-cartridge. Use the appropriate product according to the volume and odorant to be injected.



(The illustration shows a micropipette for reference only.)

- Protective glasses

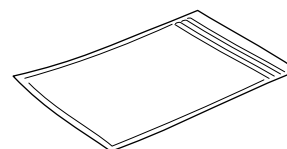


- Protective gloves



- Trash bag for tip disposal

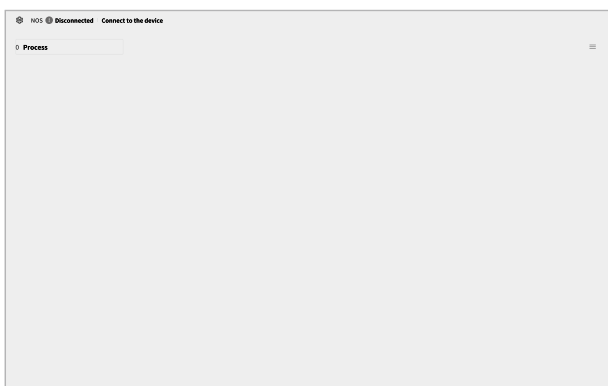
This bag is used for the disposal of used micropipette tips.



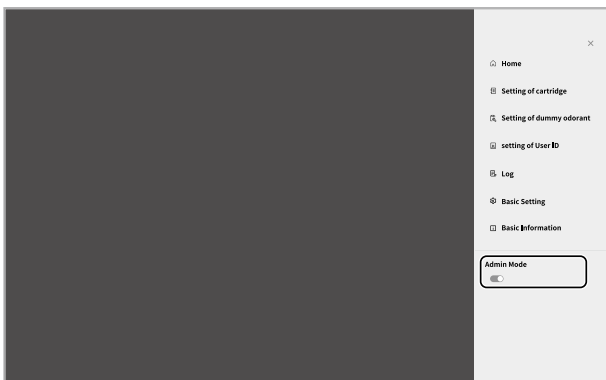
Preparation Step 2: Configuring the initial settings with the “Scent Canvas” app

Charge the dedicated tablet to a sufficient level in advance. Check the tablet’s Operating Instructions for the charging method.

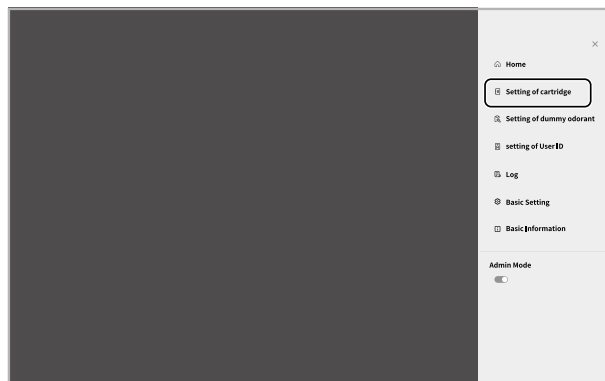
- 1 Turn on the dedicated tablet and launch the “Scent Canvas” app.
- 2 Follow the on-screen instructions to select your country/region, check the Software License, and set the language.
When the check finishes, the Home screen is displayed.



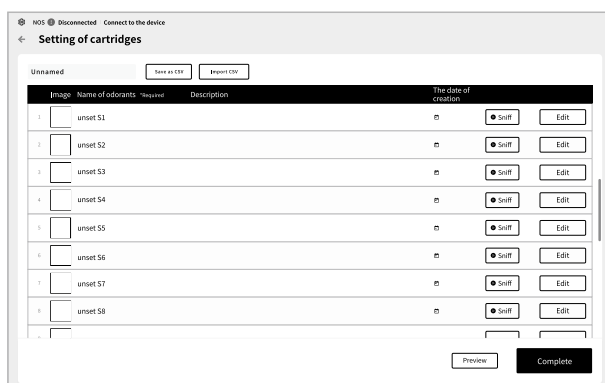
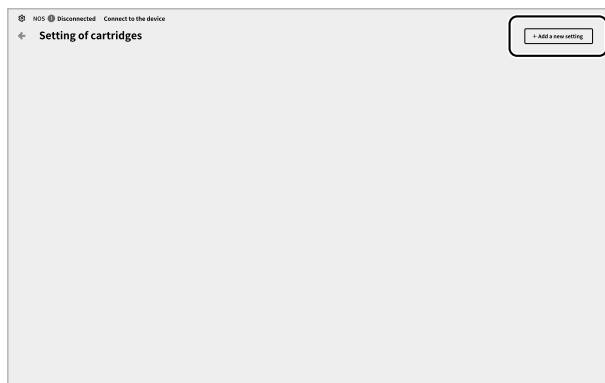
- 3 Tap **≡ (Settings)** in the upper right part of the Home screen followed by the **[Admin Mode] (On/Off)** switch to turn Administrator Mode on.



- 4 Tap **≡ (Settings)** in the upper right part of the Home screen and then tap **[Cartridge Settings]**.



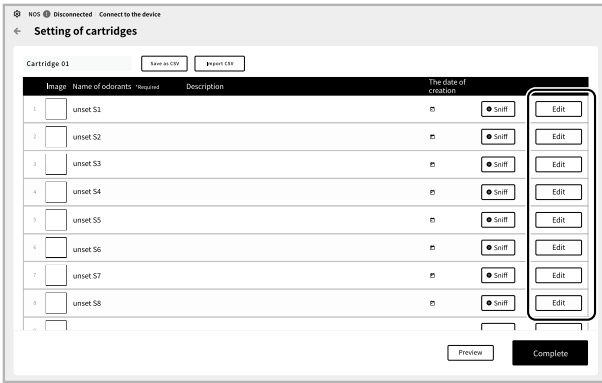
- 5 Tap **[+ Add a new setting]** in the upper right part of the screen and then tap **[Create]** on the **[Do you want to create a new cartridge setting?]** screen.
The **[Cartridge Settings]** screen is displayed.



The odorant registration screen is displayed.

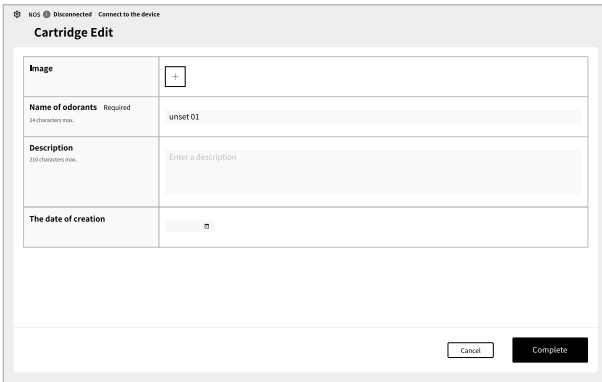
- 6 Tap **[Unnamed]** in the upper left part of the screen and enter the cartridge name.

7 Tap [Edit] for the number of the sub-cartridge to register an odorant on the [Cartridge Settings] screen.



8 Enter the odorant information on the [Edit Cartridge] screen.

Enter the [Odorant name] (*Required). And enter the thumbnail image, description, and date of odorant injection as needed.



[Image]:

Save any image to the tablet and set it as the thumbnail image.

[Odorant name] (*Required):

Register the name of the odorant used for each sub-cartridge number (maximum of 24 characters).

[Description]:

Enter the explanatory text for each odorant (maximum of 210 characters).

[Creation date]:

Set the date of odorant injection.

9 Tap [Save] when the odorant information has been entered.

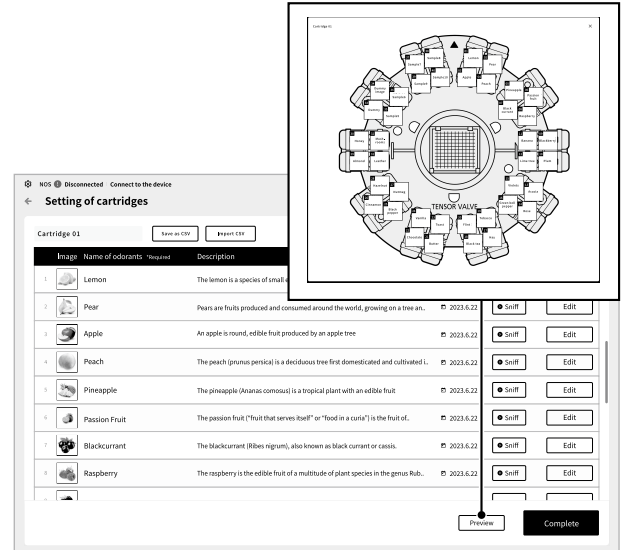
10 Repeat steps 7 through 9 to register the odorants.

Up to 40 different types of odorants can be registered.

11 When all of the odorants have been registered, check the registration details and tap [Complete].

Tap [Preview] to display the cartridge diagram and check the number and position of the sub-cartridges with registered odorants.

Tap [Complete] to save the cartridge settings with the entered details.



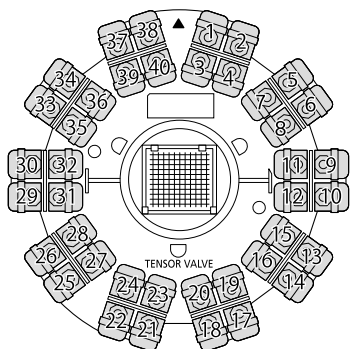
Hints

- You can additionally purchase custom cartridges and register multiple custom cartridge settings (maximum of 20).
- You can use a CSV-formatted file to batch register the text for [Odorant name] and [Description] entry. For details about how to use batch registration, refer to the Help Guide.

Preparation Step 3: Removing sub-cartridges from the cartridge

- 1 Place the cartridge on a flat surface.
- 2 Check the sub-cartridge into which the odorant will be injected.

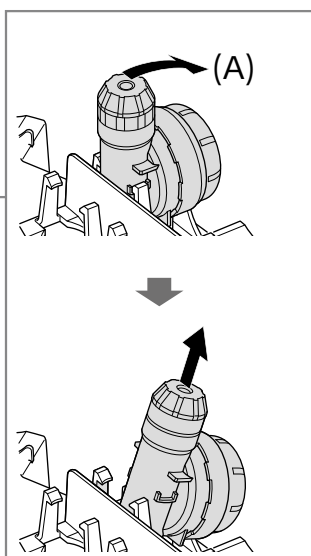
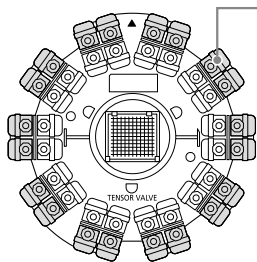
Check the position of the sub-cartridge with the number that registered the odorant with the "Scent Canvas" app.



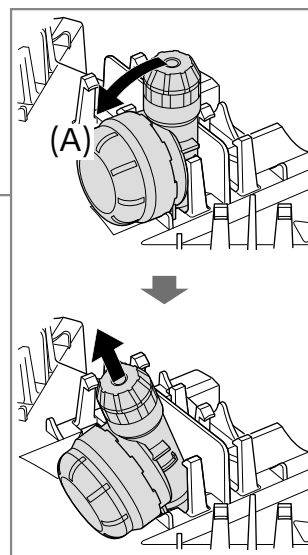
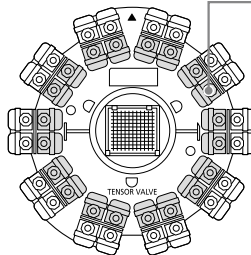
- 3 Remove the sub-cartridge with the number verified in step 2.

Tilt the sub-cartridge in direction (A) and pull it out.

Sub-cartridges on the outside



Sub-cartridges on the inside

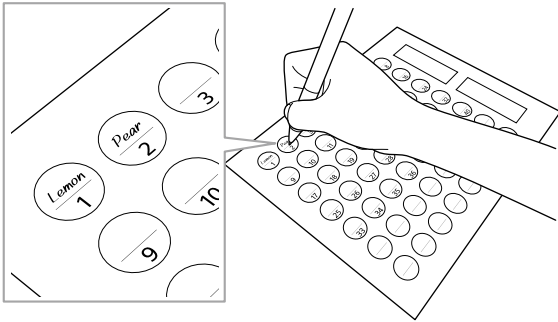


Preparation Step 4: Affixing stickers to the sub-cartridges

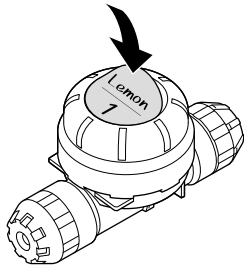
1 Write the odorant name and other notes on the stickers included with the cartridge.

Write the sub-cartridge number, odorant name, and other notes while checking the odorant on the Preview screen of the "Scent Canvas" app (refer to step 11 on page 9).

It is recommended that you write with a permanent marker.



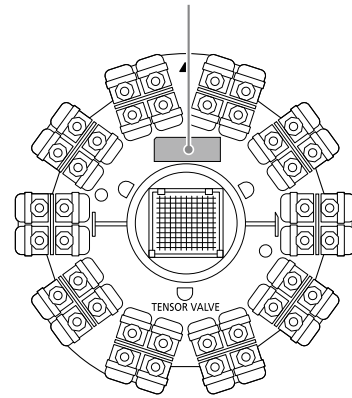
2 Affix the sticker in the center of the top side of the sub-cartridge.



Affixing the cartridge name sticker

It is recommended that you write the cartridge name on the rectangular sticker. This makes it easy to identify when using multiple cartridges. Affix the sticker with the cartridge name written on it above the deodorization filter.

Sticker affixing position



Preparation Step 5: Injecting the odorant into the sub-cartridge

Please do the following before starting the odorant injection work.

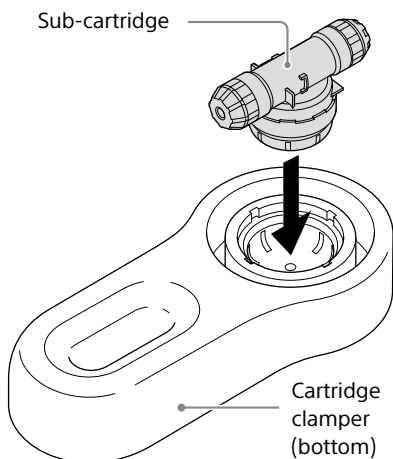
- Set the torque wrench to 3.5 N·m. For details on how to use the torque wrench, please check the instruction manual for the torque wrench you are using. Opening and closing the sub-cartridge with a torque that is not set to 3.5 N·m may damage the cartridge clamber and sub-cartridge or cause the odorant to leak.
- Set the dispensing volume of the dispensing burette to a maximum of 0.66 mL. For details on how to use the dispensing burette, please check the instruction manual for the dispensing burette you are using.
- Please make preparations suited to the odorant you are using such as wearing protective glasses, protective gloves, etc.

Follow the steps below to carry out the series of odorant injection tasks. If the work is not performed correctly, the odorant may leak, adhere to the unit, and leave an odor.

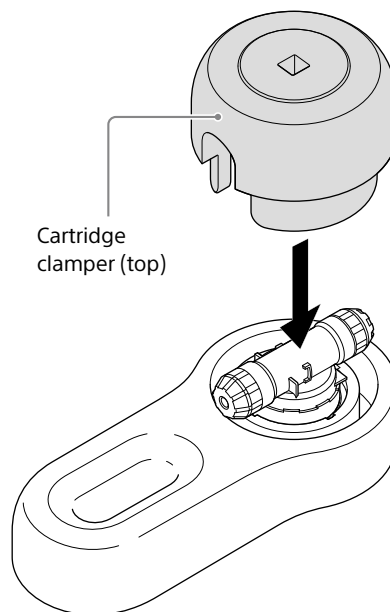
Opening the sub-cartridge

- 1 Set the sub-cartridge removed from the cartridge in the cartridge clamber (bottom).**

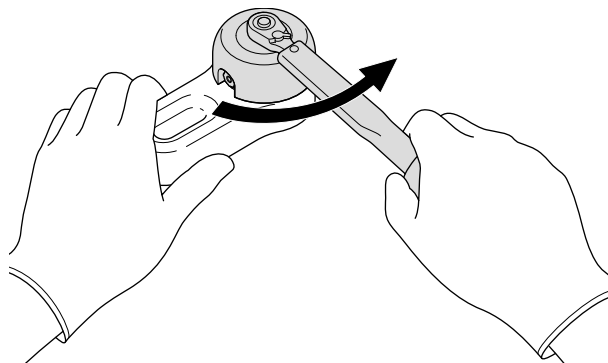
Check that the sub-cartridge does not move once set.



- 2 Set the cartridge clamber (top) over the cartridge clamber (bottom).**

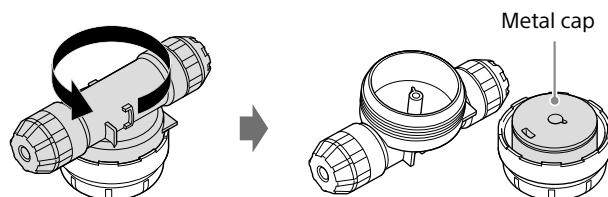


- 3 Use the torque wrench to turn the cartridge clamber (top) counterclockwise and loosen the sub-cartridge (top).**



- 4 Remove the cartridge clamber (top) and take out the sub-cartridge.**

- 5 Manually turn the sub-cartridge (top) counterclockwise to remove it and place the sub-cartridge (bottom) on the table with the top side of the metal cap facing up.**



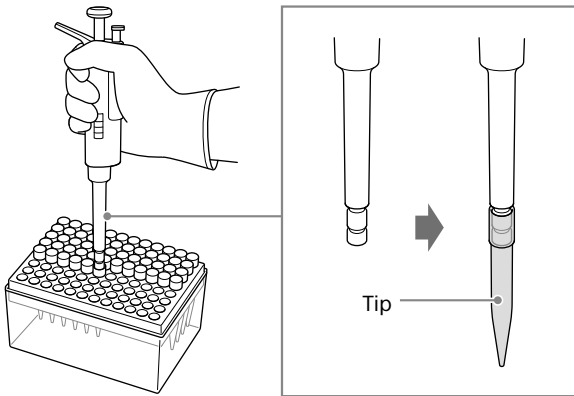
Injecting the odorant into the sub-cartridge

Use the appropriate dispensing burette according to the volume and odorant to be injected.

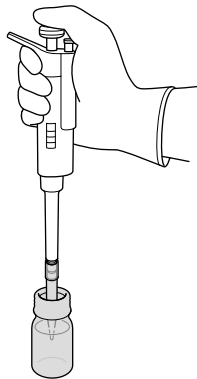
Here, the steps are explained using a micropipette for injection.

1 Have the odorant and dispensing burette ready at hand.

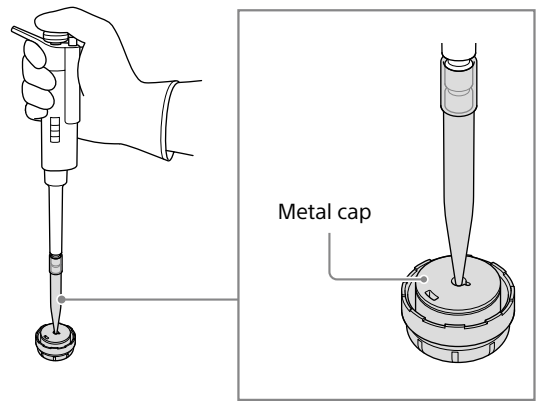
2 Attach the tip to the micropipette.



3 Aspirate a maximum of 0.66 mL of the odorant with the micropipette.



4 Inject the odorant from the hole in the center of the top side of the metal cap.

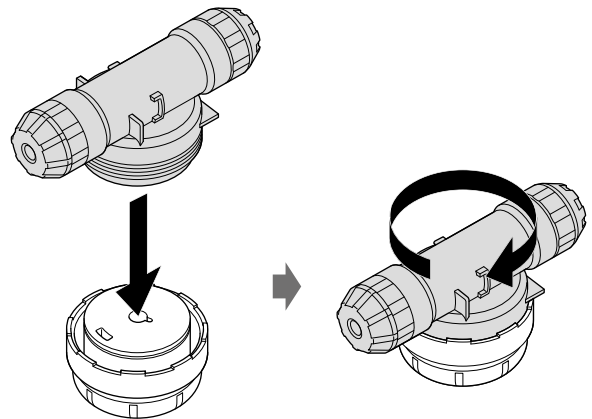


Notes

- Up to 0.66 mL of odorant can be injected. If more than 0.66 mL is injected, the odorant may leak and cause the unit to smell or malfunction.
- In the event that the odorant leaks, wear protective gloves and wipe it off appropriately with a cloth, etc. according to the odorant.

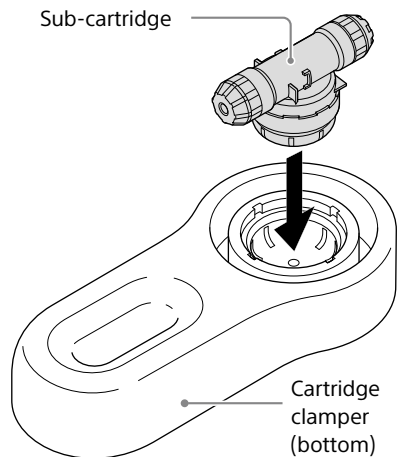
Sealing the sub-cartridge hermetically

1 Place the sub-cartridge (bottom) on a flat surface and manually turn the sub-cartridge (top) clockwise to temporarily tighten it while keeping it level.

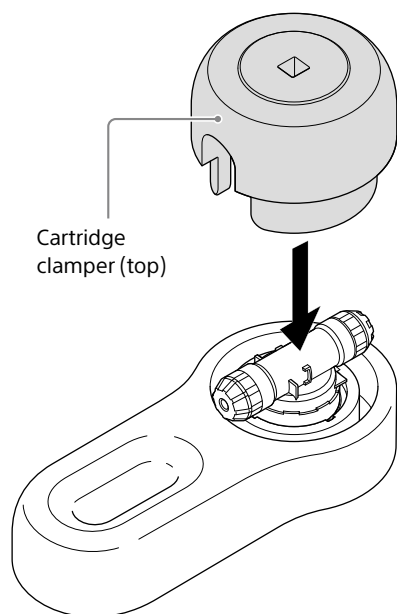


2 Keep the sub-cartridge level and set it in the cartridge clamber (bottom).

Check that the sub-cartridge does not move once set.

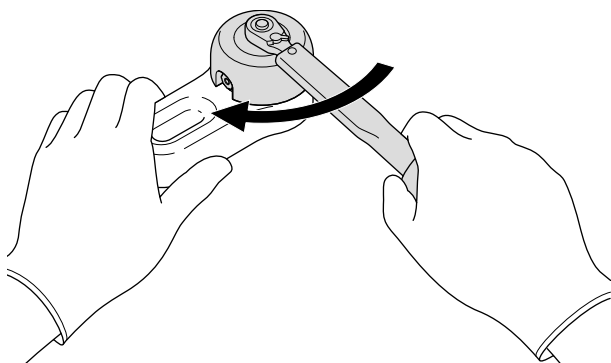


3 Set the cartridge clamber (top) over the cartridge clamber (bottom).



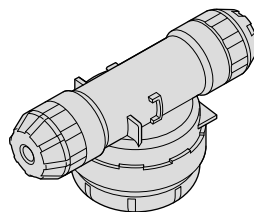
4 Use the torque wrench set to 3.5 N·m to turn the cartridge clamber (top) clockwise until it clicks and tighten the sub-cartridge (top).

When you hear it click, the sub-cartridge is hermetically sealed. (The sound indicating that it is sealed may differ depending on the torque wrench used.)



5 Remove the sub-cartridge from the cartridge clamber and wait approximately 30 minutes.

It takes approximately 30 minutes for the odorant to permeate inside the metal cap. Do not move the sub-cartridge while you wait.



Place in a level position for approximately 30 minutes.

6 Repeat steps of "Opening the sub-cartridge" (page 12) through "Sealing the sub-cartridge hermetically" (page 13) to inject the odorants into the remaining sub-cartridges.

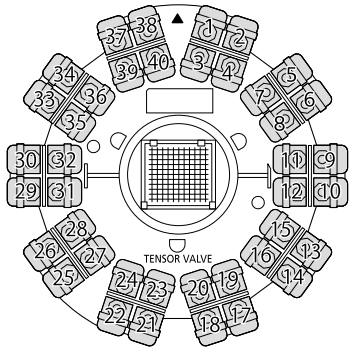
Notes

- Tightening the sub-cartridge with a torque that is not set to 3.5 N·m may damage the cartridge clamber and sub-cartridge or cause the odorant to leak.
- If the specified torque is not reached while tightening with the torque wrench, the cartridge clamber may be defective. To replace the cartridge clamber, please contact the dealer where the unit was purchased.
- A sub-cartridge can only be used once. Do not reuse a sub-cartridge that was injected with an odorant one time.
- Do not open a sub-cartridge that was injected with an odorant and sealed. Doing so may cause the odorant to leak.

Preparation Step 6: Installing the sub-cartridges in the cartridge

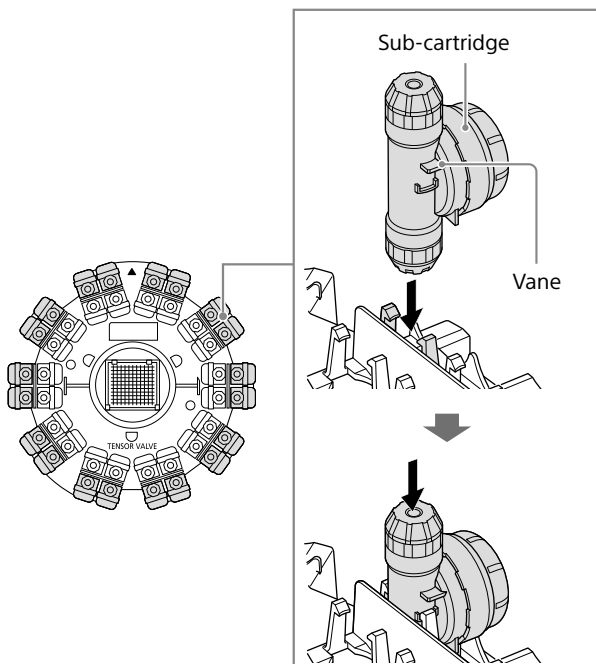
- 1 Place the cartridge on a flat surface.
- 2 Check the install position of the sub-cartridge.

Install the sub-cartridge in the position indicated by the number on the sticker affixed to the sub-cartridge.



- 3 Install the sub-cartridge in the cartridge.

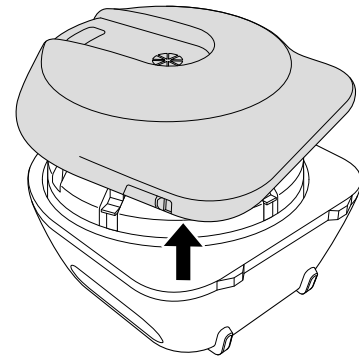
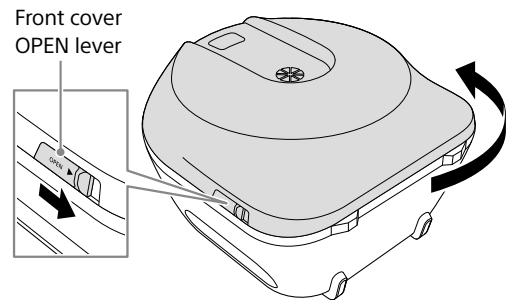
Orient the sub-cartridge so that the vane part is on the upper side and install it directly into the cartridge.



Preparation Step 7: Setting the cartridge into the unit

- 1 Lay the unit down and remove the front cover.

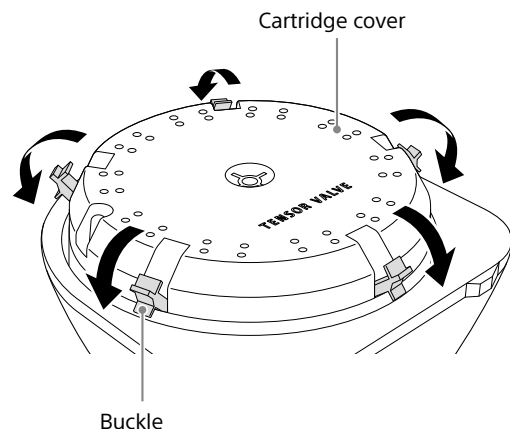
Slide the front cover OPEN lever, turn the front cover slightly in the counterclockwise direction, and remove the front cover.

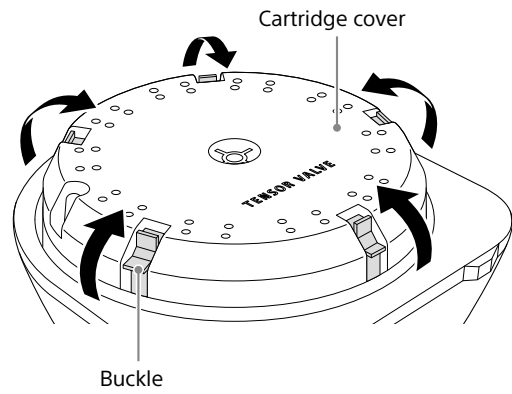
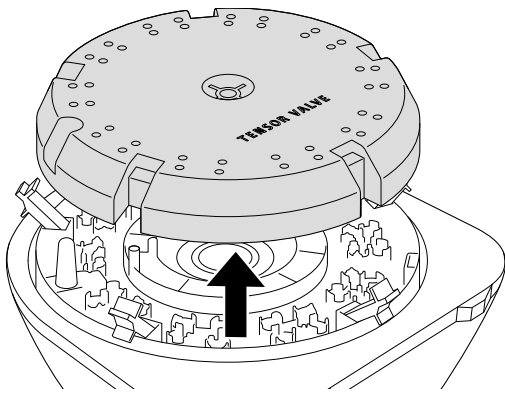


- 2 Remove the cartridge cover.

Open the 5 buckles fastening the cartridge cover to remove it.

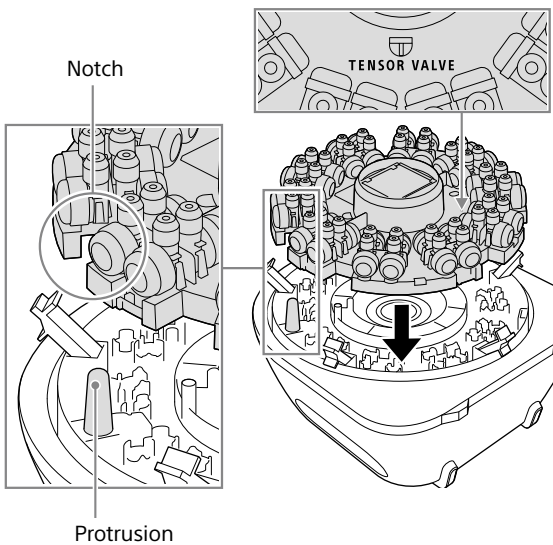
When using the cartridge for the first time, remove the cushioning material from the central part of the cartridge cover.





3 Install the cartridge.

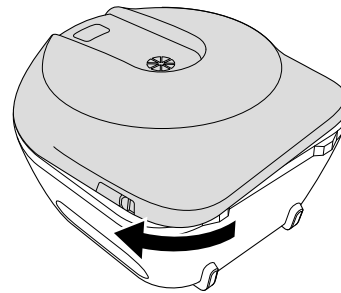
Align the cartridge notch with the protrusion and install the cartridge so that the "SENSOR VALVE" logo appears upright when the underside of the unit is in front of you.



Firmly close the buckles. If the front cover is attached without firmly closing the buckles, the cartridge cover may be damaged.

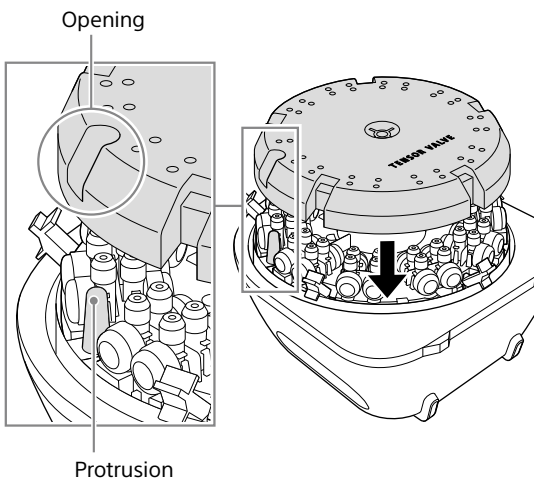
5 Attach the front cover.

Turn the front cover clockwise until it clicks to attach it.



4 Attach the cartridge cover.

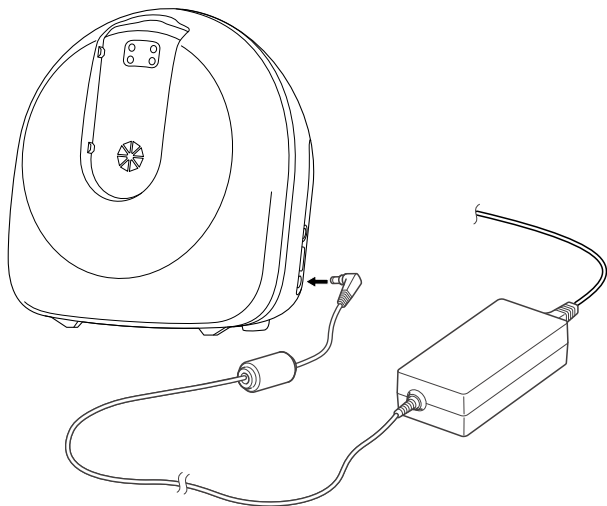
With the "SENSOR VALVE" logo appearing upright when the underside of the unit is in front of you, attach the cartridge cover so that the protrusion passes through the opening and fasten the 5 buckles.



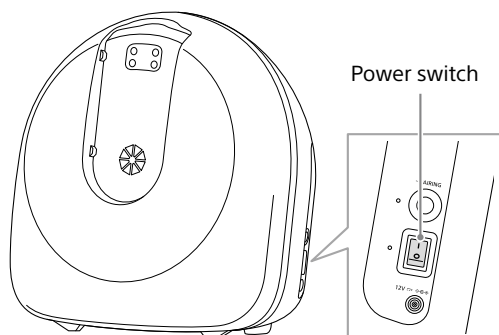
Preparation Step 8: Turning on the power to the unit

1 Connect the power cord of the AC adapter to the unit and the outlet.

When connecting the power cord to the AC adapter, select the power cord with the plug that matches the shape of the outlet.




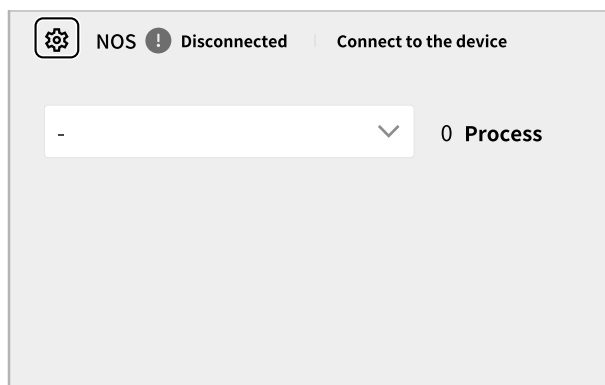
2 Turn on the power switch on the right side.



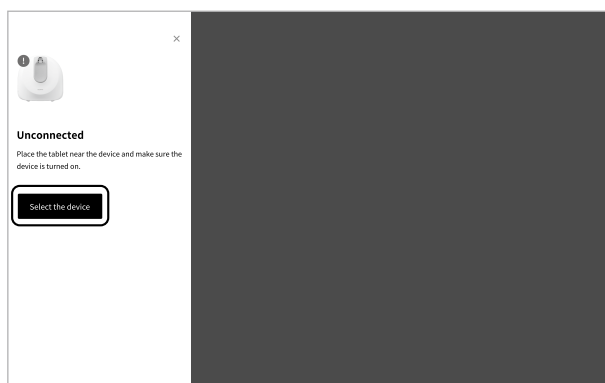
Preparation Step 9: Connecting the unit and tablet

Charge the dedicated tablet to a sufficient level in advance. Check the tablet's Operating Instructions for the charging method.

- 1 Turn on the dedicated tablet and launch the "Scent Canvas" app.
- 2 Tap  (Connection) in the upper left part of the app screen.



3 Tap [Select a device].



4 Choose and tap the unit to connect from the displayed list.

The unit and dedicated tablet are connected via Bluetooth® communication.

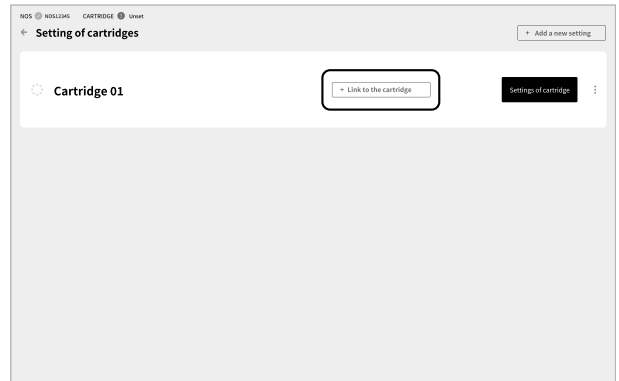


5 When [Connected] is displayed, tap X (Close) in the upper right part of the screen.

Preparation Step 10: Linking the cartridge and the cartridge setting

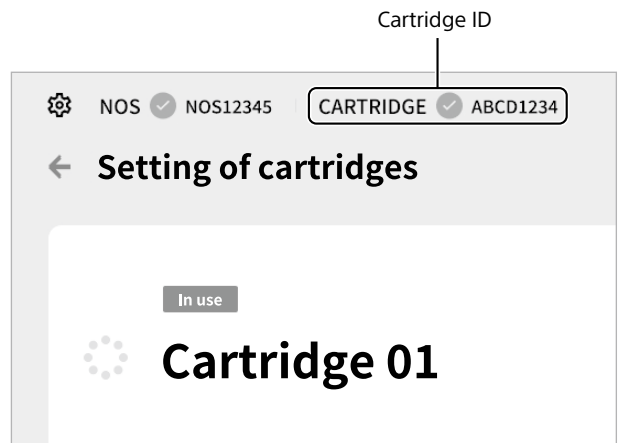
Before linking the cartridge, check that the sub-cartridges with the injected odorants are correctly installed in the cartridge. For details, see "Preparation Step 6: Installing the sub-cartridges in the cartridge" (page 15).

1 Tap [+ Link to the cartridge] on the [Cartridge Settings] screen.

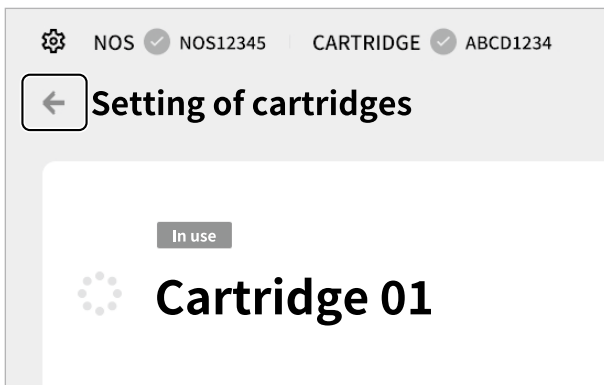


2 Check that the linking is complete.

When the linking is complete, the cartridge ID is displayed in the status display area in the upper left part of the screen, and the indicator changes from ! (Cartridge unconnected) to ✓ (Cartridge connected).



3 Tap [←] (Return).



■ Linking with other cartridge settings

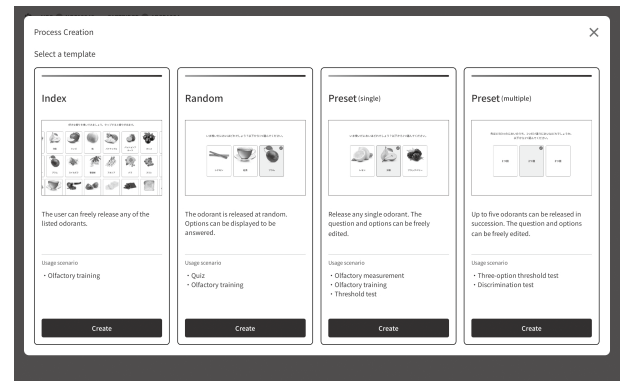
If multiple cartridge settings are registered, you can choose which cartridge setting to link to the cartridge installed in the unit. For details on linking with other cartridge settings, refer to the Help Guide.

Overview of the four types of templates

The “Scent Canvas” app provides the following four types of templates.

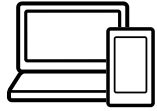
You can use the templates to customize the setting items or to add a description and create a process tailored to the application (setting file that summarizes the odorant release conditions).

For more details about how to use the templates, refer to the Help Guide.



- **Index**
Select any odorant from a list of registered odorants to release an odorant.
- **Random**
This type of template randomly releases an odorant before offering choices and having the user answer. Explanations for each question and the number of correct answers for the question can be displayed.
- **Preset (single)**
This type of template releases one arbitrary odorant before offering choices and having the user answer. Explanations for each question and the number of correct answers for the question can be displayed.
- **Preset (multiple)**
This type of template continuously releases multiple odorants before offering choices and having the user answer. Explanations for each question and the number of correct answers for the question can be displayed.

Help Guide (Web manual)



The Help Guide is an online manual that can be viewed via the Internet using a computer or smartphone.

For information about how to create a process using the template or how to use the unit with the custom cartridge, refer to the Help Guide.



https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/

Troubleshooting

If the unit or “Scent Canvas” app does not work properly, follow the steps below.

- ① **Save the data recorded by the “Scent Canvas” app.**
Exit the process with the “Scent Canvas” app.
- ② **Turn the power to the unit off and on.**
Press the power switch on the right side of the unit to turn off the power and then turn it on again.
- ③ **Relaunch the “Scent Canvas” app.**
 1. Press and hold the “Scent Canvas” app icon on the tablet Home screen and tap [Ⓢ] – [Force stop] – [OK]. (Depending on your tablet, the steps may be: press and hold the “Scent Canvas” app icon, and select [App info] – [FORCE STOP] – [OK].)
 2. Return to the Home screen and launch the “Scent Canvas” app.



Check the support website.

<https://www.sony.net/nos-support-global/>

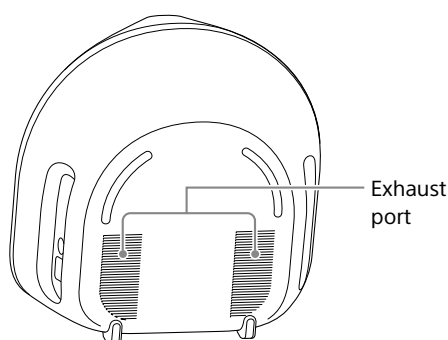


Contact the dealer where the unit was purchased.

Precautions

■ Use of this product

- Avoid using this product in a location with strong odors.
- If the released odorants remain inside the room, ventilate the room.
- Be sure to use authorized products for custom cartridges, sub-cartridges, cartridge clampers, nose guides, and odorant release port covers, which are sold separately.
- Do not use any adapters other than the supplied AC adapter.
- Do not block the exhaust port on the rear of the unit. If the exhaust port is blocked, it will become unable to deodorize the unit and may stop working correctly.



■ Handling of personal information

- Personal information, answer results, and other data recorded by the "Scent Canvas" app are stored on the dedicated tablet. Please handle such data with sufficient care.
- The personal information, answer results, and other data recorded by the "Scent Canvas" app are not encrypted. Please beware of data leakage via the USB port of the dedicated tablet or unauthorized access by third parties over the Internet.

■ Heat generation

The dedicated tablet may heat up during operation. Wait until the temperature decreases before using the tablet.

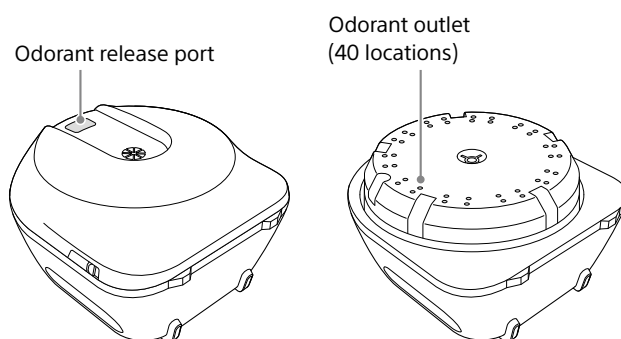
■ Handling custom cartridges (sold separately) and sub-cartridge sets (sold separately)

- When injecting odorant into a sub-cartridge, perform the work by following the procedures listed in the Help Guide or the Startup Guide (this manual).
- Up to 0.66 mL of odorant can be injected. If more than 0.66 mL is injected, the odorant may leak and cause the unit to smell or malfunction.
- In the event that the odorant leaks, wear protective gloves and wipe it off appropriately with a cloth, etc. according to the odorant.

- A sub-cartridge can only be used once. Do not reuse a sub-cartridge that was injected with an odorant one time.
- Do not subject the cartridges or sub-cartridges to strong impact such as dropping them on the floor. Doing so may cause them to malfunction.

■ Maintenance

- Carefully wipe away any dirt or moisture on the unit before placing it in storage. If the unit is very dirty, wipe it clean with dehydrated ethanol.
- If you detect other odorants, clean the front cover odorant release port and the cartridge cover odorant outlet (both the front and back sides) with a cotton swab moistened with dehydrated ethanol. If you are concerned about the odorant, repeatedly clean these areas with dehydrated ethanol several times. Depending on the odorants used, take appropriate measures such as wearing protective gloves, etc.



■ Storage

- To prevent contamination and deterioration, do not store the unit or nose guides, odorant release port covers, custom cartridges, sub-cartridges, or cartridge clampers, which are separately purchased accessories, in locations with high temperatures, direct sunlight, high humidity, strong odors, etc.
- Store cartridges equipped with sub-cartridges that have injected odorants under conditions that are suitable for the odorants used.

■ Notes on using wireless LAN

Please note that Sony cannot make any guarantees regarding malfunction, failure, or damage to the dedicated tablet caused by connecting to the Internet, except when instructed by the manufacturer or dealer.

Disposal

■ Disposal of the unit, nose guide, odorant release port cover, and cartridge clamper

Discard these items according to the ordinances, etc. of the region or municipality where you live.

■ Disposal of the cartridge and sub-cartridges

Discard these items according to the ordinances, etc. of the region or municipality where you live.

If you have any problems concerning disposal, please contact the dealer where the unit was purchased.

■ Disposal of the dedicated tablet

Follow the method listed in the tablet's Operating Instructions to dispose of the dedicated tablet.

Specifications

Main unit

Model No.

NOS-DX1000

Maximum external dimensions (W × H × D)

Approx. 37.4 cm × 37.8 cm × 25.3 cm

Mass

Approx. 5.2 kg

Power source

DC 12 V (using the supplied AC adapter)

Power consumption (maximum)

Approx. 6.0 W

Eco and energy saving

Power consumption (Off mode): 0.3 W

Power consumption (Standby mode/Low power mode): Not available

Power consumption (Networked standby mode): 2.0 W (Bluetooth)

Networked standby mode activated: Within 20 minutes (default)

Recommended environment

Ambient temperature: 20°C to 25°C

Ambient humidity: 40% to 70%

Odorant source

Cartridge system: a maximum of 40 types of odorants can be loaded into one cartridge

Odorant switchover time

Approx. 3 seconds

Odorant release time

1 to 10 seconds

Odorant release method

Gaseous diffusion method (non-heated, dry air method)

Operating method

Operate from the "Scent Canvas" app on the supplied dedicated tablet

Communication method

Bluetooth Ver. 5.0 (Bluetooth Low Energy)

Dedicated tablet

Please see the Operating Instructions for the tablet.

Trademarks and copyrights

- Tensor Valve is a trademark or registered trademark of Sony Group Corporation.
- Scent Canvas is a trademark or registered trademark of Sony Group Corporation.
- The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sony Group Corporation and its subsidiaries is under license.
- Wi-Fi®, Wi-Fi Alliance®, and Wi-Fi Direct® are registered trademarks of Wi-Fi Alliance.
- Android is a trademark or registered trademark of Google Inc.

- Please note that the specifications and external appearance may be subject to change without notice for improvement.
- The actual values of specifications may deviate from the estimated ones depending on the actual environment and method of use.

Guide de démarrage (le présent manuel)



Le Guide de démarrage décrit la procédure de préparation jusqu'à l'injection de l'agent odorant dans les cartouches personnalisables qui peuvent être achetées séparément.

Guide d'aide (manuel Web)



Le Guide d'aide est un manuel en ligne qui peut être consulté via Internet à l'aide d'un ordinateur ou d'un smartphone. Pour plus d'informations sur le système d'olfactométrie nouvelle génération et sur l'utilisation des cartouches personnalisables (vendues séparément), consultez le site Web suivant.

https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/



Consignes de sécurité

Fabricant : Ce produit a été fabriqué par ou au nom de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon.

Le représentant autorisé de l'importateur/fabricant de l'UE et du Royaume-Uni est indiqué à l'adresse Internet suivante :

<https://www.sony.net/nos-support-global/>

Caractéristiques de communication

Bande de fréquences : 2402 MHz — 2480 MHz

PIRE maximale (dBm) : 6 dBm

Par la présente, Sony Corporation déclare que cet équipement est conforme à la directive 2014/53/UE et aux exigences légales pertinentes en vigueur au Royaume-Uni. Le texte intégral de la déclaration de conformité est disponible à l'adresse Internet suivante :

<https://www.sony.net/nos-eu-compliance/>



Traitement des appareils électriques et électroniques en fin de vie (applicable dans les pays de l'Union Européenne et dans les autres pays disposant de systèmes de collecte sélective)

Ce symbole, apposé sur le produit ou sur son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. En revanche, il doit être rapporté à un point de collecte approprié pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. En vous assurant que ce produit est bien mis au rebut de façon appropriée, vous participez activement à la prévention des conséquences négatives que leur mauvais traitement pourrait provoquer sur l'environnement et sur la santé humaine. Le recyclage des matériaux contribue par ailleurs à la préservation des ressources naturelles. Pour toute information complémentaire au sujet du recyclage de ce produit, vous pouvez contacter votre municipalité, votre déchetterie locale ou le point de vente où vous avez acheté le produit.

Appareil principal

■ Attention

- Ne démontez pas et ne modifiez pas l'appareil.
- Ne laissez pas de liquide ou de corps étrangers pénétrer à l'intérieur de l'appareil. Si du liquide pénètre à l'intérieur, coupez immédiatement l'alimentation, débranchez le cordon d'alimentation et contactez le revendeur auprès duquel l'appareil a été acheté.
- Ne soumettez pas l'appareil à un choc violent. Cela pourrait provoquer une explosion, une surchauffe ou un dysfonctionnement.
- Utilisez exclusivement les cartouches personnalisables dédiées (vendues séparément).
- Utilisez l'adaptateur secteur fourni.
- Veillez à ne pas vous pincer les doigts lors du remplacement des cartouches personnalisables (vendues séparément).
- Pour des raisons d'hygiène, remplacez le guide nasal (page 5) par un neuf pour chaque utilisateur.

■ À propos de l'emplacement

- N'utilisez pas l'appareil à proximité de sources d'eau.
- N'utilisez pas, ne rangez pas et ne laissez pas l'appareil dans un endroit soumis à des températures extrêmement élevées ou à une humidité élevée.
- Placez l'appareil sur une surface plane et stable.

■ À propos de l'adaptateur secteur et du cordon d'alimentation

- N'utilisez pas l'appareil avec une tension supérieure à la tension nominale de la prise murale. Le dépassement de la tension nominale dû à un « branchement en cascade » (surcharge de la prise avec trop de fiches), etc. peut provoquer un incendie en raison de la génération de chaleur.

- Insérez fermement la fiche d'alimentation jusqu'à la base de la fiche. Ne la branchez pas sur une prise murale qui est desserrée, même lorsqu'elle est enfoncée à fond jusqu'à la base.
- Lorsque vous débranchez le cordon d'alimentation, débranchez-le d'abord de la prise murale. Veillez à le débrancher en tenant la fiche et non le cordon.
- Si de la poussière ou des saletés s'accumulent entre la fiche d'alimentation et la prise murale et que l'humidité est absorbée, cela peut provoquer une dégradation de l'isolation et entraîner un incendie. Débranchez régulièrement la fiche d'alimentation de la prise murale pour éliminer la poussière et les saletés.
- Débranchez le cordon d'alimentation de l'appareil lorsque vous déplacez l'appareil.
- Pour des raisons de sécurité, débranchez le cordon d'alimentation de la prise murale lorsque l'appareil n'est pas utilisé pendant une longue période.
- Un cordon d'alimentation endommagé peut provoquer un incendie ou un choc électrique. Si le cordon d'alimentation est endommagé, demandez au revendeur auprès duquel vous avez acheté l'appareil de le remplacer.
- Débrancher ou brancher la fiche d'alimentation avec les mains mouillées peut provoquer un choc électrique.
- Lors de l'utilisation de cet appareil, veillez à ne pas couvrir l'adaptateur secteur avec une couverture ni à placer des objets dessus. Veillez à respecter les points suivants lors de l'utilisation de cet appareil :
 - Ne placez aucun objet à proximité de l'adaptateur secteur.
 - Ne couvrez pas l'adaptateur secteur avec un chiffon.
 - N'empilez pas plusieurs adaptateurs secteur.
 - Ne mettez pas l'adaptateur secteur dans une boîte, etc.
- N'enroulez pas le cordon de l'adaptateur secteur ou le cordon d'alimentation autour de l'adaptateur secteur.

■ À propos de la manipulation

- Lors du transport de l'appareil, veillez à ne pas l'endommager ni à vous blesser.

■ Attention

- Ne modifiez pas la cartouche personnalisable.
- Ne laissez pas de liquide ou de corps étrangers autres que des agents odorants pénétrer à l'intérieur. En cas d'anomalie, éteignez immédiatement l'appareil, débranchez le cordon d'alimentation et contactez le revendeur auprès duquel l'appareil a été acheté.
- Utilisez exclusivement les cartouches personnalisables dédiées (vendues séparément) et les sous-cartouches dédiées (vendues séparément).
- Ne réutilisez pas une sous-cartouche (vendue séparément) dans laquelle un agent odorant a déjà été injecté. Cela pourrait provoquer une fuite de l'agent odorant.
- N'ouvrez pas une sous-cartouche (vendue séparément) scellée dans laquelle un agent odorant a été injecté. Cela pourrait provoquer une fuite de l'agent odorant.
- Suivez les procédures décrites dans ce manuel et dans le Guide d'aide. Des procédures incorrectes peuvent entraîner des blessures ou des dommages.
- Effectuez le processus d'injection d'agent odorant sur une surface plane et stable.
- Veillez à ne pas vous pincer les doigts lors de l'installation ou du retrait d'une sous-cartouche (vendue séparément) d'une cartouche personnalisable (vendue séparément). Cela pourrait entraîner des blessures.
- Utilisez le serre-cartouche (vendu séparément) pour ouvrir ou fermer la sous-cartouche.
- Pour utiliser correctement la clé dynamométrique, lisez attentivement le mode d'emploi fourni avec celle-ci.

■ À propos de la santé de l'utilisateur

- En cas de symptômes d'allergie, arrêtez immédiatement d'utiliser l'appareil.
- Les examinateurs doivent cesser immédiatement d'utiliser l'appareil si l'utilisateur ne se sent pas bien.
- Si l'utilisatrice est enceinte ou allaitante, l'examineur doit utiliser l'appareil avec une attention particulière.

Remarques importantes

■ Précautions relatives à l'utilisation de ce produit

- Ce produit n'est pas destiné au traitement, au diagnostic ou à d'autres soins médicaux.
- N'utilisez pas ce produit à d'autres fins que la diffusion d'odeurs.

■ Précautions relatives à l'injection d'agents odorants

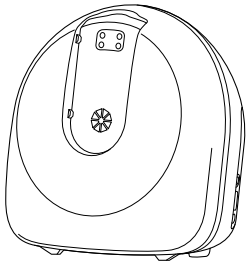
- Les clients sont responsables de la prise de décision et de la gestion concernant la manipulation des agents odorants à injecter dans les sous-cartouches (vendues séparément).
- Le matériau des sous-cartouches est composé d'aluminium anodisé, de POM et de PET. Utilisez des agents odorants qui n'affectent pas le matériau. De plus, le matériau peut être modifié sans préavis. Les clients sont responsables de la prise de décision concernant la compatibilité des agents odorants.
- Sony n'assume aucune responsabilité quant aux agents odorants utilisés.
- Suivez les étapes répertoriées dans ce Guide de démarrage ou dans le Guide d'aide pour effectuer la série de tâches pour l'injection d'agents odorants. Si le travail n'est pas effectué correctement, l'agent odorant peut fuir, adhérer à l'appareil et laisser une odeur.

Vérification du contenu de l'emballage

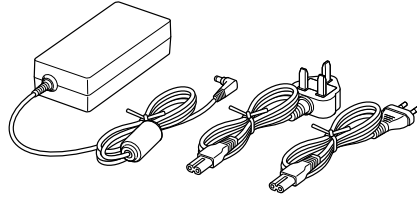
Si des éléments sont manquants, veuillez contacter le revendeur auprès duquel l'appareil a été acheté. Les chiffres entre parenthèses indiquent la quantité de chaque élément.

La cartouche personnalisable, le serre-cartouche, le guide nasal et le couvercle de l'orifice de libération d'odeur sont des accessoires en option.

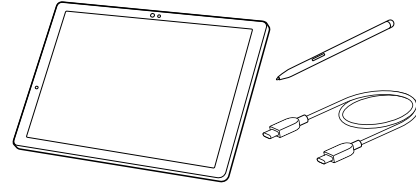
- **Appareil principal (1)**



- **Adaptateur secteur (1)/
Cordon d'alimentation (2)**



- **Ensemble tablette dédiée* (1)**



L'application dédiée « Scent Canvas™ » est préinstallée.

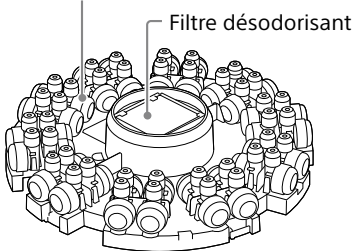
- **Guide de démarrage (le présent manuel)**

* Les spécifications de la tablette dédiée varient en fonction du moment de l'achat.

Accessoires en option

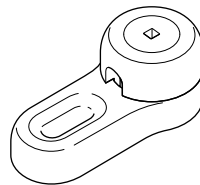
- **Cartouche personnalisable**
(ci-après dénommée « cartouche »)

Sous-cartouches



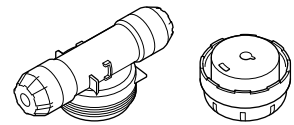
La cartouche est équipée de 40 sous-cartouches pour l'injection d'agents odorants.
Les autocollants de cartouche et le filtre désodorisant de rechange sont inclus.

- **Serre-cartouche**



Utilisez le serre-cartouche avec une clé dynamométrique disponible dans le commerce pour ouvrir et fermer les sous-cartouches. Les sous-cartouches peuvent être scellées hermétiquement.

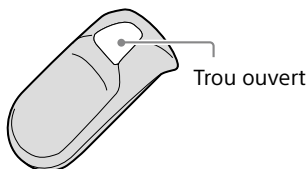
- **Jeu de sous-cartouches**



Il s'agit d'un jeu permettant d'ajouter des sous-cartouches. Les autocollants de cartouche et le filtre désodorisant de rechange sont également inclus.

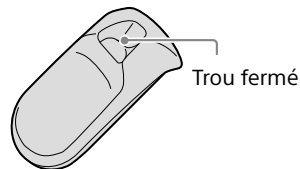
- **Guide nasal/Couvercle de l'orifice de libération d'odeur**

Guide nasal



Trou ouvert

Couvercle de l'orifice de libération d'odeur



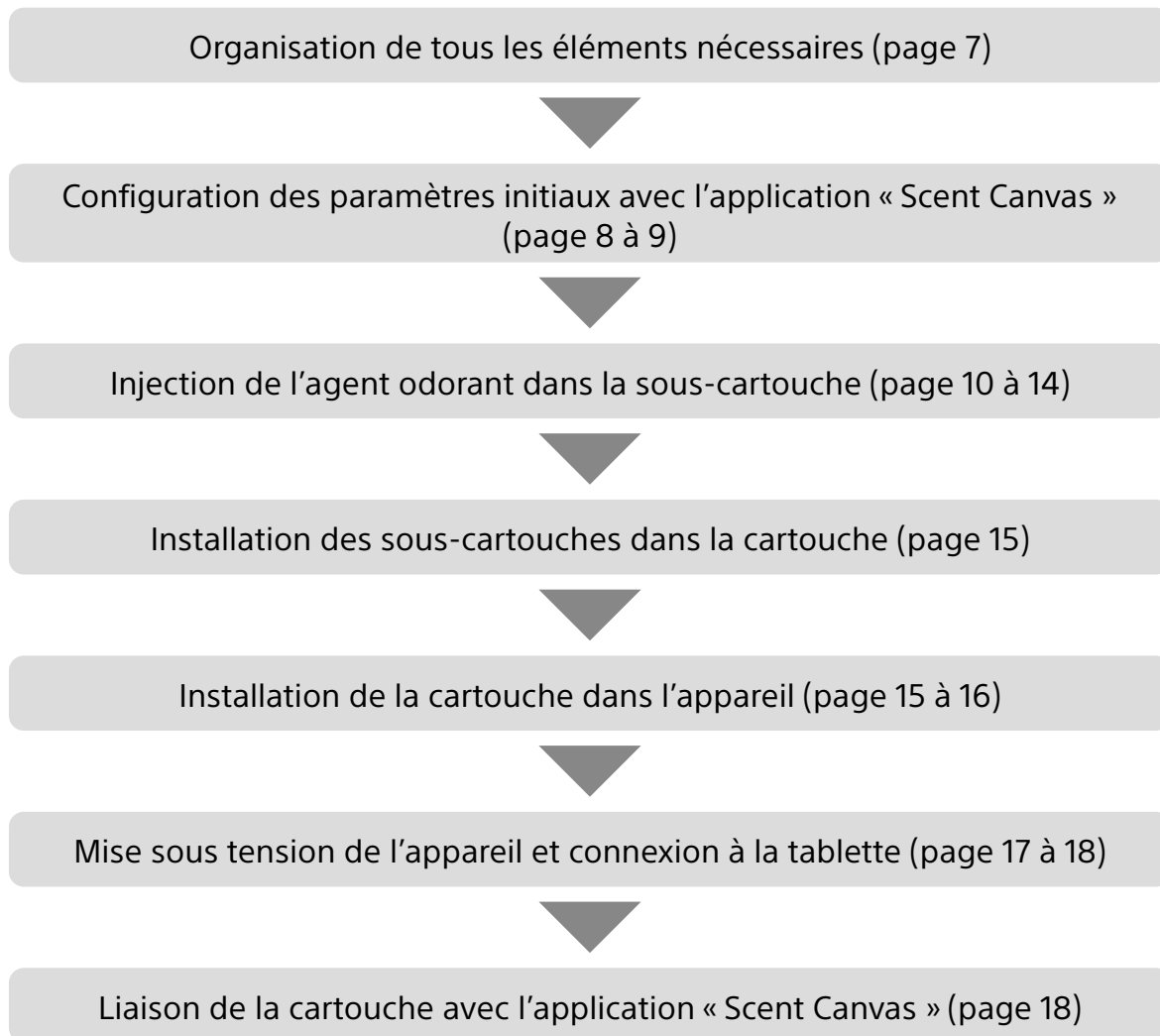
Trou fermé

Installez un nouveau guide nasal sur l'appareil pour chaque utilisateur.

Lorsque l'appareil n'est pas utilisé, installez le couvercle de l'orifice de libération d'odeur sur l'appareil.

Déroulement de la préparation d'une cartouche personnalisable

Ce manuel décrit les paramètres initiaux de l'application « Scent Canvas », le processus d'injection d'un agent odorant dans une sous-cartouche et le processus de liaison d'une cartouche personnalisable (vendue séparément) avec l'application « Scent Canvas », en vue de l'utilisation de la cartouche personnalisable avec l'appareil.

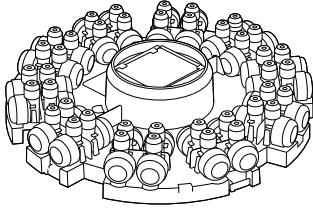


Étape 1 de la préparation : Organisation de tous les éléments nécessaires

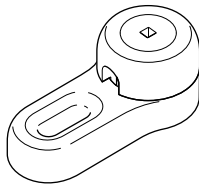
Pour injecter les agents odorants dans les sous-cartouches et préparer la cartouche, préparez les éléments suivants à l'avance.

Accessoires en option

- **Cartouche personnalisable**



- **Serre-cartouche**



Éléments disponibles dans le commerce

Les éléments nécessaires ne se limitent pas à ceux énumérés ci-dessous. Organisez les éléments nécessaires en fonction des agents odorants à utiliser et effectuez le travail d'injection des agents odorants en portant des vêtements adaptés et dans un environnement approprié. En cas de doute, veuillez contacter le revendeur auprès duquel l'appareil a été acheté.

Les illustrations sont fournies à titre indicatif uniquement.

- **Agents odorants à utiliser
(maximum 40 types différents)**

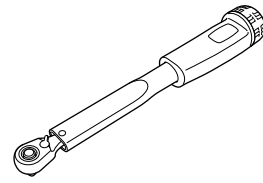


Remarque

Sony n'assume aucune responsabilité quant aux agents odorants utilisés.

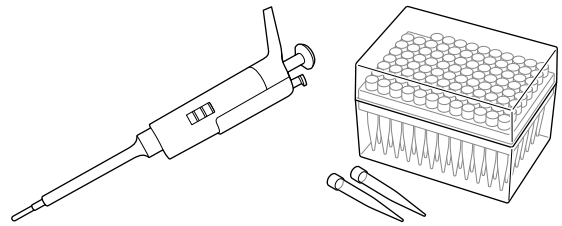
- **Clé dynamométrique**

Préparez une clé dynamométrique avec un angle d'insertion de 6,3 mm à 6,35 mm (1/4 pouce) permettant de régler un couple de 3,5 N·m.



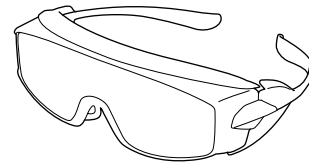
- **Micropipette et autres burettes de distribution**

Elles sont utilisées pour injecter les agents odorants. Il est possible d'injecter jusqu'à 0,66 mL d'agent odorant dans une sous-cartouche. Utilisez le produit adapté en fonction du volume et de l'agent odorant à injecter.



(L'illustration représente une micropipette à titre indicatif uniquement.)

- **Lunettes de protection**

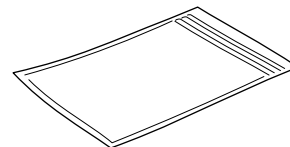


- **Gants de protection**



- **Sac poubelle pour l'élimination des pointes**

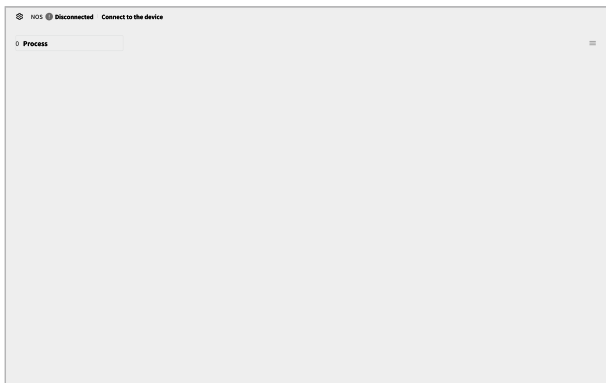
Ce sac est utilisé pour l'élimination des pointes de micropipette usagées.



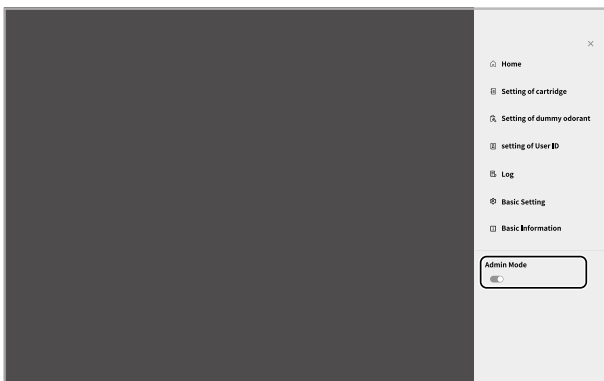
Étape 2 de la préparation : Configuration des paramètres initiaux avec l'application « Scent Canvas »

Chargez au préalable la tablette dédiée à un niveau suffisant. Consultez le mode d'emploi de la tablette pour en savoir plus sur la méthode de chargement.

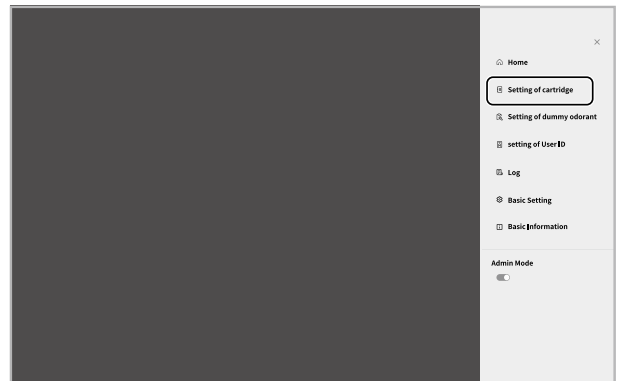
- 1 Allumez la tablette dédiée et lancez l'application « Scent Canvas ».
- 2 Suivez les instructions à l'écran pour sélectionner votre pays/région, vérifier la licence du logiciel et définir la langue. Une fois la vérification terminée, l'écran d'accueil s'affiche.



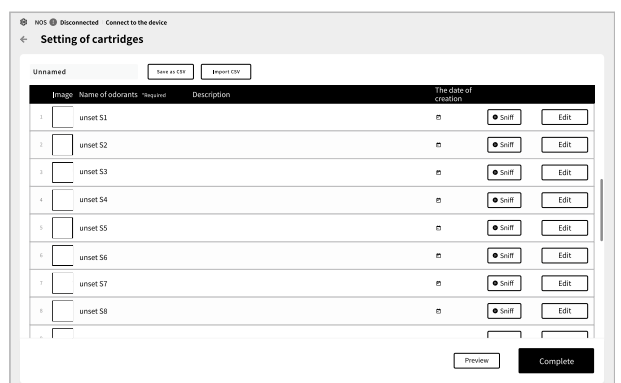
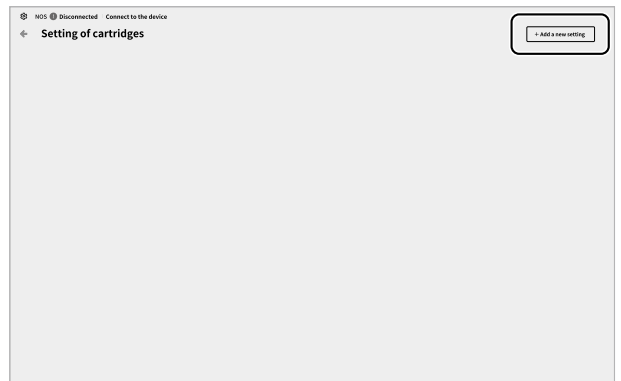
- 3 Appuyez sur ≡ (Paramètres) en haut à droite de l'écran d'accueil, puis sur le commutateur [Mode administrateur] (Activer/Désactiver) pour activer le mode administrateur.



- 4 Appuyez sur ≡ (Paramètres) en haut à droite de l'écran d'accueil, puis appuyez sur [Paramètres de cartouche].



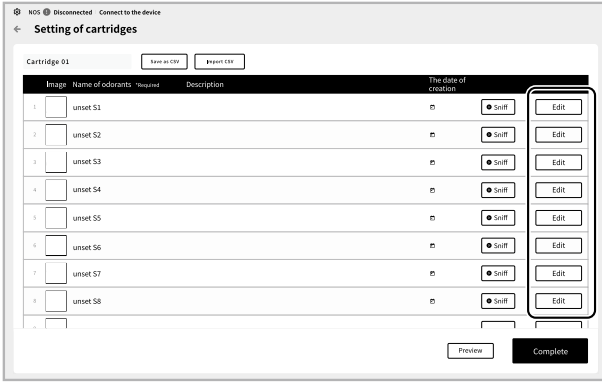
- 5 Appuyez sur [+ Ajouter un nouveau paramètre] en haut à droite de l'écran, puis appuyez sur [Créer] sur l'écran [Voulez-vous créer un nouveau paramètre de cartouche ?]. L'écran [Paramètres de cartouche] s'affiche.



L'écran d'enregistrement de l'odeur s'affiche.

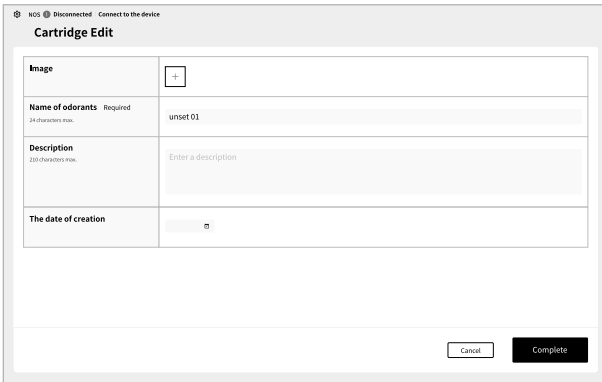
- 6 Appuyez sur [Sans nom] en haut à gauche de l'écran et entrez le nom de la cartouche.

7 Appuyez sur [Modifier] du numéro de sous-cartouche pour enregistrer une odeur sur l'écran [Paramètres de cartouche].



8 Entrez les informations sur l'odeur sur l'écran [Modification de la cartouche].

Entrez le [Nom de l'odeur] (*Requis). Ensuite, entrez l'image miniature, la description et la date d'injection de l'agent odorant selon vos besoins.



[Image] :
sauvegardez n'importe quelle image sur la tablette et définissez-la comme image miniature.

[Nom de l'odeur] (*Requis) :
enregistrez le nom de l'odeur utilisée pour chaque numéro de sous-cartouche (maximum 24 caractères).

[Description] :
entrez le texte explicatif pour chaque odeur (maximum 210 caractères).

[Date de création] :
définissez la date d'injection de l'agent odorant.

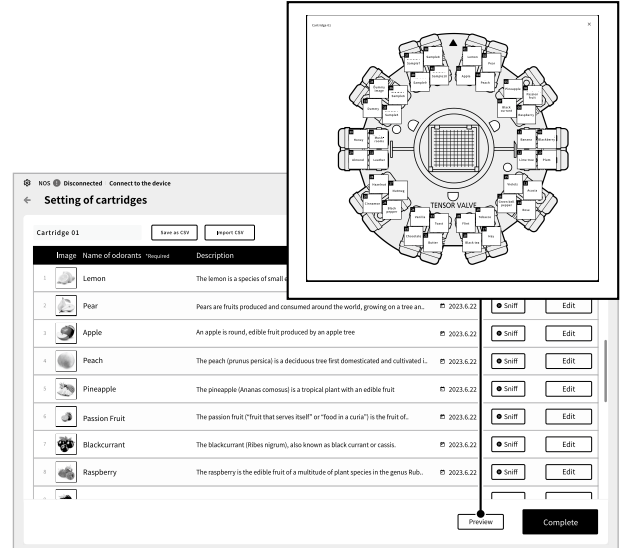
9 Appuyez sur [Sauvegarder] lorsque les informations sur l'odeur ont été saisies.

10 Répétez les étapes 7 à 9 pour enregistrer les odeurs.

Il est possible d'enregistrer jusqu'à 40 types d'odeurs différents.

11 Lorsque toutes les odeurs ont été enregistrées, vérifiez les détails de l'enregistrement et appuyez sur [Terminer].

Appuyez sur [Afficher l'aperçu] pour afficher le schéma de la cartouche et vérifier le numéro et la position des sous-cartouches avec les odeurs enregistrées. Appuyez sur [Terminer] pour sauvegarder les paramètres de la cartouche avec les détails saisis.



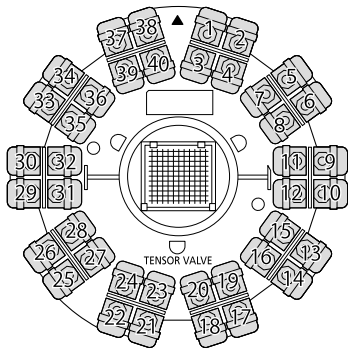
Conseils

- Vous pouvez également acheter des cartouches personnalisables et enregistrer plusieurs paramètres de cartouches personnalisables (maximum 20).
- Vous pouvez utiliser un fichier au format CSV pour enregistrer par lots le texte saisi dans [Nom de l'odeur] et [Description]. Pour plus d'informations sur l'utilisation de l'enregistrement par lots, reportez-vous au Guide d'aide.

Étape 3 de la préparation : Retrait des sous-cartouches de la cartouche

- 1 Placez la cartouche sur une surface plane.
- 2 Vérifiez la sous-cartouche dans laquelle l'agent odorant sera injecté.

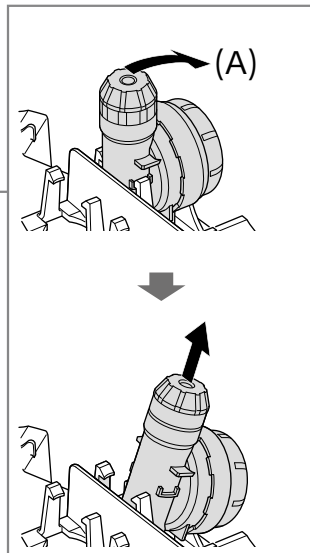
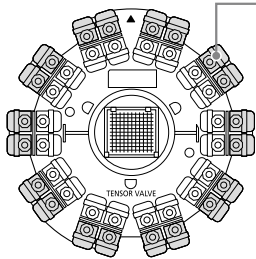
Vérifiez la position de la sous-cartouche avec le numéro de l'odeur enregistrée avec l'application « Scent Canvas ».



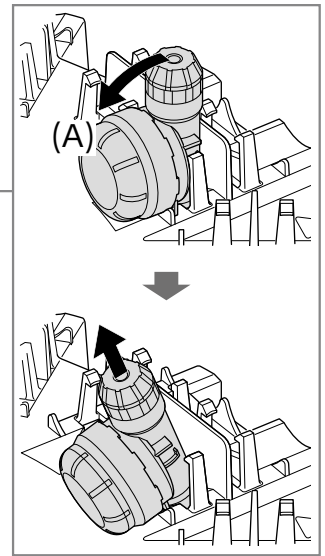
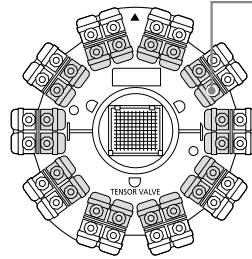
- 3 Retirez la sous-cartouche avec le numéro que vous avez vérifié à l'étape 2.

Inclinez la sous-cartouche dans le sens (A) et retirez-la.

Sous-cartouches à l'extérieur



Sous-cartouches à l'intérieur

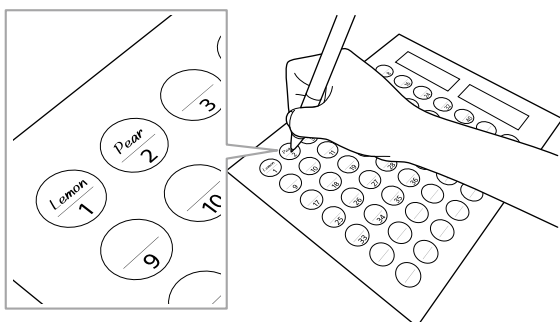


Étape 4 de la préparation : Pose d'autocollants sur les sous-cartouches

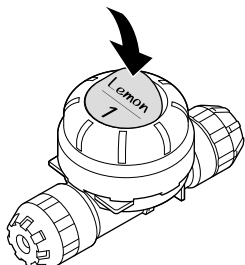
1 Écrivez le nom de l'odeur et d'autres notes sur les autocollants fournis avec la cartouche.

Écrivez le numéro de la sous-cartouche, le nom de l'odeur et d'autres notes tout en vérifiant l'odeur sur l'écran d'aperçu de l'application « Scent Canvas » (reportez-vous à l'étape 11 à la page 9).

Il est recommandé d'écrire avec un marqueur permanent.



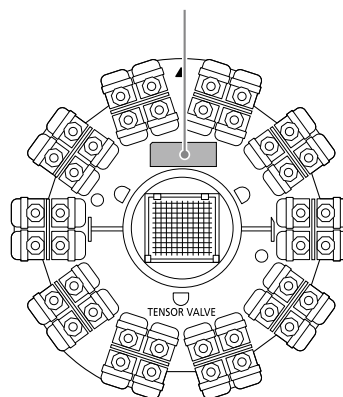
2 Collez l'autocollant au centre de la face supérieure de la sous-cartouche.



Pose de l'autocollant du nom de la cartouche

Il est recommandé d'écrire le nom de la cartouche sur l'autocollant rectangulaire. Cela facilite l'identification lors de l'utilisation de plusieurs cartouches. Collez l'autocollant portant le nom de la cartouche au-dessus du filtre désodorisant.

Position de pose de l'autocollant



Étape 5 de la préparation : Injection de l'agent odorant dans la sous-cartouche

Veillez procéder comme suit avant de commencer le travail d'injection de l'agent odorant.

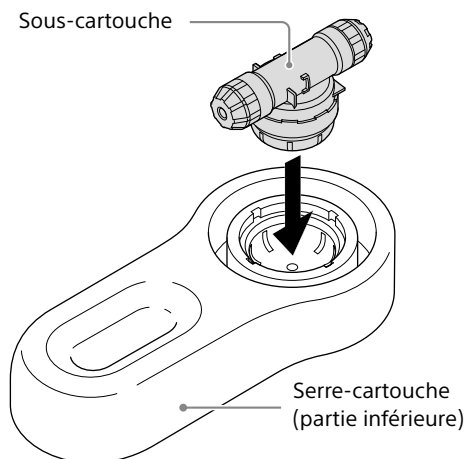
- Réglez la clé dynamométrique sur 3,5 N·m. Pour plus d'informations sur l'utilisation de la clé dynamométrique, veuillez consulter le mode d'emploi de la clé dynamométrique que vous utilisez. L'ouverture et la fermeture de la sous-cartouche à un couple non réglé sur 3,5 N·m peuvent endommager le serre-cartouche et la sous-cartouche ou provoquer une fuite de l'agent odorant.
- Réglez le volume de distribution de la burette de distribution sur maximum 0,66 mL. Pour plus d'informations sur l'utilisation de la burette de distribution, veuillez consulter le mode d'emploi de la burette de distribution que vous utilisez.
- Veuillez prendre des précautions adaptées à l'agent odorant que vous utilisez, comme le port de lunettes de protection, de gants de protection, etc.

Suivez les étapes ci-dessous pour effectuer la série de tâches pour l'injection de l'agent odorant. Si le travail n'est pas effectué correctement, l'agent odorant peut fuir, adhérer à l'appareil et laisser une odeur.

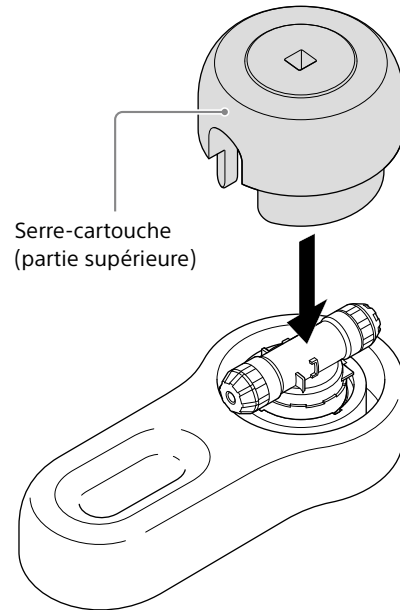
Ouverture de la sous-cartouche

- 1 Placez la sous-cartouche retirée de la cartouche dans le serre-cartouche (partie inférieure).**

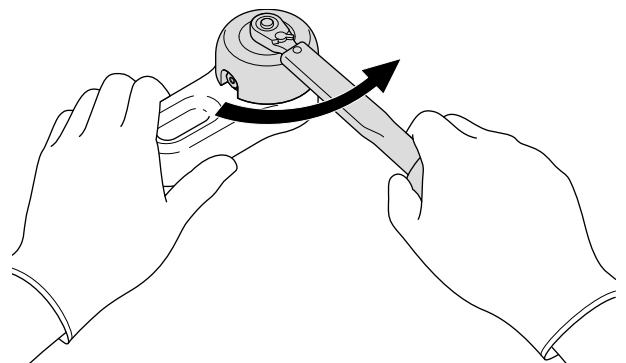
Vérifiez que la sous-cartouche ne bouge pas une fois installée.



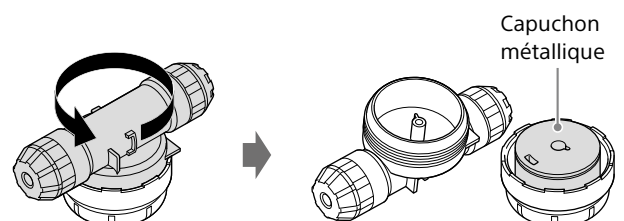
- 2 Placez le serre-cartouche (partie supérieure) sur le serre-cartouche (partie inférieure).**



- 3 Utilisez la clé dynamométrique pour tourner le serre-cartouche (partie supérieure) dans le sens inverse des aiguilles d'une montre et desserrer la sous-cartouche (partie supérieure).**



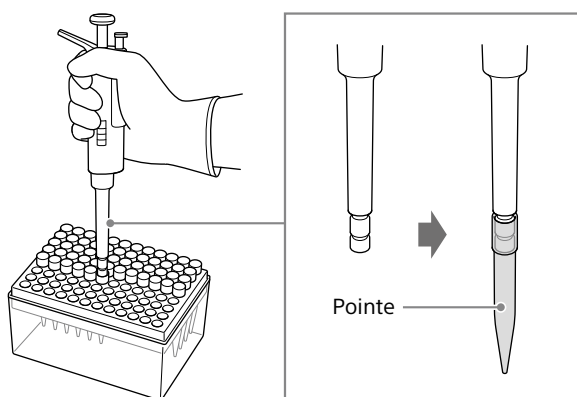
- 4 Retirez le serre-cartouche (partie supérieure) et retirez la sous-cartouche.**
- 5 Tournez manuellement la sous-cartouche (partie supérieure) dans le sens inverse des aiguilles d'une montre pour la retirer et placez la sous-cartouche (partie inférieure) sur la table avec la face supérieure du capuchon métallique vers le haut.**



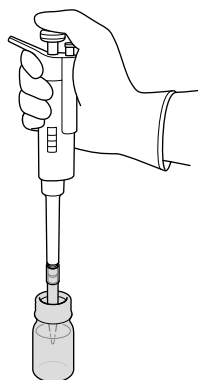
Injection de l'agent odorant dans la sous-cartouche

Utilisez la burette de distribution adaptée en fonction du volume et de l'agent odorant à injecter. Ici, les étapes de l'injection sont expliquées en utilisant une micropipette.

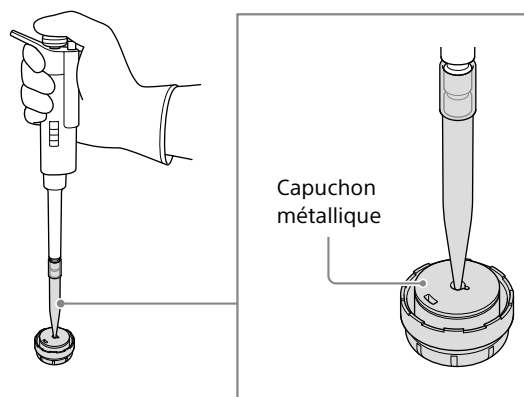
- 1 Ayez l'agent odorant et la burette de distribution à portée de main.
- 2 Fixez la pointe à la micropipette.



- 3 Aspirez un maximum de 0,66 mL de l'agent odorant avec la micropipette.



- 4 Injectez l'agent odorant par le trou au centre de la face supérieure du capuchon métallique.

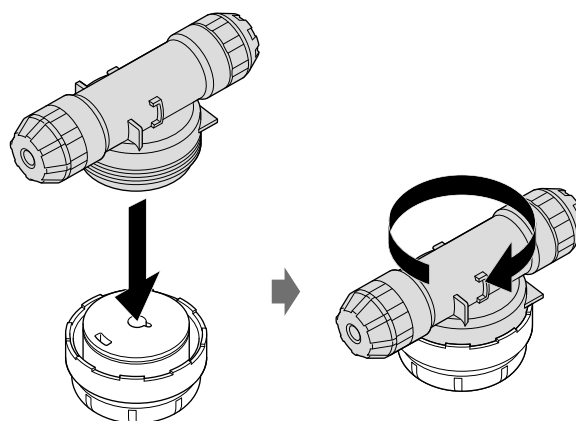


Remarques

- Il est possible d'injecter jusqu'à 0,66 mL d'agent odorant. Si plus de 0,66 mL est injecté, l'agent odorant peut fuir et provoquer une mauvaise odeur ou un dysfonctionnement de l'appareil.
- En cas de fuite de l'agent odorant, portez des gants de protection et essuyez l'agent odorant de manière appropriée avec un chiffon, etc. en fonction de celui-ci.

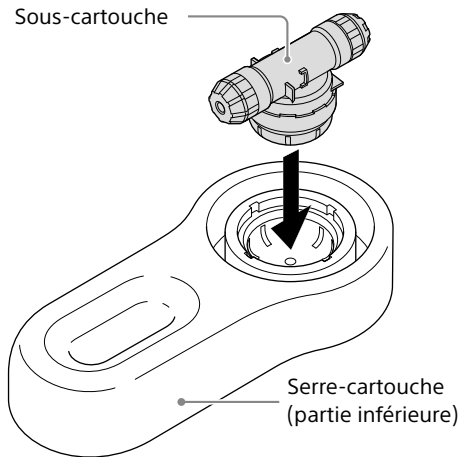
Fermeture hermétique de la sous-cartouche

- 1 Placez la sous-cartouche (partie inférieure) sur une surface plane et tournez manuellement la sous-cartouche (partie supérieure) dans le sens des aiguilles d'une montre pour la serrer temporairement tout en la maintenant à niveau.

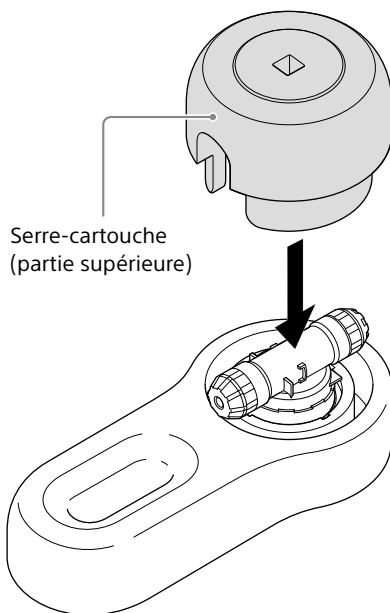


2 Maintenez la sous-cartouche à niveau et placez-la dans le serre-cartouche (partie inférieure).

Vérifiez que la sous-cartouche ne bouge pas une fois installée.

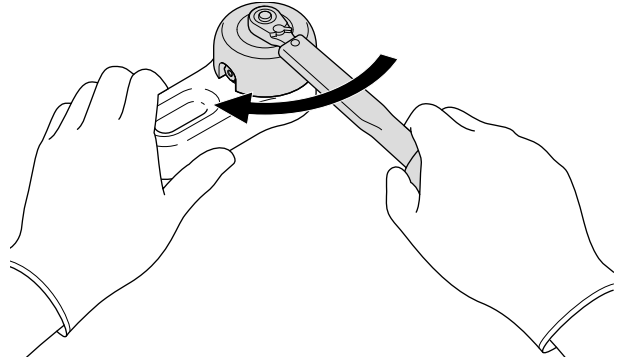


3 Placez le serre-cartouche (partie supérieure) sur le serre-cartouche (partie inférieure).



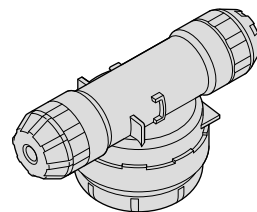
4 Utilisez la clé dynamométrique réglée sur 3,5 N·m pour tourner le serre-cartouche (partie supérieure) dans le sens des aiguilles d'une montre jusqu'à ce qu'il s'enclenche et serrer la sous-cartouche (partie supérieure).

Lorsque vous entendez un clic, la sous-cartouche est hermétiquement scellée. (Le son indiquant qu'elle est scellée peut varier selon la clé dynamométrique utilisée.)



5 Retirez la sous-cartouche du serre-cartouche et attendez environ 30 minutes.

Il faut environ 30 minutes pour que l'agent odorant pénètre à l'intérieur du capuchon métallique. Ne déplacez pas la sous-cartouche pendant que vous attendez.



Placez en position horizontale pendant environ 30 minutes.

6 Répétez les étapes de « Ouverture de la sous-cartouche » (page 12) à « Fermeture hermétique de la sous-cartouche » (page 13) pour injecter des agents odorants dans les sous-cartouches restantes.

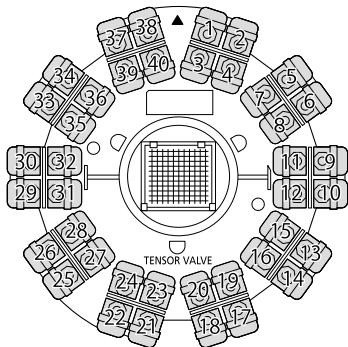
Remarques

- Le serrage de la sous-cartouche à un couple non réglé sur 3,5 N·m peut endommager le serre-cartouche et la sous-cartouche ou provoquer une fuite de l'agent odorant.
- Si le couple spécifié n'est pas atteint lors du serrage avec la clé dynamométrique, le serre-cartouche peut être défectueux. Pour remplacer le serre-cartouche, veuillez contacter le revendeur auprès duquel l'appareil a été acheté.
- Une sous-cartouche ne peut être utilisée qu'une seule fois. Ne réutilisez pas une sous-cartouche dans laquelle un agent odorant a déjà été injecté.
- N'ouvrez pas une sous-cartouche dans laquelle un agent odorant a été injecté et qui a été scellée. Cela pourrait provoquer une fuite de l'agent odorant.

Étape 6 de la préparation : Installation des sous-cartouches dans la cartouche

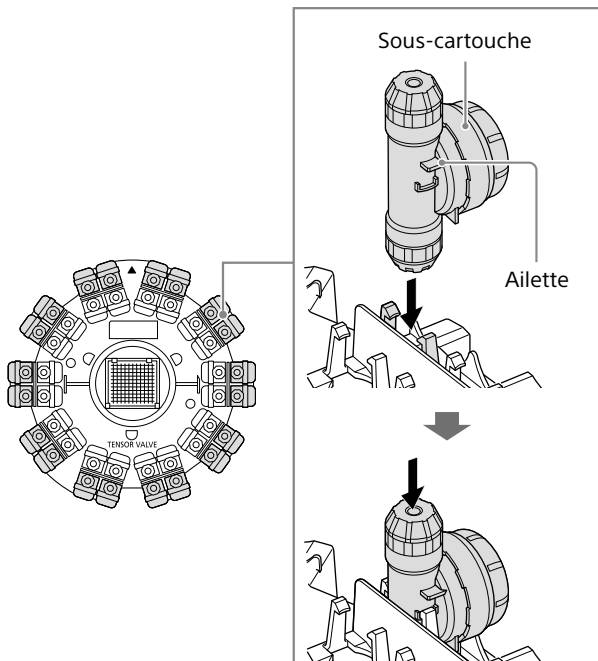
- 1 Placez la cartouche sur une surface plane.
- 2 Vérifiez la position d'installation de la sous-cartouche.

Installez la sous-cartouche dans la position indiquée par le numéro sur l'autocollant apposé sur la sous-cartouche.



- 3 Installez la sous-cartouche dans la cartouche.

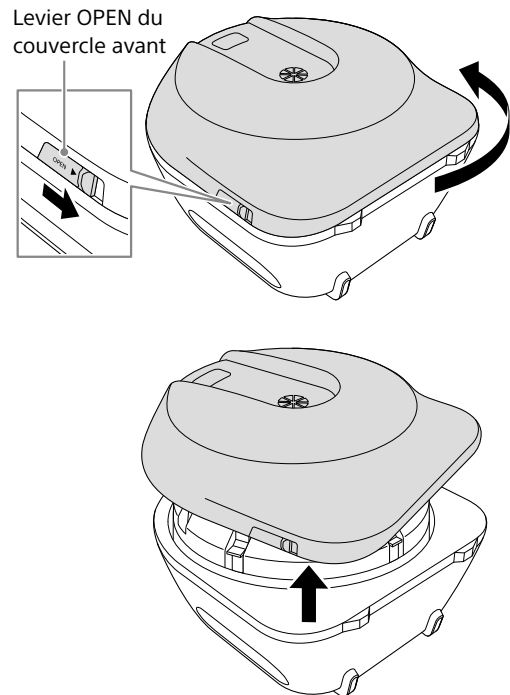
Orientez la sous-cartouche de manière à ce que l'ailette soit sur le côté supérieur et installez-la directement dans la cartouche.



Étape 7 de la préparation : Installation de la cartouche dans l'appareil

- 1 Posez l'appareil et retirez le couvercle avant.

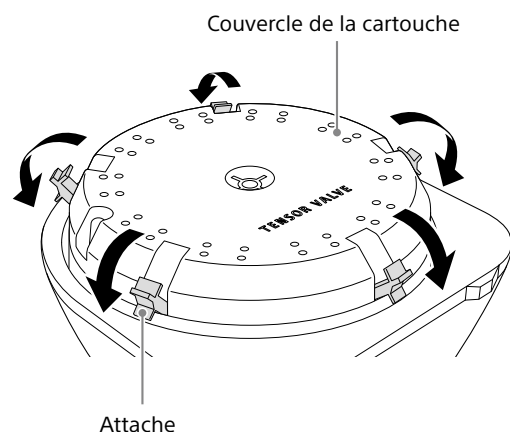
Faites glisser le levier OPEN du couvercle avant, tournez légèrement le couvercle avant dans le sens inverse des aiguilles d'une montre et retirez le couvercle avant.

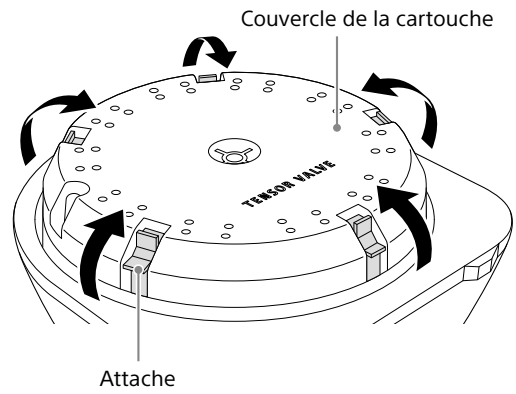
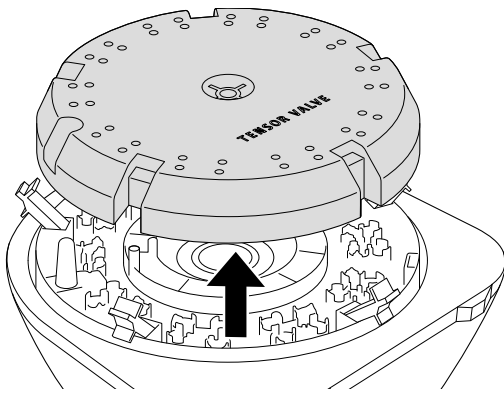


- 2 Retirez le couvercle de la cartouche.

Ouvrez les 5 attaches de fixation du couvercle de la cartouche pour le retirer.

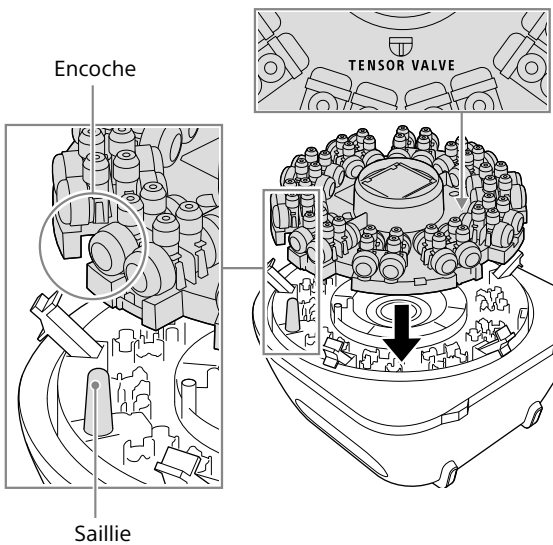
Lors de la première utilisation de la cartouche, retirez le matériau de rembourrage de la partie centrale du couvercle de la cartouche.





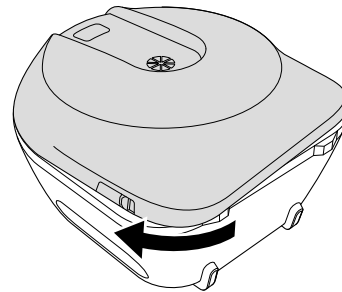
3 Installez la cartouche.

Alignez l'encoche de la cartouche avec la saillie et installez la cartouche de sorte que le logo « TENSOR VALVE » soit à la verticale lorsque le dessous de l'appareil est face à vous.



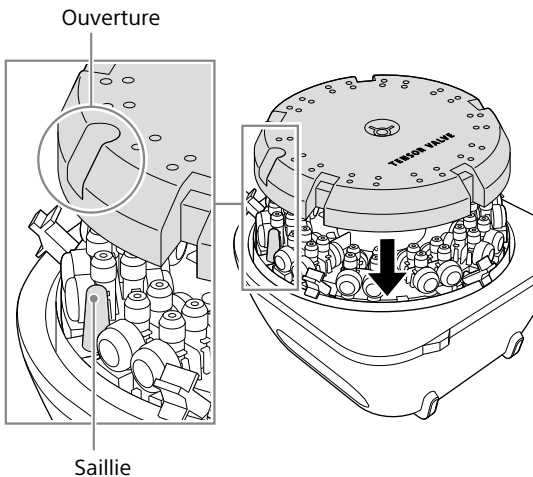
5 Fixez le couvercle avant.

Tournez le couvercle avant dans le sens des aiguilles d'une montre jusqu'à ce qu'il s'enclenche pour le fixer.



4 Fixez le couvercle de la cartouche.

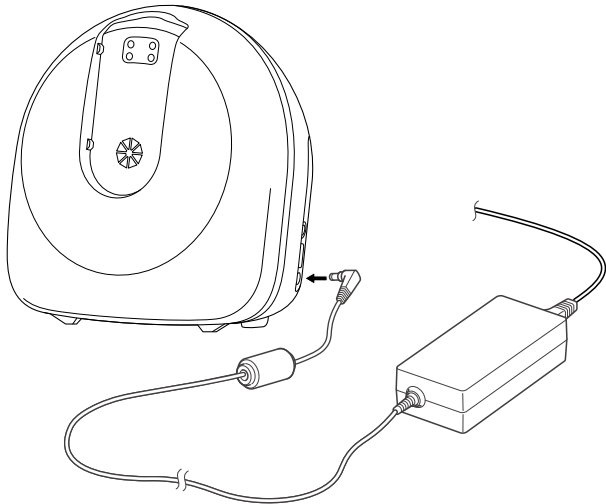
Avec le logo « TENSOR VALVE » à la verticale lorsque le dessous de l'appareil est face à vous, fixez le couvercle de la cartouche de manière à ce que la saillie passe à travers l'ouverture et fermez les 5 attaches.



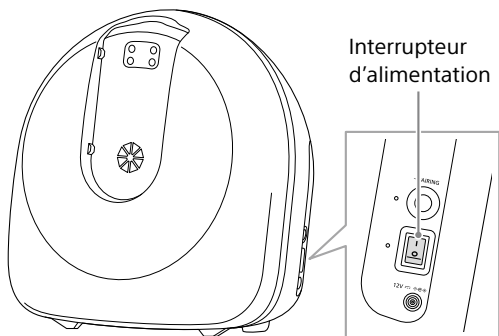
Étape 8 de la préparation : Mise sous tension de l'appareil

1 Connectez le cordon d'alimentation de l'adaptateur secteur à l'appareil et à la prise.

Lors de la connexion du cordon d'alimentation à l'adaptateur secteur, sélectionnez le cordon d'alimentation avec la fiche qui correspond à la forme de la prise.



2 Allumez l'interrupteur d'alimentation sur le côté droit.

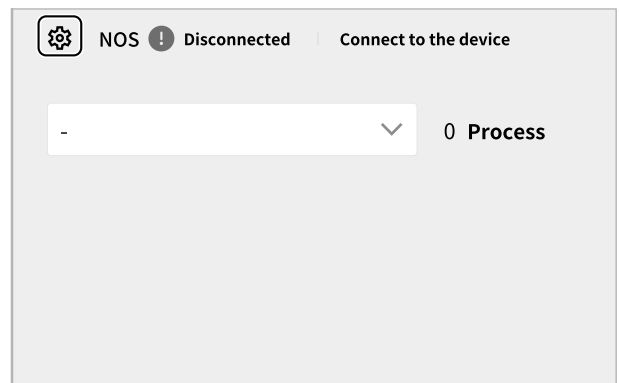


Étape 9 de la préparation : Connexion de l'appareil et de la tablette

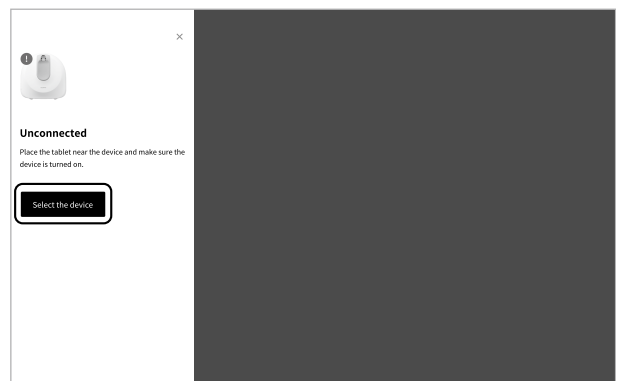
Chargez au préalable la tablette dédiée à un niveau suffisant. Consultez le mode d'emploi de la tablette pour en savoir plus sur la méthode de chargement.

1 Allumez la tablette dédiée et lancez l'application « Scent Canvas ».

2 Appuyez sur (Connexion) en haut à gauche de l'écran de l'application.

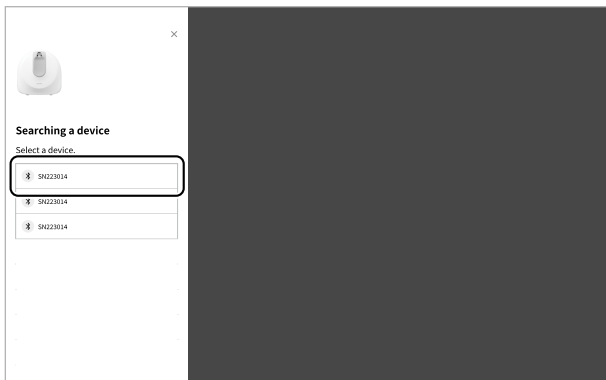


3 Appuyez sur [Sélectionner un appareil].



4 Choisissez et appuyez sur l'appareil à connecter dans la liste affichée.

L'appareil et la tablette dédiée sont connectés via une communication Bluetooth®.

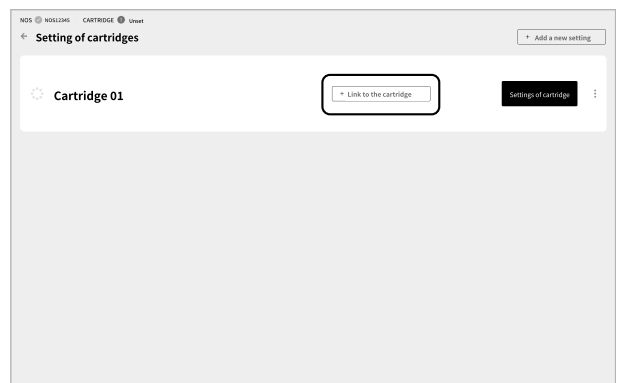


5 Lorsque [Connecté] s'affiche, appuyez sur X (Fermer) en haut à droite de l'écran.

Étape 10 de la préparation : Liaison de la cartouche et du paramètre de la cartouche

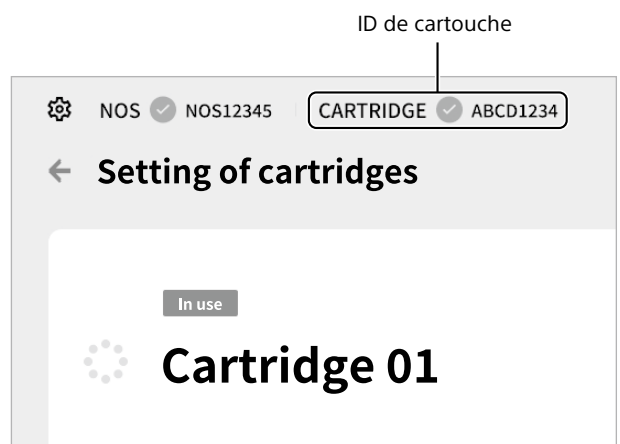
Avant d'effectuer la liaison de la cartouche, vérifiez que les sous-cartouches contenant les agents odorants sont correctement installées dans la cartouche. Pour plus d'informations, reportez-vous à « Étape 6 de la préparation : Installation des sous-cartouches dans la cartouche » (page 15).

1 Appuyez sur [+ Lier à la cartouche] sur l'écran [Paramètres de cartouche].



2 Vérifiez que la liaison est terminée.

Une fois la liaison terminée, l'ID de la cartouche s'affiche dans la zone d'affichage de l'état en haut à gauche de l'écran et l'indicateur passe de ! (Cartouche non connectée) à ✓ (Cartouche connectée).



3 Appuyez sur [←] (Retour).



■ Liaison avec d'autres paramètres de cartouche

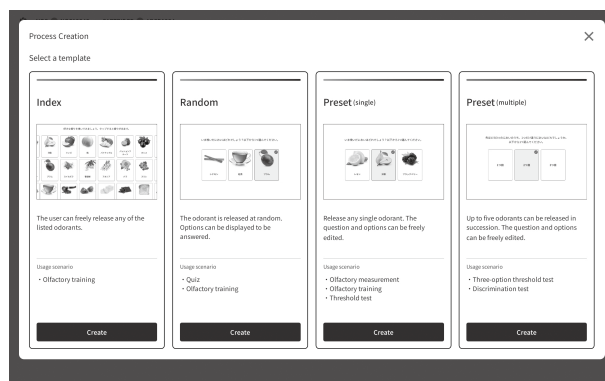
Si plusieurs paramètres de cartouche sont enregistrés, vous pouvez choisir le paramètre de cartouche à lier à la cartouche installée dans l'appareil. Pour plus d'informations sur la liaison avec d'autres paramètres de cartouche, reportez-vous au Guide d'aide.

Présentation des quatre types de modèles

L'application « Scent Canvas » propose les quatre types de modèles suivants.

Vous pouvez utiliser les modèles pour personnaliser les éléments de réglage ou pour ajouter une description et créer un processus adapté à l'application (fichier de paramétrage récapitulant les conditions de libération de l'odeur).

Pour plus d'informations sur l'utilisation des modèles, reportez-vous au Guide d'aide.



- **Index**
Sélectionnez n'importe quelle odeur dans une liste d'odeurs enregistrées pour la libérer.
- **Aléatoire**
Ce type de modèle libère aléatoirement une odeur avant de proposer des choix de réponse et de demander à l'utilisateur de répondre. Des explications pour chaque question et le nombre de réponses correctes aux questions peuvent être affichés.
- **Préréglage (unique)**
Ce type de modèle libère l'odeur arbitraire avant de proposer des choix de réponse et de demander à l'utilisateur de répondre. Des explications pour chaque question et le nombre de réponses correctes aux questions peuvent être affichés.
- **Préréglage (multiple)**
Ce type de modèle libère en continu plusieurs odeurs avant de proposer des choix de réponse et de demander à l'utilisateur de répondre. Des explications pour chaque question et le nombre de réponses correctes aux questions peuvent être affichés.

Guide d'aide (manuel Web)



Le Guide d'aide est un manuel en ligne qui peut être consulté via Internet à l'aide d'un ordinateur ou d'un smartphone.

Pour plus d'informations sur la création d'un processus à l'aide du modèle ou sur l'utilisation de l'appareil avec la cartouche personnalisable, reportez-vous au Guide d'aide.



https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/

Dépannage

Si l'appareil ou l'application « Scent Canvas » ne fonctionne pas correctement, suivez les étapes ci-dessous.

① **Sauvegardez les données enregistrées par l'application « Scent Canvas ».**

Quittez le processus avec l'application « Scent Canvas ».

② **Éteignez et rallumez l'appareil.**

Appuyez sur l'interrupteur d'alimentation situé sur le côté droit de l'appareil pour éteindre l'appareil, puis rallumez-le.

③ **Relancez l'application « Scent Canvas ».**

1. Appuyez longuement sur l'icône de l'application « Scent Canvas » sur l'écran d'accueil de la tablette et appuyez sur [Ⓢ] – [Forcer l'arrêt] – [OK].
(Selon votre tablette, les étapes peuvent être les suivantes : appuyez longuement sur l'icône de l'application « Scent Canvas » et sélectionnez [Infos sur l'appli] – [FORCER L'ARRÊT] – [OK].)
2. Revenez à l'écran d'accueil et lancez l'application « Scent Canvas ».

Consultez le site Web d'assistance.

<https://www.sony.net/nos-support-global/>

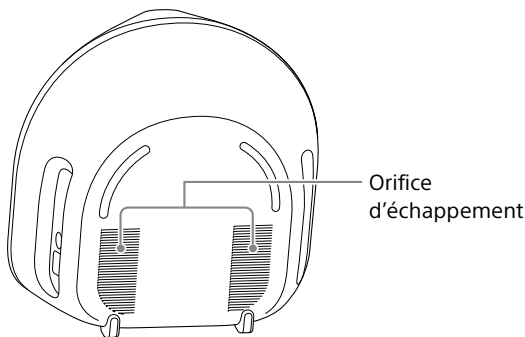


Contactez le revendeur auprès duquel l'appareil a été acheté.

Précautions

■ Utilisation de ce produit

- Évitez d'utiliser ce produit dans un endroit avec de fortes odeurs.
- Si les odeurs libérées restent à l'intérieur de la pièce, aérez la pièce.
- Veillez à utiliser des produits autorisés pour les cartouches personnalisables, les sous-cartouches, les serre-cartouches, les guides nasaux et les couvercles d'orifice de libération d'odeur, qui sont vendus séparément.
- N'utilisez aucun adaptateur autre que l'adaptateur secteur fourni.
- Ne bloquez pas l'orifice d'échappement à l'arrière de l'appareil. Si l'orifice d'échappement est bloqué, la désodorisation de l'appareil ne sera pas possible et l'appareil risque de ne pas fonctionner correctement.



■ Traitement des informations personnelles

- Les informations personnelles, les résultats des réponses et les autres données enregistrées par l'application « Scent Canvas » sont stockés sur la tablette dédiée. Veuillez traiter ces données avec suffisamment de soin.
- Les informations personnelles, les résultats des réponses et les autres données enregistrées par l'application « Scent Canvas » ne sont pas chiffrés. Faites attention aux fuites de données via le port USB de la tablette dédiée ou aux accès non autorisés par des tiers via Internet.

■ Génération de chaleur

La tablette dédiée peut chauffer pendant le fonctionnement. Attendez que la température baisse avant d'utiliser la tablette.

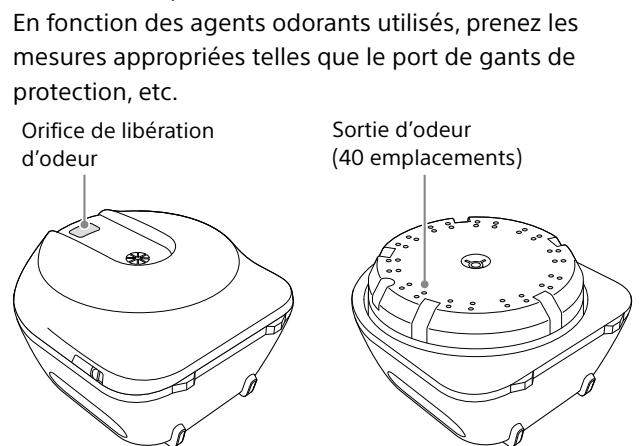
■ Manipulation des cartouches personnalisables (vendues séparément) et des jeux de sous-cartouches (vendus séparément)

- Lors de l'injection d'un agent odorant dans une sous-cartouche, effectuez le travail en suivant les procédures indiquées dans le Guide d'aide ou le Guide de démarrage (le présent manuel).

- Il est possible d'injecter jusqu'à 0,66 mL d'agent odorant. Si plus de 0,66 mL est injecté, l'agent odorant peut fuir et provoquer une mauvaise odeur ou un dysfonctionnement de l'appareil.
- En cas de fuite de l'agent odorant, portez des gants de protection et essuyez l'agent odorant de manière appropriée avec un chiffon, etc. en fonction de celui-ci.
- Une sous-cartouche ne peut être utilisée qu'une seule fois. Ne réutilisez pas une sous-cartouche dans laquelle un agent odorant a déjà été injecté.
- Ne soumettez pas les cartouches ou les sous-cartouches à un choc violent, par exemple en les faisant tomber sur le sol. Cela pourrait provoquer leur dysfonctionnement.

■ Entretien

- Essuyez soigneusement toute saleté ou humidité présente sur l'appareil avant de le ranger. Si l'appareil est très sale, essuyez-le avec de l'éthanol déshydraté.
- Si vous détectez d'autres agents odorants, nettoyez l'orifice de libération d'odeur du couvercle avant et la sortie d'odeur du couvercle de la cartouche (les faces avant et arrière) avec un coton-tige imbibé d'éthanol déshydraté. Si la présence d'agent odorant vous préoccupe, nettoyez ces zones plusieurs fois avec de l'éthanol déshydraté.



■ Stockage

- Pour éviter toute contamination et détérioration, ne stockez pas l'appareil ou les guides nasaux, les couvercles d'orifice de libération d'odeur, les cartouches personnalisables, les sous-cartouches ou les serre-cartouches, qui sont des accessoires achetés séparément, dans des endroits soumis à des températures élevées, à la lumière directe du soleil, à une humidité élevée, à de fortes odeurs, etc.
- Stockez les cartouches équipées de sous-cartouches contenant des agents odorants dans des conditions adaptées aux agents odorants utilisés.

■ Remarques sur l'utilisation du réseau local sans fil

Veillez noter que Sony ne peut fournir aucune garantie concernant un dysfonctionnement, une panne ou un dommage causé à la tablette dédiée par la connexion à Internet, sauf indication contraire du fabricant ou du revendeur.

Mise au rebut

■ Mise au rebut de l'appareil, du guide nasal, du couvercle de l'orifice de libération d'odeur et du serre-cartouche

Jetez ces éléments conformément aux ordonnances, etc. de votre région ou municipalité.

■ Mise au rebut de la cartouche et des sous-cartouches

Jetez ces éléments conformément aux ordonnances, etc. de votre région ou municipalité.

En cas de problème concernant la mise au rebut, veuillez contacter le revendeur auprès duquel l'appareil a été acheté.

■ Mise au rebut de la tablette dédiée

Suivez la méthode indiquée dans le mode d'emploi de la tablette dédiée pour la mettre au rebut.

Spécifications

Appareil principal

N° de modèle

NOS-DX1000

Dimensions extérieures maximales (L x H x P)

Environ 37,4 cm x 37,8 cm x 25,3 cm

Poids

Environ 5,2 kg

Alimentation

12 V CC (avec l'adaptateur secteur fourni)

Consommation électrique (maximale)

Environ 6,0 W

Mode éco et économie d'énergie

Consommation électrique (mode arrêt) : 0,3 W

Consommation électrique (mode veille/mode basse consommation) : non disponible

Consommation électrique (mode veille réseau) : 2,0 W (Bluetooth)

Mode veille réseau activé : dans les 20 minutes (par défaut)

Environnement recommandé

Température ambiante : 20 °C à 25 °C

Humidité ambiante : 40 % à 70 %

Source odorante

Système de cartouche : un maximum de 40 types d'odeurs peuvent être chargés dans une cartouche

Durée de changement d'odeur

Environ 3 secondes

Durée de libération de l'odeur

1 à 10 secondes

Méthode de libération de l'odeur

Méthode de diffusion gazeuse (méthode à air sec et non chauffé)

Mode de fonctionnement

Fonctionnement à partir de l'application « Scent Canvas » sur la tablette dédiée fournie

Méthode de communication

Bluetooth Version 5.0 (Bluetooth à basse consommation)

Tablette dédiée

Veuillez consulter le mode d'emploi de la tablette.

Marques commerciales et droits d'auteur

- Tensor Valve est une marque commerciale ou une marque déposée de Sony Group Corporation.
- Scent Canvas est une marque commerciale ou une marque déposée de Sony Group Corporation.
- La marque verbale et les logos Bluetooth® sont des marques déposées détenues par Bluetooth SIG, Inc. et Sony Group Corporation et ses filiales les utilisent sous licence.
- Wi-Fi®, Wi-Fi Alliance® et Wi-Fi Direct® sont des marques déposées de Wi-Fi Alliance.
- Android est une marque commerciale ou une marque déposée de Google Inc.

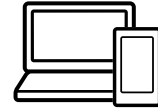
- Veuillez noter que les spécifications et l'apparence extérieure peuvent être modifiées sans préavis à des fins d'amélioration.
- Les valeurs réelles des spécifications peuvent différer des valeurs estimées en fonction de l'environnement réel et de la méthode d'utilisation.

Einführungsanleitung (dieses Handbuch)



Die Einführungsanleitung beschreibt den Vorbereitungsvorgang bis zur Injektion des Geruchsstoffs in die kundenspezifischen Patronen, die separat erworben werden können.

Hilfe (Web-Handbuch)



Die Hilfe ist ein Online-Handbuch, das über das Internet auf einem Computer oder Smartphone angezeigt werden kann. Informationen zum Geruchsmesssystem der nächsten Generation und zur Verwendung der kundenspezifischen Patronen (separat erhältlich) finden Sie auf der folgenden Website.

https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/



Sicherheitsinformationen

Hersteller: Dieses Produkt wurde von oder im Auftrag der Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokio, 108-0075 Japan, hergestellt.

Der bevollmächtigte Vertreter des Importeurs/Herstellers in der EU und im Vereinigten Königreich ist unter der folgenden Internetadresse erreichbar:
<https://www.sony.net/nos-support-global/>

Spezifikationen für die Kommunikation
Frequenzbereich: 2402 MHz – 2480 MHz
Max. EIRP (dBm): 6 dBm

Hiermit erklärt die Sony Corporation, dass dieses Gerät mit der Richtlinie 2014/53/EU und den maßgeblichen gesetzlichen Anforderungen des Vereinigten Königreichs übereinstimmt. Der vollständige Text der Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse abrufbar:
<https://www.sony.net/nos-eu-compliance/>



Entsorgung von gebrauchten elektrischen und elektronischen Geräten (anzuwenden in den Ländern der Europäischen Union und anderen Ländern mit einem separaten Sammelsystem für diese Geräte)

Das Symbol auf dem Produkt oder seiner Verpackung weist darauf hin, dass dieses Produkt nicht als normaler Haushaltsabfall zu behandeln ist, sondern an einer Annahmestelle für das Recycling von elektrischen und elektronischen Geräten abgegeben werden muss. Durch Ihren Beitrag zum korrekten Entsorgen dieses Produkts schützen Sie die Umwelt und die Gesundheit Ihrer Mitmenschen. Umwelt und Gesundheit werden durch falsches Entsorgen gefährdet. Materialrecycling hilft, den Verbrauch von Rohstoffen zu verringern. Weitere Informationen zum Recycling dieses Produkts erhalten Sie bei Ihrer Gemeindeverwaltung, den kommunalen Entsorgungsbetrieben oder dem Geschäft, in dem Sie das Produkt gekauft haben.

Hauptgerät

■ Achtung

- Zerlegen oder verändern Sie das Gerät nicht.
- Achten Sie darauf, dass keine Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Innere des Geräts gelangen. Sollte Flüssigkeit ins Geräteinnere gelangen, schalten Sie das Gerät sofort aus, ziehen Sie den Netzstecker, und wenden Sie sich an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben.
- Setzen Sie das Gerät keinen starken Stößen aus. Anderenfalls kann es zu einer Explosion, Überhitzung oder Fehlfunktion kommen.
- Verwenden Sie ausschließlich die dafür vorgesehenen kundenspezifischen Patronen (separat erhältlich).
- Verwenden Sie das mitgelieferte Netzteil.
- Achten Sie darauf, dass Sie sich nicht die Finger einklemmen, wenn Sie die kundenspezifischen Patronen (separat erhältlich) austauschen.
- Ersetzen Sie aus hygienischen Gründen die Nasenführung (Seite 5) bei jedem Benutzer durch eine neue.

■ Hinweise zur Aufstellung

- Verwenden Sie das Gerät nicht in der Nähe von Wasserquellen.
- Vermeiden Sie es, das Gerät bei extrem hohen Temperaturen oder an einem Ort mit hoher Luftfeuchtigkeit zu verwenden, zu lagern oder stehen zu lassen.
- Stellen Sie das Gerät auf eine ebene und stabile Fläche.

■ Hinweise zu Netzteil/Netzkabel

- Verwenden Sie das Gerät nicht mit einer Spannung, die die Nennwerte der Steckdose überschreitet. Eine Überschreitung der Nennwerte aufgrund einer „Octopus-Verkabelung“ (Überlastung der Steckdose mit zu vielen Steckern) usw. kann aufgrund der Wärmeentwicklung zu Bränden führen.
- Schieben Sie den Netzstecker fest bis zum Anschlag des Steckers ein. Nehmen Sie keinen Anschluss an eine lose Steckdose vor, auch wenn der Stecker bis zum Anschlag eingesteckt ist.
- Wenn Sie das Netzkabel trennen möchten, ziehen Sie zuerst den Stecker aus der Steckdose. Zum Herausziehen des Netzkabels fassen Sie nicht am Kabel, sondern am Stecker an.
- Wenn sich Staub oder Schmutz zwischen dem Netzstecker und der Steckdose ansammelt und Feuchtigkeit aufgenommen wird, kann die Isolierung beschädigt werden, was zu einem Brand führen kann. Ziehen Sie regelmäßig den Netzstecker aus der Steckdose, um Staub und Ablagerungen zu entfernen.
- Ziehen Sie das Netzkabel aus dem Gerät, wenn Sie das Gerät bewegen.
- Ziehen Sie aus Sicherheitsgründen den Netzstecker aus der Steckdose, wenn Sie das Gerät über einen längeren Zeitraum nicht verwenden.
- Eine Beschädigung des Netzkabels kann zu Bränden oder elektrischen Schlägen führen. Sollte das Netzkabel beschädigt werden, bitten Sie Ihren Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben, um Ersatz.
- Das Herausziehen oder Einstecken des Netzsteckers mit nassen Händen kann zu elektrischen Schlägen führen.
- Achten Sie bei der Verwendung des Geräts darauf, dass Sie das Netzteil nicht mit einer Decke abdecken oder Gegenstände darauf stellen. Beachten Sie bei der Verwendung dieses Geräts unbedingt folgende Punkte:
 - Platzieren Sie keine Gegenstände in der Nähe des Netzteils.
 - Decken Sie das Netzteil nicht mit einem Tuch ab.
 - Stapeln Sie nicht zwei oder mehr Netzteile übereinander.
 - Stecken Sie das Netzteil nicht in eine Schachtel o. ä.
- Wickeln Sie das Netzadapterkabel oder das Netzkabel nicht um das Netzteil.

■ Hinweise zur Handhabung

- Achten Sie beim Tragen des Geräts darauf, es nicht zu beschädigen oder sich zu verletzen.

■ Achtung

- Modifizieren Sie die kundenspezifische Patronen nicht.
- Achten Sie darauf, dass keine Flüssigkeiten oder Fremdkörper, sondern lediglich Geruchsstoffe in das Innere gelangen. Wenn eine Anomalie auftritt, schalten Sie das Gerät sofort aus, ziehen Sie das Netzkabel ab und wenden Sie sich an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben.
- Verwenden Sie ausschließlich die dafür vorgesehenen kundenspezifischen Patronen (separat erhältlich) und Patronenteile (separat erhältlich).
- Verwenden Sie ein Patronenteil (separat erhältlich), in das einmal ein Geruchsstoff injiziert wurde, nicht wieder. Anderenfalls kann der Geruchsstoff austreten.
- Öffnen Sie keinesfalls ein versiegeltes Patronenteil (separat erhältlich), in das einmal ein Geruchsstoff injiziert wurde. Anderenfalls kann der Geruchsstoff austreten.
- Befolgen Sie die Verfahren in diesem Handbuch und in der Hilfe. Falsche Vorgehensweisen können einmal zu Verletzungen oder Schäden führen.
- Führen Sie den Arbeitsablauf der Geruchsstoffinjektion auf einer ebenen, stabilen Fläche durch.
- Achten Sie darauf, dass Sie sich nicht die Finger einklemmen, wenn Sie ein Patronenteil (separat erhältlich) in eine kundenspezifische Patronen (separat erhältlich) einsetzen oder aus ihr herausnehmen. Anderenfalls kann es zu Verletzungen kommen.
- Verwenden Sie die Patronenklemmvorrichtung (separat erhältlich), um das Patronenteil zu öffnen oder zu schließen.
- Um den Drehmomentschlüssel ordnungsgemäß zu verwenden, lesen Sie die dem Drehmomentschlüssel beiliegende Bedienungsanleitung sorgfältig durch.

■ Hinweise zur Gesundheit des Benutzers

- Sollten Allergiesymptome auftreten, stellen Sie die Verwendung des Geräts sofort ein.
- Die Prüfer sollten die Verwendung des Geräts sofort beenden, wenn sich der Benutzer unwohl fühlt.
- Wenn die Benutzerin schwanger ist oder stillt, sollte der Prüfer das Gerät mit besonderer Sorgfalt verwenden.

Wichtige Hinweise

■ Vorsichtsmaßnahmen bei der Verwendung dieses Produkts

- Dieses Produkt ist nicht für die Behandlung, Diagnose oder sonstige medizinische Versorgung bestimmt.
- Verwenden Sie dieses Produkt ausschließlich für die Freisetzung von Geruchsstoffen.

■ Vorsichtsmaßnahmen bei der Injektion von Geruchsstoffen

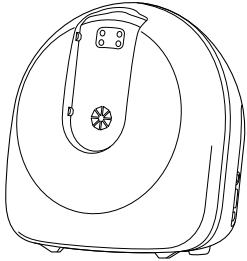
- Der Kunde ist für die Entscheidungen und die Handhabung der in die Patronenteile (separat erhältlich) zu injizierenden Geruchsstoffe selbst verantwortlich.
- Das Material der Patronenteile besteht aus eloxiertem Aluminium, POM und PET. Verwenden Sie Geruchsstoffe, die das Material nicht angreifen. Darüber hinaus kann das Material ohne vorherige Ankündigung geändert werden. Die Entscheidung über die Verträglichkeit von Geruchsstoffen liegt in der Verantwortung des Kunden.
- Sony übernimmt keine Verantwortung für die verwendeten Geruchsstoffe.
- Befolgen Sie die in dieser Einführungsanleitung oder in der Hilfe aufgeführten Schritte, um die einzelnen Aufgaben zur Geruchsstoffinjektion auszuführen. Wenn die Arbeiten nicht ordnungsgemäß ausgeführt werden, kann der Geruchsstoff austreten, sich im Gerät festsetzen und einen Geruch hinterlassen.

Überprüfen des Packungsinhalts

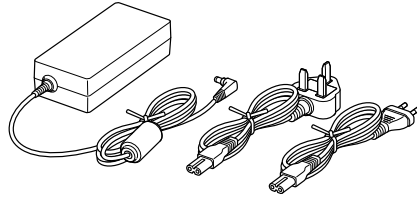
Sollten irgendwelche Teile fehlen, wenden Sie sich bitte an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben. Die Zahlen in Klammern geben die Anzahl der einzelnen Posten an.

Die kundenspezifische Patrone, die Patronenklemmvorrichtung, die Nasenführung und die Abdeckung der Geruchsstoff-Freisetzung sind optionales Zubehör.

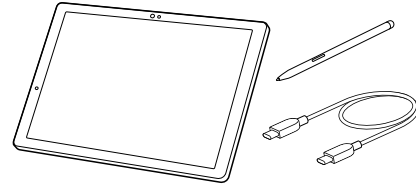
- **Hauptgerät (1)**



- **Netzteil (1)/Netzkabel (2)**



- **Spezielles Tablet*-Set (1)**



Die dedizierte App „Scent Canvas™“ ist vorinstalliert.

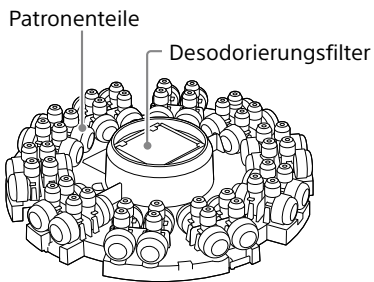
- **Einführungsanleitung (dieses Handbuch)**

* Die technischen Daten des speziellen Tablets variieren je nach Kaufzeitpunkt.

DE

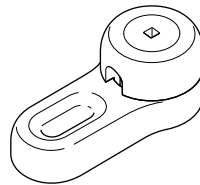
Optionales Zubehör

- **Kundenspezifische Patrone**
(im Folgenden als „Patrone“ bezeichnet)



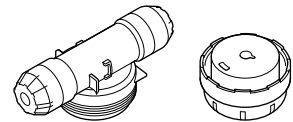
Die Patrone ist mit 40 Patronenteilen zur Geruchsstoffinjektion ausgestattet. Patronenaufkleber und ein Ersatz-Desodorierungsfilter sind im Lieferumfang enthalten.

- **Patronenklemmvorrichtung**



Verwenden Sie die Klemmvorrichtung zusammen mit einem handelsüblichen Drehmomentschlüssel, um die Patronenteile zu öffnen und zu schließen. Die Patronenteile können hermetisch verschlossen werden.

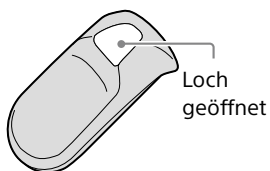
- **Patronen-Teilset**



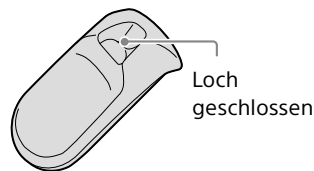
Dies ist ein Set zum Hinzufügen von Patronenteilen. Patronenaufkleber und ein Ersatz-Desodorierungsfilter sind ebenfalls im Lieferumfang enthalten.

- **Nasenführung/Abdeckung der Geruchsstoff-Freisetzung**

- **Nasenführung**



- **Abdeckung der Geruchsstoff-Freisetzung**



Bringen Sie für jeden Benutzer eine neue Nasenführung am Gerät an.

Bringen Sie die Abdeckung der Geruchsstoff-Freisetzung am Gerät an, wenn es nicht benutzt wird.

Ablauf der Vorbereitung der kundenspezifischen Patrone

Dieses Handbuch beschreibt die Grundeinstellungen in der App „Scent Canvas“, den Vorgang der Injektion von Geruchsstoffen in ein Patronenteil sowie die Ankopplung einer kundenspezifischen Patrone (separat erhältlich) mit der App „Scent Canvas“, als Vorbereitung für die Verwendung einer kundenspezifischen Patrone mit dem Gerät.

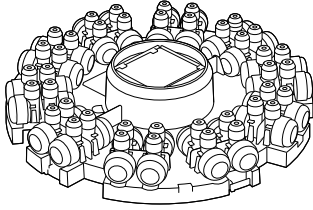


Vorbereitung – Schritt 1: Zusammenstellen aller erforderlichen Utensilien

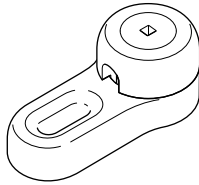
Um die Geruchsstoffe in die Patronenteile zu injizieren und die Patrone vorzubereiten, müssen Sie die folgenden Utensilien im Voraus vorbereiten.

Optionales Zubehör

- **Kundenspezifische Patrone**



- **Patronenklemmvorrichtung**



Im Handel erhältliche Utensilien

Die erforderlichen Utensilien sind nicht auf die unten aufgeführten beschränkt. Legen Sie die erforderlichen Utensilien entsprechend den zu verwendenden Geruchsstoffen bereit und führen Sie die Geruchsstoffinjektion in geeigneter Kleidung und Umgebung durch. Bei Unklarheiten wenden Sie sich bitte an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben. Die Abbildungen dienen lediglich als Referenz.

- **Zu verwendende Geruchsstoffe
(maximal 40 verschiedene Arten)**

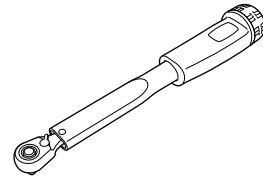


Hinweis

Sony übernimmt keine Verantwortung für die verwendeten Geruchsstoffe.

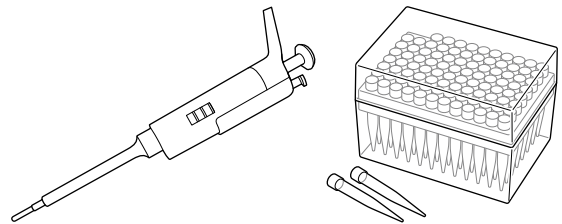
- **Drehmomentschlüssel**

Bereiten Sie einen Drehmomentschlüssel mit einem Einführwinkel von 6,3 mm bis 6,35 mm (1/4 Zoll) vor, mit dem ein Drehmoment von 3,5 N·m eingestellt werden kann.



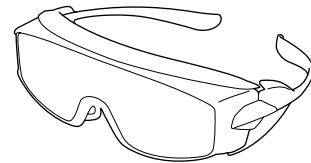
- **Mikropipetten und andere Dosierbüretten**

Diese werden zur Injektion der Geruchsstoffe verwendet. Bis zu 0,66 ml Geruchsstoff können in ein Patronenteil injiziert werden. Verwenden Sie das entsprechende Produkt je nach Volumen und Geruchsstoff, der injiziert werden soll.



(Die Abbildung zeigt eine Mikropipette lediglich als Referenz).

- **Schutzbrille**

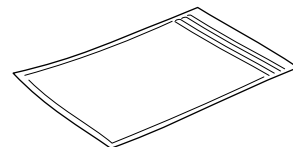


- **Schutzhandschuhe**



- **Müllbeutel zur Entsorgung der Spitzen**

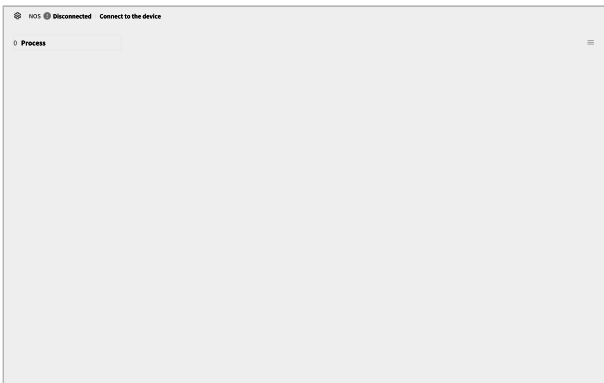
Dieser Beutel dient zur Entsorgung gebrauchter Mikropipettenspitzen.



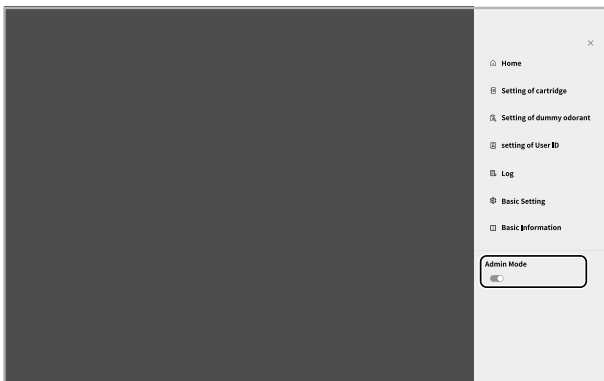
Vorbereitung – Schritt 2: Konfigurieren der Grundeinstellungen mit der App „Scent Canvas“

Laden Sie das spezielle Tablet im Voraus ausreichend auf. Informationen zur Lademethode finden Sie in der Bedienungsanleitung des Tablets.

- 1 Schalten Sie das spezielle Tablet ein und starten Sie die App „Scent Canvas“.
- 2 Befolgen Sie die Anweisungen auf dem Bildschirm, um Ihr Land/Ihre Region auszuwählen, die Softwarelizenz zu überprüfen und die Sprache festzulegen. Wenn die Überprüfung abgeschlossen ist, wird der Startbildschirm angezeigt.



- 3 Tippen Sie auf **☰ (Einstellungen)** im rechten oberen Teil des Startbildschirms und anschließend auf den Schalter **[Admin-Modus] (Ein/Aus)**, um den Administratormodus zu aktivieren.

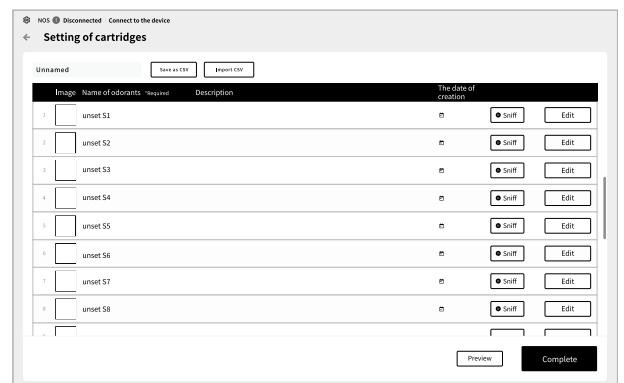
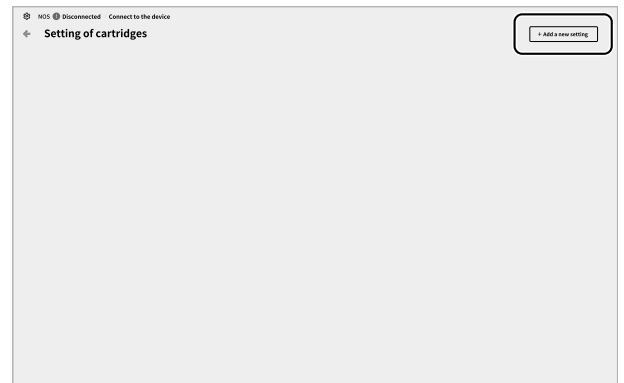


- 4 Tippen Sie rechts oben auf dem Startbildschirm auf **☰ (Einstellungen)** und dann auf **[Patroneneinstellungen]**.



- 5 Tippen Sie rechts oben auf dem Bildschirm auf **[+ Neue Einstellung hinzufügen]** und dann auf dem Bildschirm **[Möchten Sie eine neue Patroneneinstellung erstellen?] auf [Erstellen]**.

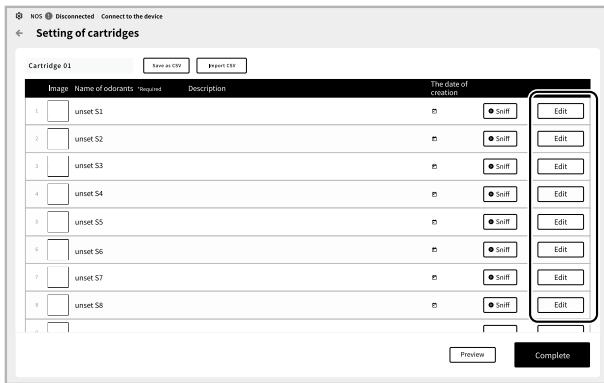
Der Bildschirm [Patroneneinstellungen] wird angezeigt.



Der Bildschirm zur Registrierung des Geruchsstoffs wird angezeigt.

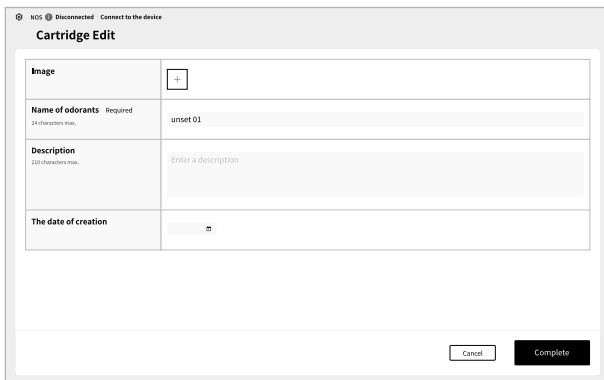
- 6 Tippen Sie im linken oberen Teil des Bildschirms auf **[Unbenannt]** und geben Sie den Namen der Patrone ein.

7 Tippen Sie auf [Bearbeiten] für die Nummer des Patronenteils, um einen Geruchsstoff auf dem Bildschirm [Patroneneinstellungen] zu registrieren.



8 Geben Sie die Informationen zum Geruchsstoff auf dem Bildschirm [Patronenbearbeitung] ein.

Nehmen Sie die Eintragung für die Option [Geruchsstoffname] (*Erforderlich) vor. Geben Sie je nach Bedarf das Miniaturbild, die Beschreibung und das Datum der Geruchsstoffinjektion ein.



[Bild]:

Speichern Sie ein beliebiges Bild auf dem Tablet und legen Sie es als Miniaturbild fest.

[Geruchsstoffname] (*Erforderlich):

Registrieren Sie den Namen des Geruchsstoffs für die einzelnen Patronenteilnummern (maximal 24 Zeichen).

[Beschreibung]:

Geben Sie für jeden Geruchsstoff einen erläuternden Text ein (maximal 210 Zeichen).

[Erstellungsdatum]:

Legen Sie das Datum der Geruchsstoffinjektion fest.

9 Tippen Sie auf [Speichern], wenn die Informationen zum Geruchsstoff eingegeben wurden.

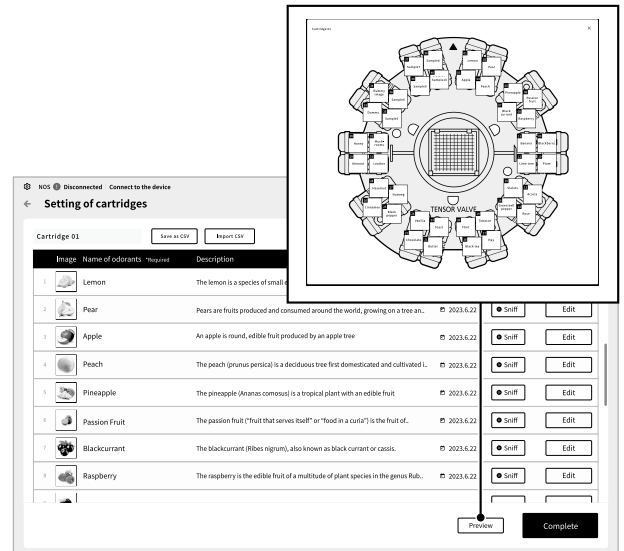
10 Wiederholen Sie die Schritte 7 bis 9, um die Geruchsstoffe zu registrieren.

Es können bis zu 40 verschiedene Arten von Geruchsstoffen registriert werden.

11 Wenn alle Geruchsstoffe registriert worden sind, überprüfen Sie die Registrierungsdetails und tippen Sie auf [Fertig].

Tippen Sie auf [Vorschau], um das Patronendiagramm anzuzeigen sowie Nummer und Position der Patronenteile mit registrierten Geruchsstoffen zu überprüfen.

Tippen Sie auf [Fertig], um die Einstellungen der Patrone mit den eingegebenen Details zu speichern.

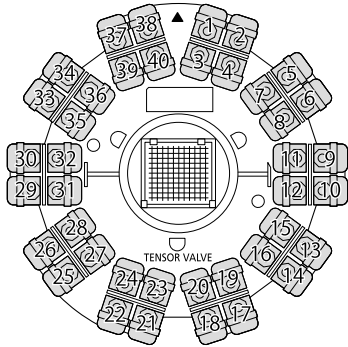


Tipps

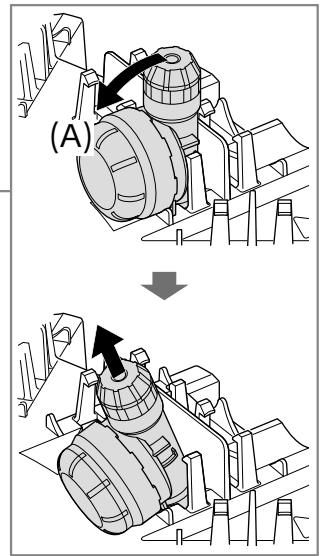
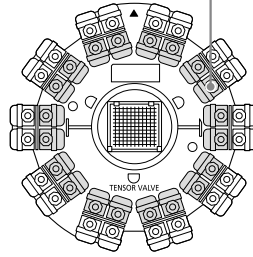
- Sie können zusätzlich kundenspezifische Patronen erwerben und mehrere kundenspezifische Patroneneinstellungen (maximal 20) registrieren.
- Sie können eine CSV-formatierte Datei verwenden, um den Text für die Einträge [Geruchsstoffname] und [Beschreibung] stapelweise zu registrieren. Einzelheiten zur Verwendung der stapelweisen Registrierung finden Sie in der Hilfe.

Vorbereitung – Schritt 3: Entfernen von Patronenteilen aus der Patrone

- 1 Legen Sie die Patrone auf eine ebene Fläche.**
- 2 Überprüfen Sie das Patronenteil, in das der Geruchsstoff injiziert werden soll.**
Überprüfen Sie die Position des Patronenteils mit der Nummer, anhand derer der Geruchsstoff in der App „Scent Canvas“ registriert wurde.

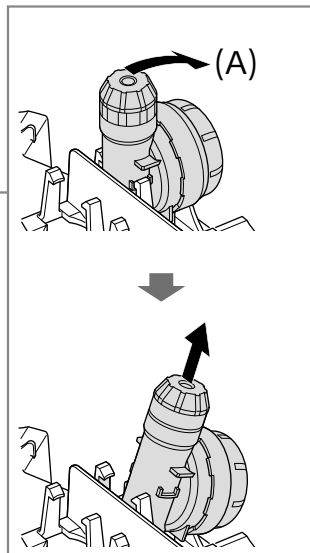
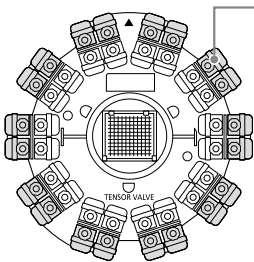


Patronenteile an der
Innenseite



- 3 Nehmen Sie das Patronenteil mit der in Schritt 2 verifizierten Nummer heraus.**
Kippen Sie das Patronenteil in Richtung (A) und ziehen Sie es heraus.

Patronenteile an der
Außenseite

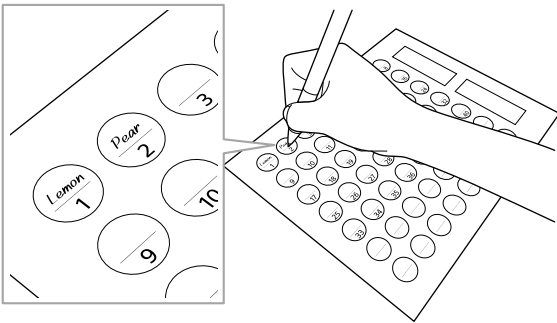


Vorbereitung – Schritt 4: Anbringen der Aufkleber an den Patronenteilen

1 Schreiben Sie den Namen des Geruchsstoffes und andere Hinweise auf die der Patrone beiliegenden Aufkleber.

Notieren Sie die Nummer des Patronenteils, den Namen des Geruchsstoffs und andere Hinweise, während Sie den Geruchsstoff auf dem Vorschau-Bildschirm der App „Scent Canvas“ überprüfen (siehe Schritt 11 auf Seite 9).

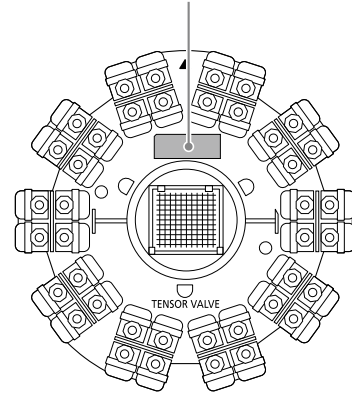
Es wird empfohlen, mit einem Permanentmarker zu schreiben.



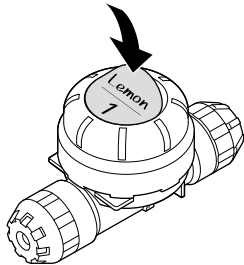
Anbringen des Patronenaufklebers mit dem Namen

Es wird empfohlen, den Namen der Patrone auf den rechteckigen Aufkleber zu schreiben. Dies erleichtert die Identifizierung bei Verwendung mehrerer Patronen. Bringen Sie den Aufkleber mit dem Namen der Patrone über dem Desodorierungsfilter an.

Position für die Anbringung des Aufklebers



2 Bringen Sie den Aufkleber in der Mitte der Oberseite des Patronenteils an.



Vorbereitung – Schritt 5: Injizieren des Geruchsstoffs in das Patronenteil

Bevor Sie mit den Arbeiten zur Geruchsstoffinjektion beginnen, sollten Sie Folgendes beachten:

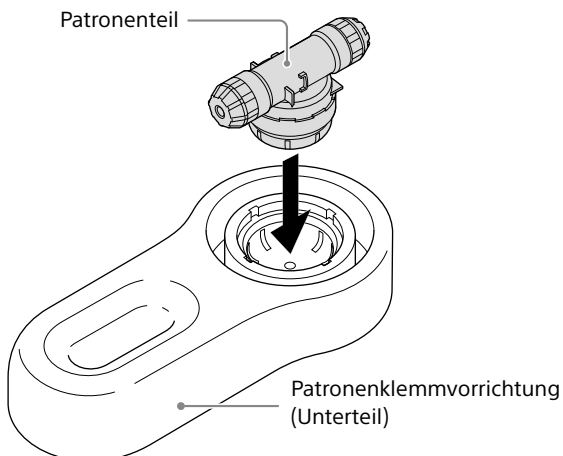
- Stellen Sie den Drehmomentschlüssel auf 3,5 N·m ein. Einzelheiten zur Verwendung des Drehmomentschlüssels finden Sie in der Bedienungsanleitung für den verwendeten Drehmomentschlüssel. Wenn Sie das Patronenteil mit einem Drehmoment öffnen und schließen, das nicht auf 3,5 N·m eingestellt ist, können Patronenklemmvorrichtung und Patronenteil beschädigt werden oder der Geruchsstoff kann austreten.
- Stellen Sie das Dosiervolumen der Dosierburette auf maximal 0,66 ml ein. Einzelheiten zur Verwendung der Dosierburette finden Sie in der Bedienungsanleitung für die verwendete Dosierburette.
- Treffen Sie Vorbereitungen, die auf den verwendeten Geruchsstoff abgestimmt sind, wie z. B. das Tragen einer Schutzbrille, von Schutzhandschuhen usw.

Führen Sie die nachstehenden Schritte aus, um eine Reihe von Aufgaben zur Geruchsstoffinjektion durchzuführen. Wenn die Arbeiten nicht ordnungsgemäß ausgeführt werden, kann der Geruchsstoff austreten, sich im Gerät festsetzen und einen Geruch hinterlassen.

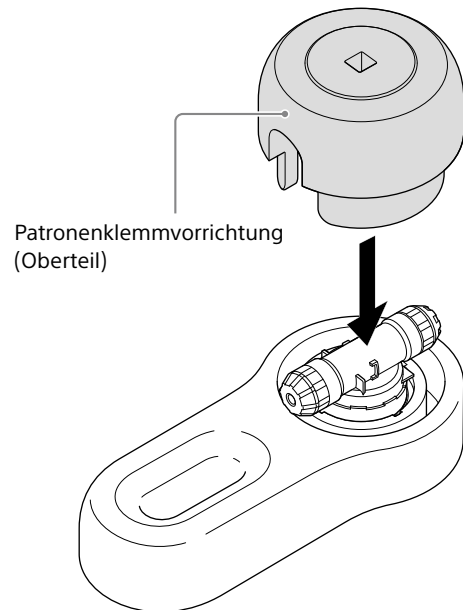
Öffnen des Patronenteils

1 Setzen Sie das aus der Patrone entfernte Patronenteil in die Patronenklemmvorrichtung (Unterteil).

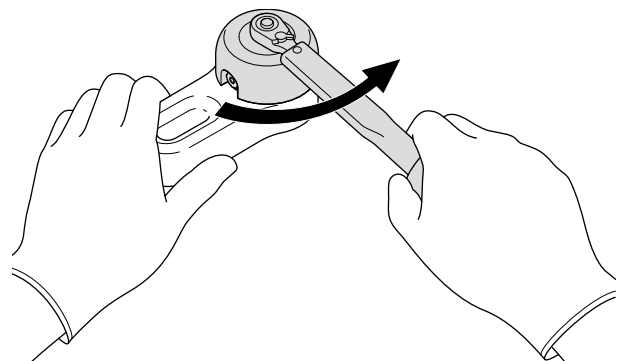
Stellen Sie sicher, dass sich das Patronenteil nach dem Einsetzen nicht bewegt.



2 Setzen Sie die Patronenklemmvorrichtung (Oberteil) über die Patronenklemmvorrichtung (Unterteil).

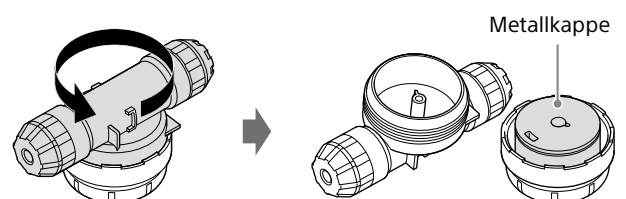


3 Verwenden Sie den Drehmomentschlüssel, um die Patronenklemmvorrichtung (Oberteil) gegen den Uhrzeigersinn zu drehen und das Patronenteil (Oberteil) zu lösen.



4 Entfernen Sie die Patronenklemmvorrichtung (Oberteil) und nehmen Sie das Patronenteil heraus.

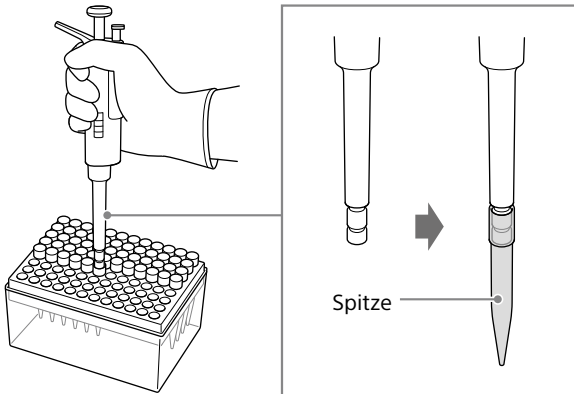
5 Drehen Sie das Patronenteil (Oberteil) von Hand gegen den Uhrzeigersinn, um es zu entfernen, und legen Sie das Patronenteil (Unterteil) mit der Oberseite der Metallkappe nach oben auf den Tisch.



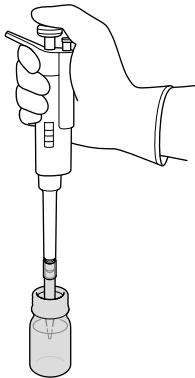
Injizieren des Geruchsstoffs in das Patronenteil

Verwenden Sie die entsprechende Dosierbürette je nach Volumen und Geruchsstoff, der injiziert werden soll. Hier werden die Schritte unter Verwendung einer Mikropipette zur Injektion erläutert.

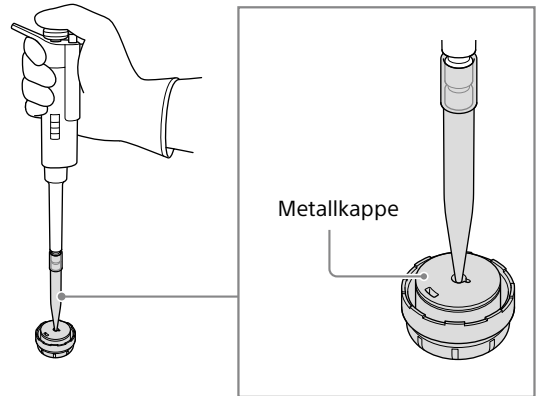
- 1 Halten Sie den Geruchsstoff und die Dosierbürette griffbereit.
- 2 Befestigen Sie die Spitze an der Mikropipette.



- 3 Saugen Sie mit der Mikropipette maximal 0,66 ml des Geruchsstoffs auf.



- 4 Injizieren Sie den Geruchsstoff durch das Loch in der Mitte der Oberseite der Metallkappe.

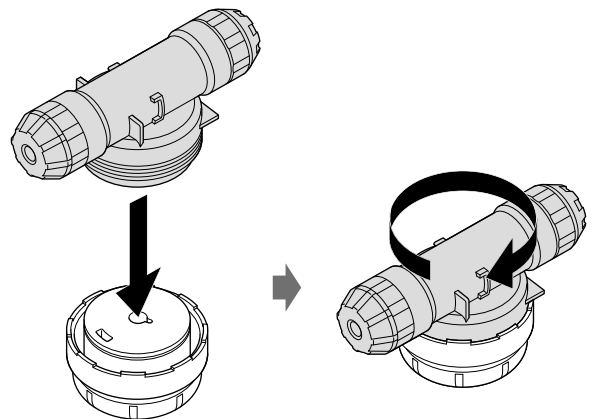


Hinweise

- Bis zu 0,66 ml Geruchsstoff können injiziert werden. Wenn mehr als 0,66 ml injiziert werden, kann der Geruchsstoff auslaufen und zu Geruchsbelästigung oder Fehlfunktionen des Geräts führen.
- Sollte der Geruchsstoff auslaufen, tragen Sie Schutzhandschuhe und wischen Sie ihn entsprechend dem Geruchsstoff mit einem Tuch usw. sorgfältig weg.

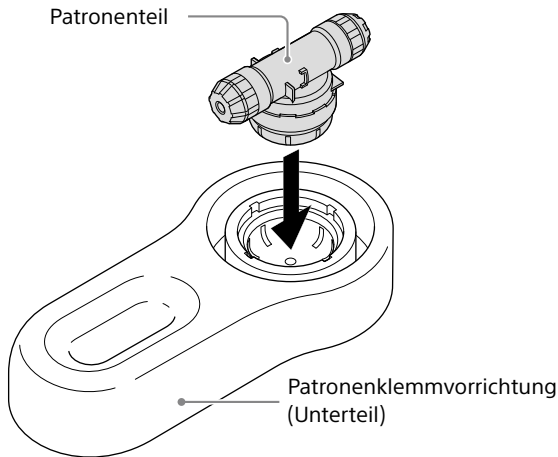
Hermetische Abdichtung des Patronenteils

- 1 Legen Sie das Patronenteil (Unterteil) auf eine ebene Fläche und drehen Sie das Patronenteil (Oberteil) von Hand im Uhrzeigersinn, um es vorübergehend festzuziehen, während Sie es waagrecht halten.

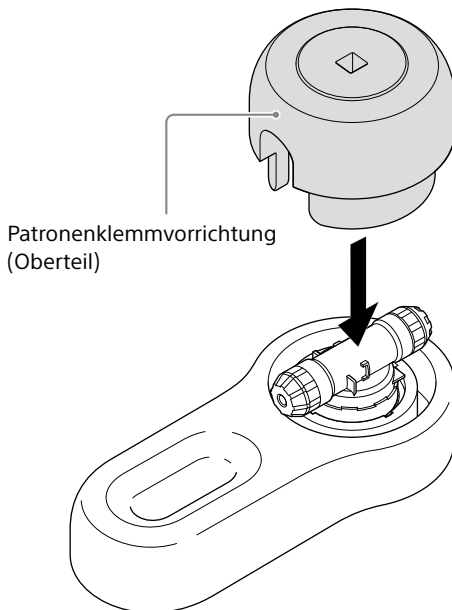


2 Halten Sie das Patronenteil waagrecht und setzen Sie es in die Patronenklemmvorrichtung (Unterteil) ein.

Stellen Sie sicher, dass sich das Patronenteil nach dem Einsetzen nicht bewegt.

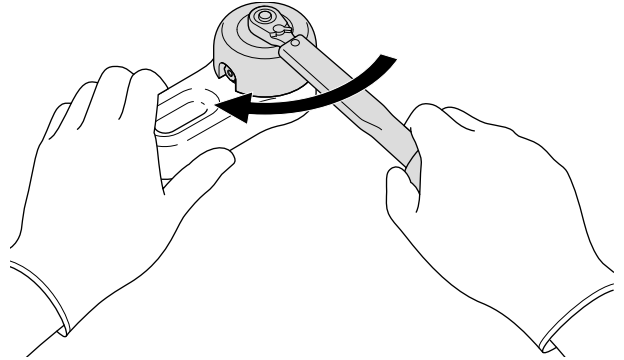


3 Setzen Sie die Patronenklemmvorrichtung (Oberteil) über die Patronenklemmvorrichtung (Unterteil).



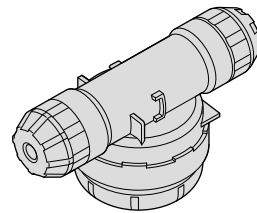
4 Drehen Sie die Patronenklemmvorrichtung (Oberteil) mit dem auf 3,5 N·m eingestellten Drehmomentschlüssel im Uhrzeigersinn, bis ein Klicken zu hören ist, und ziehen Sie das Patronenteil (Oberteil) fest.

Wenn Sie ein Klicken hören, ist das Patronenteil hermetisch verschlossen. (Das Geräusch, an dem man die Abdichtung erkennt, kann je nach verwendetem Drehmomentschlüssel unterschiedlich sein.)



5 Nehmen Sie das Patronenteil aus der Patronenklemmvorrichtung und warten Sie etwa 30 Minuten.

Es dauert etwa 30 Minuten, bis der Geruchsstoff in das Innere der Metallkappe eindringt. Bewegen Sie das Patronenteil nicht, während Sie warten.



Etwa 30 Minuten lang in eine waagerechte Position bringen.

6 Wiederholen Sie die Schritte von „Öffnen des Patronenteils“ (Seite 12) bis „Hermetische Abdichtung des Patronenteils“ (Seite 13), um die Geruchsstoffe in die übrigen Patronenteile zu injizieren.

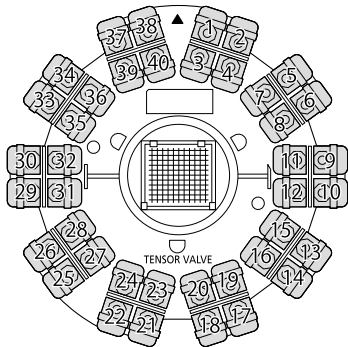
Hinweise

- Wenn Sie das Patronenteil mit einem Drehmoment anziehen, das nicht auf 3,5 N·m eingestellt ist, können Patronenklemmvorrichtung und Patronenteil beschädigt werden oder der Geruchsstoff kann austreten.
- Wird das angegebene Drehmoment beim Anziehen mit dem Drehmomentschlüssel nicht erreicht, kann die Patronenklemmvorrichtung defekt sein. Um die Patronenklemmvorrichtung auszutauschen, wenden Sie sich bitte an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben.
- Patronenteile können jeweils nur einmal verwendet werden. Verwenden Sie ein Patronenteil, in das einmal ein Geruchsstoff injiziert wurde, nicht wieder.
- Öffnen Sie kein versiegeltes Patronenteil, in das bereits ein Geruchsstoff injiziert wurde. Anderenfalls kann der Geruchsstoff austreten.

Vorbereitung – Schritt 6: Einsetzen der Patronenteile in die Patrone

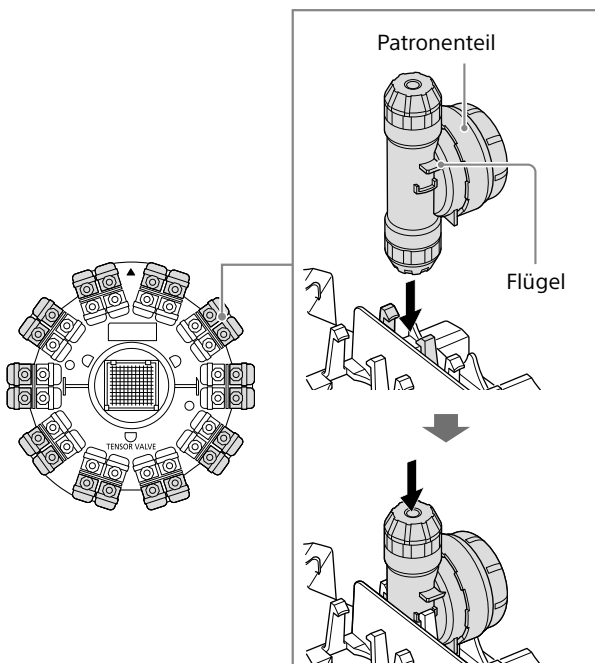
- 1 Legen Sie die Patrone auf eine ebene Fläche.
- 2 Überprüfen Sie die Einbauposition des Patronenteils.

Setzen Sie das Patronenteil in der Position ein, die durch die Nummer auf dem am Patronenteil angebrachten Aufkleber angegeben ist.



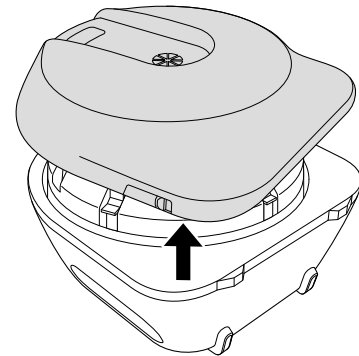
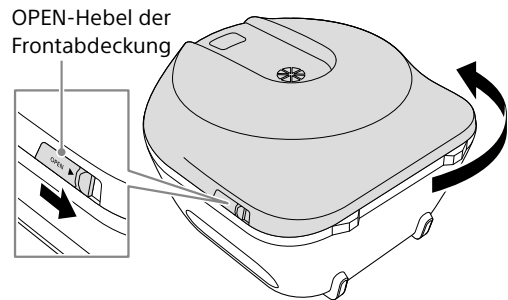
- 3 Setzen Sie das Patronenteil in die Patrone ein.

Richten Sie das Patronenteil so aus, dass sich der Flügelteil auf der Oberseite befindet, und setzen Sie es direkt in die Patrone ein.



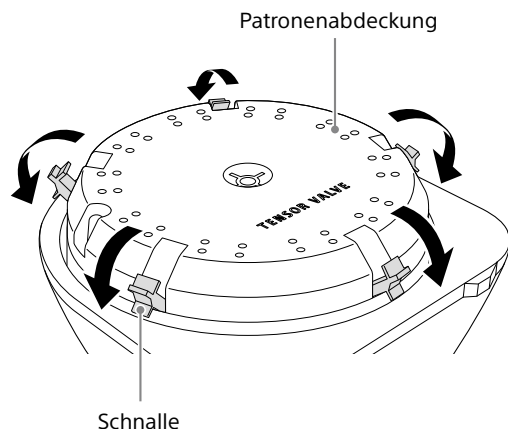
Vorbereitung – Schritt 7: Einsetzen der Patrone in das Gerät

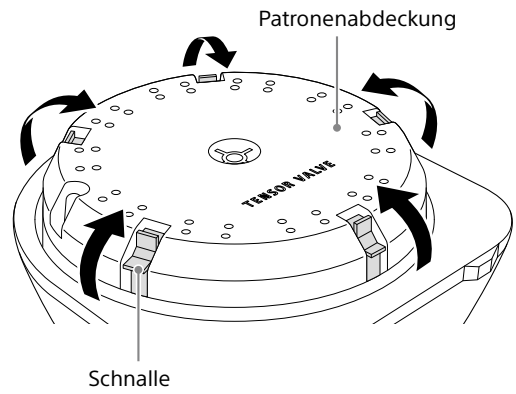
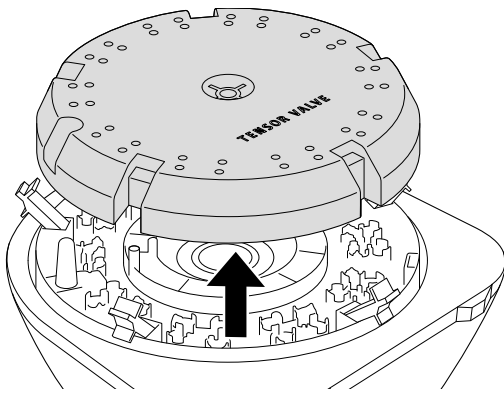
- 1 Legen Sie das Gerät hin und entfernen Sie die Frontabdeckung.
Schieben Sie den OPEN-Hebel der Frontabdeckung, drehen Sie die Frontabdeckung leicht gegen den Uhrzeigersinn, und nehmen Sie die Frontabdeckung ab.



- 2 Entfernen Sie die Patronenabdeckung.
Öffnen Sie die 5 Schnallen, mit denen die Patronenabdeckung befestigt ist, um sie zu entfernen.

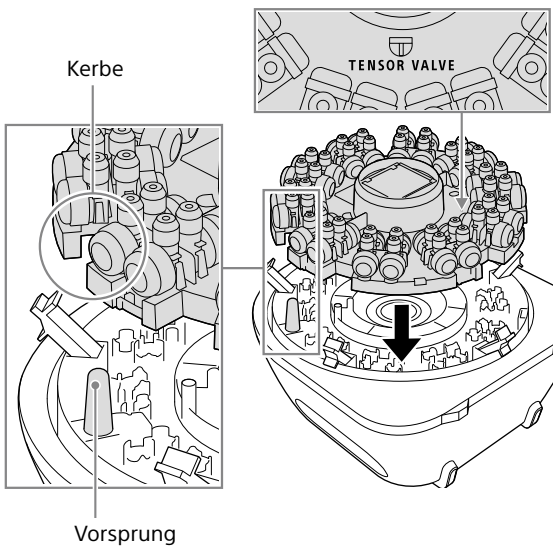
Wenn Sie die Patrone zum ersten Mal verwenden, entfernen Sie das Polstermaterial aus dem mittleren Teil der Patronenabdeckung.





3 Setzen Sie die Patrone ein.

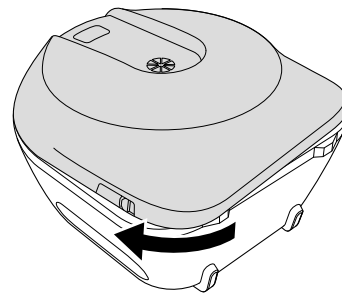
Richten Sie die Kerbe der Patrone auf den Vorsprung aus und setzen Sie die Patrone so ein, dass das Logo „SENSOR VALVE“ aufrecht erscheint, wenn Sie die Unterseite des Geräts vor sich haben.



Schließen Sie die Schnallen wieder fest. Wenn die Frontabdeckung angebracht wird, ohne die Schnallen fest zu schließen, kann die Patronenabdeckung beschädigt werden.

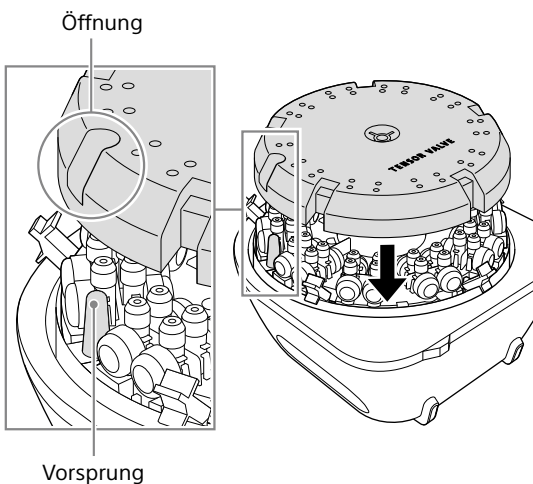
5 Bringen Sie die Frontabdeckung an.

Drehen Sie die Frontabdeckung im Uhrzeigersinn, bis sie mit einem Klicken einrastet, um sie zu befestigen.



4 Bringen Sie die Patronenabdeckung an.

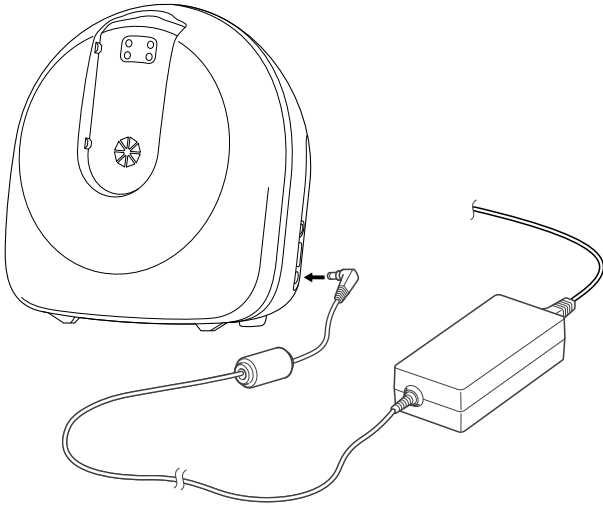
Wenn das Logo „SENSOR VALVE“ aufrecht erscheint, wenn Sie die Unterseite des Geräts vor sich haben, bringen Sie die Patronenabdeckung so an, dass der Vorsprung durch die Öffnung passt, und schließen Sie die 5 Schnallen.



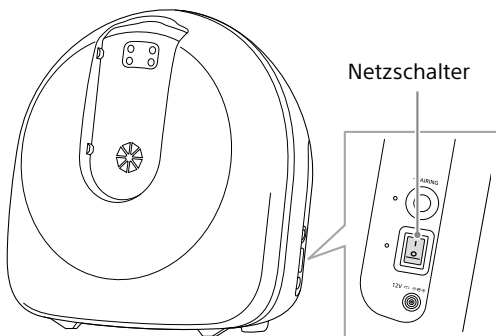
Vorbereitung – Schritt 8: Einschalten der Stromversorgung des Geräts

1 Schließen Sie das Netzkabel des Netzteils an das Gerät und an die Steckdose an.

Wenn Sie das Netzkabel an das Netzteil anschließen, wählen Sie das Netzkabel mit dem Stecker aus, der zur Form der Steckdose passt.



2 Schalten Sie den Netzschalter auf der rechten Seite ein.

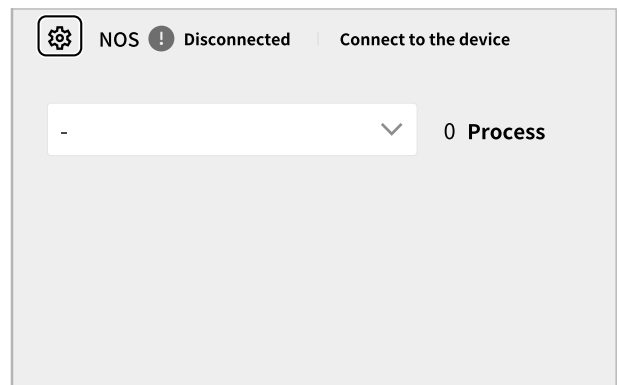


Vorbereitung – Schritt 9: Verbinden des Geräts mit dem Tablet

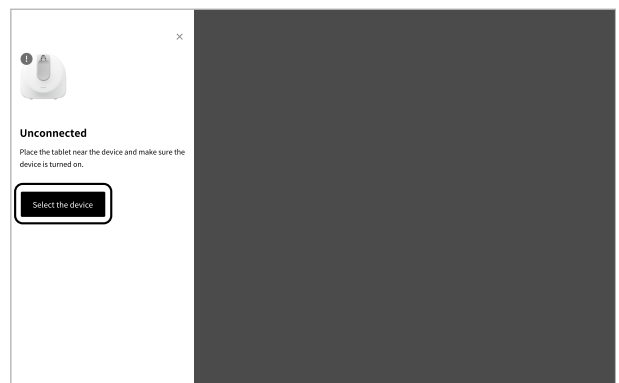
Laden Sie das spezielle Tablet im Voraus ausreichend auf. Informationen zur Lademethode finden Sie in der Bedienungsanleitung des Tablets.

1 Schalten Sie das spezielle Tablet ein und starten Sie die App „Scent Canvas“.

2 Tippen Sie im linken oberen Teil des App-Bildschirms auf (Verbindung).



3 Tippen Sie auf [Gerät auswählen].



4 Wählen Sie in der angezeigten Liste das Gerät aus, mit dem Sie eine Verbindung herstellen möchten, und tippen Sie darauf.

Das Gerät und das spezielle Tablet sind per Bluetooth®-Datenübertragung verbunden.

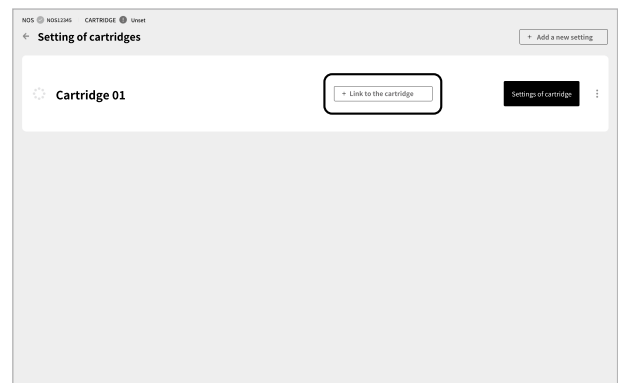


5 Wenn [Verbunden] angezeigt wird, tippen Sie im rechten oberen Teil des Bildschirms auf X (Schließen).

Vorbereitung – Schritt 10: Ankopplung von Patronen und Patroneneinstellung

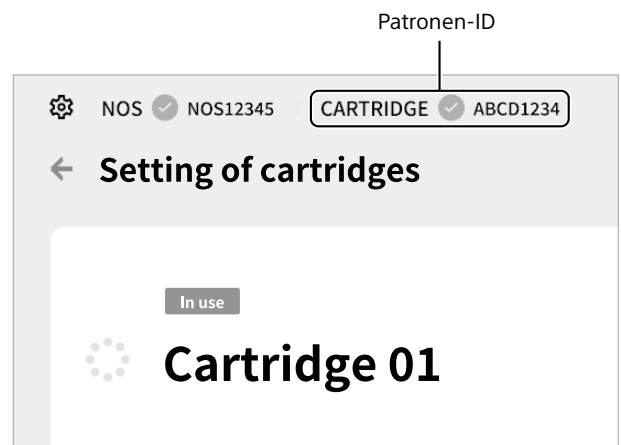
Überprüfen Sie vor dem Ankoppeln der Patronen, ob die Patronenteile mit den injizierten Geruchsstoffen korrekt in der Patrone eingesetzt sind. Einzelheiten dazu finden Sie unter „Vorbereitung – Schritt 6: Einsetzen der Patronenteile in die Patrone“ (Seite 15).

1 Tippen Sie auf dem Bildschirm [Patroneneinstellungen] auf [+ Link zur Patrone].

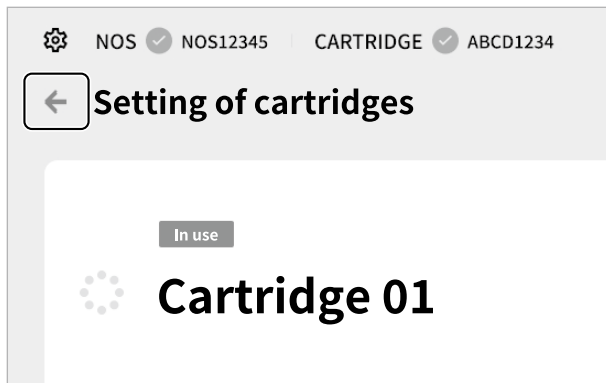


2 Überprüfen Sie, ob die Ankopplung abgeschlossen wurde.

Wenn die Ankopplung abgeschlossen ist, wird die Patronen-ID im Statusanzeigebereich links oben auf dem Bildschirm angezeigt, und die Anzeige wechselt von ! (Patrone nicht angeschlossen) zu ✓ (Patrone angeschlossen).



3 Tippen Sie auf [←] (Zurück).



■ Ankoppeln mit anderen Patroneneinstellungen

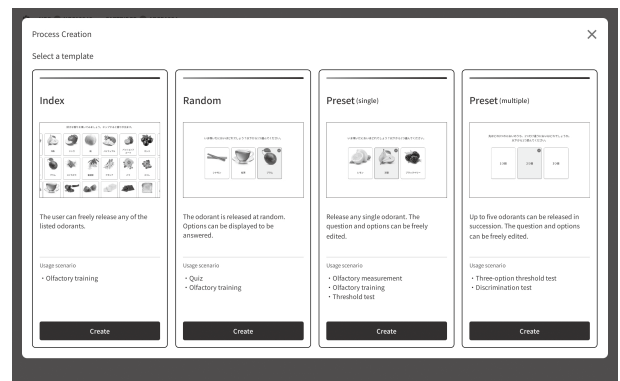
Wenn mehrere Patroneneinstellungen registriert sind, können Sie auswählen, welche Patroneneinstellung an die im Gerät installierte Patrone gekoppelt werden soll. Einzelheiten zur Ankopplung mit anderen Patroneneinstellungen finden Sie in der Hilfe.

Übersicht über die vier Arten von Vorlagen

Die App „Scent Canvas“ bietet die folgenden vier Arten von Vorlagen.

Sie können die Vorlagen verwenden, um die Einstellungselemente anzupassen oder eine Beschreibung hinzuzufügen und ein auf die Anwendung zugeschnittenes Verfahren zu erstellen (Einstellungsdatei, in der die Bedingungen für die Freisetzung von Geruchsstoffen zusammengefasst werden).

Weitere Informationen zur Verwendung der Vorlagen finden Sie in der Hilfe.



- **Index**
Wählen Sie einen beliebigen Geruchsstoff aus einer Liste registrierter Geruchsstoffe aus, um einen Geruchsstoff freizusetzen.
- **Zufällig**
Bei dieser Art von Vorlage wird nach dem Zufallsprinzip ein Geruchsstoff freigesetzt, bevor eine Auswahlmöglichkeit angeboten wird und der Benutzer antworten muss. Es können Erklärungen zu jeder Frage sowie die Anzahl der korrekten Antworten für die Frage angezeigt werden.
- **Voreinstellung (einzeln)**
Bei dieser Art von Vorlage wird ein beliebiger Geruchsstoff freigesetzt, bevor eine Auswahlmöglichkeit angeboten wird und der Benutzer antworten muss. Es können Erklärungen zu jeder Frage sowie die Anzahl der korrekten Antworten für die Frage angezeigt werden.
- **Voreinstellung (mehrfach)**
Bei dieser Art von Vorlage werden kontinuierlich mehrere Geruchsstoffe freigesetzt, bevor eine Auswahlmöglichkeit angeboten wird und der Benutzer antworten muss. Es können Erklärungen zu jeder Frage sowie die Anzahl der korrekten Antworten für die Frage angezeigt werden.

Hilfe (Web-Handbuch)



Die Hilfe ist ein Online-Handbuch, das über das Internet auf einem Computer oder Smartphone angezeigt werden kann.

Informationen darüber, wie Sie einen Prozess mit der Vorlage erstellen oder wie Sie das Gerät mit der kundenspezifischen Patrone verwenden, finden Sie in der Hilfe.



https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/

Fehlerbehebung

Wenn das Gerät oder die App „Scent Canvas“ nicht ordnungsgemäß funktioniert, befolgen Sie die nachstehenden Schritte.

① Speichern Sie die von der App „Scent Canvas“ aufgezeichneten Daten.

Beenden Sie den Prozess mit der App „Scent Canvas“.

② Schalten Sie die Stromversorgung des Geräts aus und wieder ein.

Drücken Sie den Netzschalter an der rechten Seite des Geräts, um das Gerät aus- und wieder einzuschalten.

③ Starten Sie die App „Scent Canvas“ neu.

1. Drücken und halten Sie das Symbol der App „Scent Canvas“ auf dem Tablet-Startbildschirm und tippen Sie auf [ⓘ] – [Stopp erzwingen] – [OK]. (Je nach Tablet können die Schritte wie folgt aussehen: Drücken und halten Sie das Symbol der App „Scent Canvas“ und wählen Sie [App-Info] – [BEENDEN ERZWINGEN] – [OK].)
2. Kehren Sie zum Startbildschirm zurück und starten Sie die App „Scent Canvas“.



Schauen Sie auf der Support-Website nach.

<https://www.sony.net/nos-support-global/>

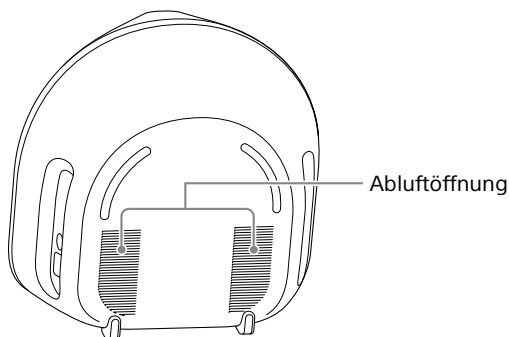


Wenden Sie sich an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben.

Vorsichtsmaßnahmen

■ Verwendung dieses Produkts

- Vermeiden Sie es, dieses Produkt an einem Ort mit starken Gerüchen zu verwenden.
- Sollten die freigesetzten Geruchsstoffe im Raum verbleiben, lüften Sie den Raum.
- Achten Sie darauf, dass Sie für kundenspezifische Patronen, Patronenteile, Patronenklemmvorrichtungen, Nasenführungen und Abdeckungen der Geruchsstoff-Freisetzungsoffnungen autorisierte Produkte verwenden, die separat erhältlich sind.
- Verwenden Sie lediglich das mitgelieferte Netzteil.
- Blockieren Sie nicht die Abluftöffnung an der Rückseite des Geräts. Wenn die Abluftöffnung verstopft ist, kann das Gerät nicht mehr desodoriert werden und funktioniert möglicherweise nicht mehr richtig.



■ Umgang mit personenbezogenen Informationen

- Personenbezogene Informationen, Antwortergebnisse und andere von der App „Scent Canvas“ aufgezeichnete Daten werden auf dem speziellen Tablet gespeichert. Bitte gehen Sie mit diesen Daten mit der nötigen Sorgfalt um.
- Die von der App „Scent Canvas“ erfassten personenbezogenen Informationen, Antwortergebnisse und sonstigen Daten werden nicht verschlüsselt. Bitte achten Sie darauf, dass keine Daten über den USB-Anschluss des speziellen Tablets oder über das Internet an unbefugte Dritte weitergegeben werden.

■ Wärmeerzeugung

Das spezielle Tablet kann sich während des Betriebs erhitzen. Warten Sie, bis die Temperatur gesunken ist, bevor Sie das Tablet verwenden.

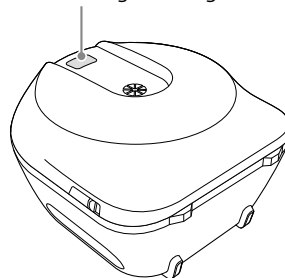
■ Handhabung von kundenspezifischen Patronen (separat erhältlich) und Patronen-Teilssets (separat erhältlich)

- Wenn Sie einen Geruchsstoff in ein Patronenteil injizieren möchten, befolgen Sie die in der Hilfe oder in der Einführungsanleitung (dieses Handbuch) aufgeführten Verfahren.
- Bis zu 0,66 ml Geruchsstoff können injiziert werden. Wenn mehr als 0,66 ml injiziert werden, kann der Geruchsstoff auslaufen und zu Geruchsbelästigung oder Fehlfunktionen des Geräts führen.
- Sollte der Geruchsstoff auslaufen, tragen Sie Schutzhandschuhe und wischen Sie ihn entsprechend dem Geruchsstoff mit einem Tuch usw. sorgfältig weg.
- Patronenteile können jeweils nur einmal verwendet werden. Verwenden Sie ein Patronenteil, in das einmal ein Geruchsstoff injiziert wurde, nicht wieder.
- Setzen Sie die Patronen oder Patronenteile keinen starken Stößen aus, d. h. lassen Sie sie nicht auf den Boden fallen. Anderenfalls kann es zu Fehlfunktionen kommen.

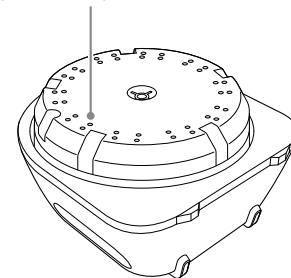
■ Wartung

- Wischen Sie Schmutz und Feuchtigkeit sorgfältig vom Gerät ab, bevor Sie es einlagern. Wenn das Gerät stark verschmutzt ist, wischen Sie es mit dehydriertem Ethanol ab.
- Wenn Sie andere Geruchsstoffe feststellen, reinigen Sie die Geruchsstoff-Freisetzungsoffnung der Frontabdeckung und den Geruchstoffauslass der Patronenabdeckung (sowohl auf der Vorder- als auch auf der Rückseite) mit einem mit dehydriertem Ethanol befeuchteten Wattestäbchen. Wenn Sie Bedenken wegen des Geruchsstoffs haben, reinigen Sie diese Bereiche mehrmals mit dehydriertem Ethanol. Treffen Sie je nach verwendeten Geruchsstoffen entsprechende Maßnahmen wie das Tragen von Schutzhandschuhen usw.

Geruchsstoff-Freisetzungsoffnung



Geruchstoffauslass (40 Stellen)



■ Lagerung

- Um Verunreinigungen und Beschädigungen zu vermeiden, sollten Sie das Gerät oder die Nasenführungen, die Abdeckungen der Geruchsstoff-Freisetzungöffnungen, kundenspezifische Patronen, Patronenteile oder Patronenklemmvorrichtungen, die als Zubehör separat erhältlich sind, nicht an Orten mit hohen Temperaturen, direktem Sonnenlicht, hoher Luftfeuchtigkeit, starken Gerüchen usw. aufbewahren.
- Lagern Sie Patronen mit Patronenteilen, in die Geruchsstoffe injiziert wurden, unter Bedingungen, die für die verwendeten Geruchsstoffe geeignet sind.

■ Hinweise zur Verwendung von WLAN

Bitte beachten Sie, dass Sony keine Garantie hinsichtlich Fehlfunktionen, Ausfälle oder Schäden am speziellen Tablet übernehmen kann, die durch eine Verbindung mit dem Internet verursacht wurden, es sei denn, der Hersteller oder Händler hat dies ausdrücklich angewiesen.

Entsorgung

■ Entsorgung von Gerät, Nasenführung, Abdeckung der Geruchsstoff-Freisetzungöffnung und Patronenklemmvorrichtung

Entsorgen Sie diese Gegenstände gemäß den Verordnungen usw. der Region oder Gemeinde, in der Sie ansässig sind.

■ Entsorgung der Patrone und der Patronenteile

Entsorgen Sie diese Gegenstände gemäß den Verordnungen usw. der Region oder Gemeinde, in der Sie ansässig sind.

Bei Problemen mit der Entsorgung wenden Sie sich bitte an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben.

■ Entsorgung des speziellen Tablets

Befolgen Sie das in der Bedienungsanleitung des Tablets aufgeführte Verfahren, um das spezielle Tablet zu entsorgen.

Technische Daten

Hauptgerät

Modell-Nr.

NOS-DX1000

Maximale Außenabmessungen (B × H × T)

ca. 37,4 cm × 37,8 cm × 25,3 cm

Masse

ca. 5,2 kg

Stromquelle

12 V Gleichstrom (mit dem mitgelieferten Netzteil)

Leistungsaufnahme (maximal)

ca. 6,0 W

Umwelt und Energieeinsparung

Stromverbrauch (Aus-Zustand): 0,3 W

Stromverbrauch (Standby-Modus/Stromsparmodus): Nicht verfügbar

Stromverbrauch (Netzwerk-Standby-Modus): 2,0 W (Bluetooth)

Netzwerk-Standby-Modus aktiviert: Innerhalb von 20 Minuten (Standard)

Empfohlene Umgebung

Umgebungstemperatur: 20 °C bis 25 °C

Umgebungsfeuchtigkeit: 40 % bis 70 %

Geruchsstoffquelle

Patronensystem: maximal 40 Arten von Geruchsstoffen können in eine Patrone geladen werden

Geruchsstoff-Umschaltzeit

ca. 3 Sekunden

Geruchsstoff-Freisetzungszeit

1 bis 10 Sekunden

Geruchsstoff-Freisetzungsmethode

Gasdiffusionsverfahren (unbeheizte Trockenluftmethode)

Bedienungsverfahren

Die Bedienung erfolgt über die App „Scent Canvas“ auf dem mitgelieferten speziellen Tablet

Kommunikationsmethode

Bluetooth Ver. 5.0 (Bluetooth Low Energy)

Spezielles Tablet

Bitte beachten Sie die Bedienungsanleitung des Tablets.

Marken und Urheberrechte

- Tensor Valve ist eine Marke oder eingetragene Marke der Sony Group Corporation.
- Scent Canvas ist eine Marke oder eingetragene Marke der Sony Group Corporation.
- Der Bluetooth®-Schriftzug und die Logos sind eingetragene Markenzeichen im Besitz von Bluetooth SIG, Inc. und jeder Gebrauch dieser Zeichen durch die Sony Group Corporation und ihre Tochtergesellschaften erfolgt unter Lizenz.
- Wi-Fi®, Wi-Fi Alliance® und Wi-Fi Direct® sind eingetragene Marken der Wi-Fi Alliance.
- Android ist eine Marke oder eingetragene Marke von Google Inc.

- Beachten Sie, dass die technischen Daten und das äußere Erscheinungsbild aus Gründen der Verbesserung ohne vorherige Ankündigung geändert werden können.
- Die tatsächlichen Werte der technischen Daten können je nach der tatsächlichen Umgebung und der Art der Verwendung von den geschätzten Werten abweichen.

Guía de inicio (este manual)



La Guía de inicio describe el procedimiento de preparación hasta inyectar el olor en los cartuchos personalizables que se pueden adquirir por separado.

Guía de ayuda (manual web)



La Guía de ayuda es un manual en línea que se puede consultar a través de Internet con un ordenador o smartphone. Para obtener información acerca del sistema de olfatometría de última generación y cómo utilizar los cartuchos personalizables (se venden por separado), consulte el siguiente sitio web.

https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/



Información de seguridad

Fabricante: este producto ha sido fabricado por Sony Corporation y en su representación, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japón.

El representante autorizado del fabricante/importador de la UE y RU está disponible en la siguiente dirección de internet:

<https://www.sony.net/nos-support-global/>

Especificación de la comunicación

Banda de frecuencia: 2402 MHz — 2480 MHz

Máx. EIRP (dBm): 6 dBm

Por la presente, Sony Corporation declara que este equipo cumple la Directiva 2014/53/UE y los requisitos legales correspondientes del RU.

El texto completo de la declaración de conformidad está disponible en la siguiente dirección de internet:

<https://www.sony.net/nos-eu-compliance/>



Tratamiento de los equipos eléctricos y electrónicos al final de su vida útil (aplicable en la Unión Europea y otros países con sistemas de tratamiento selectivo de residuos)

Este símbolo en el equipo o en su embalaje indica que el presente producto no puede tratarse como un residuo doméstico normal. Debe entregarse en el correspondiente punto de recogida de equipos eléctricos y electrónicos. Al asegurarse de que este producto se desecha correctamente, ayudará a prevenir las posibles consecuencias negativas para la salud y el medio ambiente que podrían derivarse de la incorrecta manipulación en el momento de deshacerse de este producto. El reciclaje de los materiales ayuda a preservar los recursos naturales. Si desea obtener información detallada sobre el reciclaje de este producto, póngase en contacto con el ayuntamiento, el punto de recogida más cercano o el establecimiento donde ha adquirido el producto.

Unidad principal

■ Precaución

- No desmonte ni modifique la unidad.
- No permita la entrada de líquidos u objetos extraños en la unidad. Si entrara líquido, desconecte la alimentación eléctrica inmediatamente, desenchufe el cable de alimentación y póngase en contacto con el distribuidor donde adquirió la unidad.
- No someta la unidad a impactos fuertes. De hacerlo, se podría producir una explosión, sobrecalentamiento o un funcionamiento incorrecto.
- Utilice únicamente cartuchos personalizables (se venden por separado) específicos.
- Utilice el adaptador de CA suministrado.
- Al cambiar los cartuchos personalizables (se venden por separado), tenga cuidado para no pellizcarse los dedos.
- Por cuestiones de higiene, reemplace la guía nasal (página 5) por otra nueva para cada usuario.

■ Acerca de la ubicación

- No utilice la unidad cerca de fuentes de agua.
- No utilice, almacene ni deje la unidad a temperaturas extremadamente altas o en un lugar con un alto nivel de humedad.
- Coloque la unidad sobre una superficie plana y estable.

■ Acerca del cable/adaptador de CA

- No utilice la unidad con una tensión que supere el valor nominal de la toma de pared. Si se supera el valor nominal debido al uso de un "cable multiconector" (sobrecargando la toma con demasiados enchufes), etc., se podría causar un incendio debido a la generación de calor.

Cartucho personalizable

- Inserte bien el enchufe de alimentación completamente en la base del enchufe. No conecte el enchufe a una toma de pared que esté suelta incluso al enchufarlo completamente a la base.
- Cuando vaya a desconectar el cable de alimentación, desenchúfelo primero de la toma de pared. Asegúrese de desenchufarlo sujetando el enchufe y no tirando del cable.
- Si se acumulan restos o polvo entre el enchufe de alimentación y la toma de pared y se absorbe humedad, el aislamiento podría deteriorarse y podría producirse un incendio. Desenchufe periódicamente el enchufe de alimentación de la toma de pared para eliminar polvo y restos.
- Desenchufe el cable de alimentación de la unidad al mover la unidad.
- Por motivos de seguridad, desenchufe el cable de alimentación de la toma de pared cuando no se vaya a utilizar la unidad durante un periodo de tiempo prolongado.
- El daño del cable de alimentación puede causar un incendio o descarga eléctrica. Si el cable de alimentación resulta dañado, pregunte al distribuidor donde adquirió la unidad su reemplazo.
- Desenchufar o enchufar el enchufe de alimentación con las manos húmedas puede causar una descarga eléctrica.
- Al utilizar esta unidad, asegúrese de no cubrir el adaptador de CA con un cobertor ni colocar objetos encima de ella. Al utilizar esta unidad, debe cumplir lo siguiente:
 - No coloque objetos alrededor del adaptador de CA.
 - No cubra el adaptador de CA con tejido alguno.
 - No apile dos o más adaptadores de CA.
 - No coloque el adaptador de CA en una caja, etc.
- No envuelva el cable del adaptador de CA ni el cable de alimentación alrededor del adaptador de CA.

■ Acerca de la manipulación

- Al transportar la unidad, tenga cuidado para no dañarla ni lesionarse.

■ Precaución

- No modifique el cartucho personalizable.
- No permita la entrada en la unidad de líquidos u objetos extraños distintos de olores. Si se produce alguna anomalía, desconecte la unidad inmediatamente, desenchufe el cable de alimentación y póngase en contacto con el distribuidor donde adquirió la unidad.
- Utilice únicamente cartuchos personalizables (se venden por separado) y subcartuchos (se venden por separado) específicos.
- No utilice un subcartucho (se vende por separado) al que se haya inyectado un olor una vez. De hacerlo, se podría causar una fuga del olor.
- No abra un subcartucho (se vende por separado) sellado al que se haya inyectado un olor una vez. De hacerlo, se podría causar una fuga del olor.
- Siga los procedimientos descritos en el presente manual y la Guía de ayuda. La aplicación de procedimientos incorrectos puede causar lesiones o daños.
- Realice el flujo de trabajo de inyección de olor sobre una superficie plana y estable.
- Tenga cuidado para no pellizcarse los dedos al instalar o extraer un subcartucho (se vende por separado) de un cartucho personalizable (se vende por separado). De hacerlo, podría lesionarse.
- Utilice el fijador de cartucho (se vende por separado) para abrir o cerrar el subcartucho.
- Para utilizar la llave dinamométrica correctamente, lea atentamente las instrucciones de uso incluidas con la llave.

■ Acerca de la salud del usuario

- Si aparecen síntomas de alergia, deje de utilizar la unidad inmediatamente.
- Los examinadores deben dejar de utilizar la unidad inmediatamente si el usuario se siente indispuesto.
- Si la usuaria está embarazada o en periodo de lactancia, el examinador debe utilizar la unidad con especial atención.

Notas importantes

■ Precauciones en relación con el uso de este producto

- Este producto no se ha diseñado para tratamiento, diagnóstico u otro tipo de asistencia sanitaria.
- No utilice este producto para nada distinto de la liberación de olor.

■ Precauciones en relación con la inyección de olor

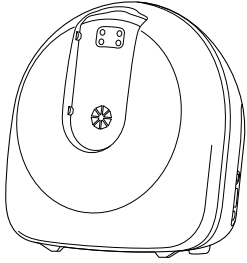
- Los clientes serán responsables de la toma de decisiones y la gestión relacionadas con la manipulación de los olores que se van a inyectar en los subcartuchos (se venden por separado).
- El material del subcartucho utiliza aluminio anodizado, POM y PET. Utilice olores que no afecten al material. Además, el material puede someterse a cambio sin previo aviso. Los clientes serán responsables de la toma de decisiones sobre la compatibilidad de los olores.
- Sony no asume responsabilidad alguna por los olores utilizados.
- Siga los pasos indicados en la Guía de inicio o la Guía de ayuda para llevar a cabo la serie de tareas de inyección de olor. Si el trabajo no se realiza correctamente, se pueden producir fugas de olor, este se puede adherir a la unidad y puede dejar olor.

Comprobación del contenido del paquete

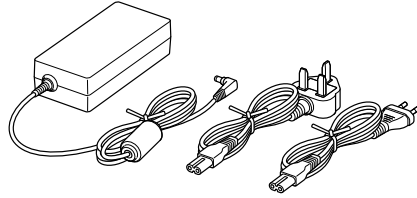
Si falta algún componente, póngase en contacto con el distribuidor donde adquirió la unidad. Los números entre paréntesis indican el número de cada componente.

El cartucho personalizable, el fijador de cartucho, la guía nasal y la tapa del puerto de liberación de olor son accesorios opcionales.

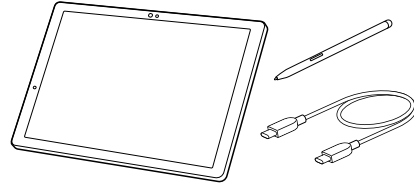
- **Unidad principal (1)**



- **Adaptador de CA (1)/ cable de alimentación (2)**



- **Juego de tablet específico* (1)**



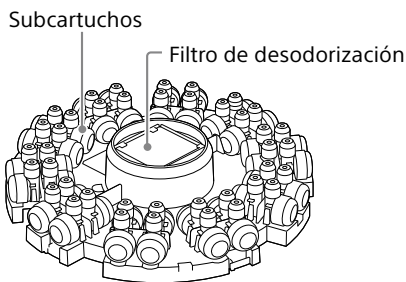
La aplicación "Scent Canvas™" específica está preinstalada.

- **Guía de inicio (este manual)**

* Las especificaciones de la tablet específica varían en función del momento de la compra.

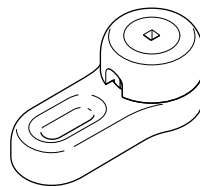
Accesorios opcionales

- **Cartucho personalizable**
(en adelante, denominado "cartucho")



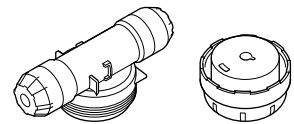
El cartucho está equipado con 40 subcartuchos de inyección de olor.
Se incluyen etiquetas adhesivas de cartucho y el filtro de desodorización de recambio.

- **Fijador de cartucho**



Para abrir y cerrar los subcartuchos, utilice el fijador junto con una llave dinamométrica disponible en el mercado. Los subcartuchos pueden sellarse herméticamente.

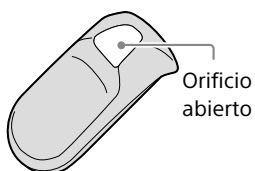
- **Juego de subcartuchos**



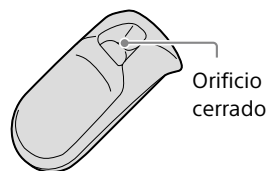
Esto es un juego para añadir subcartuchos. También se incluyen etiquetas adhesivas de cartucho y filtro de desodorización de recambio.

- **Guía nasal/tapa del puerto de liberación de olor**

- **Guía nasal**



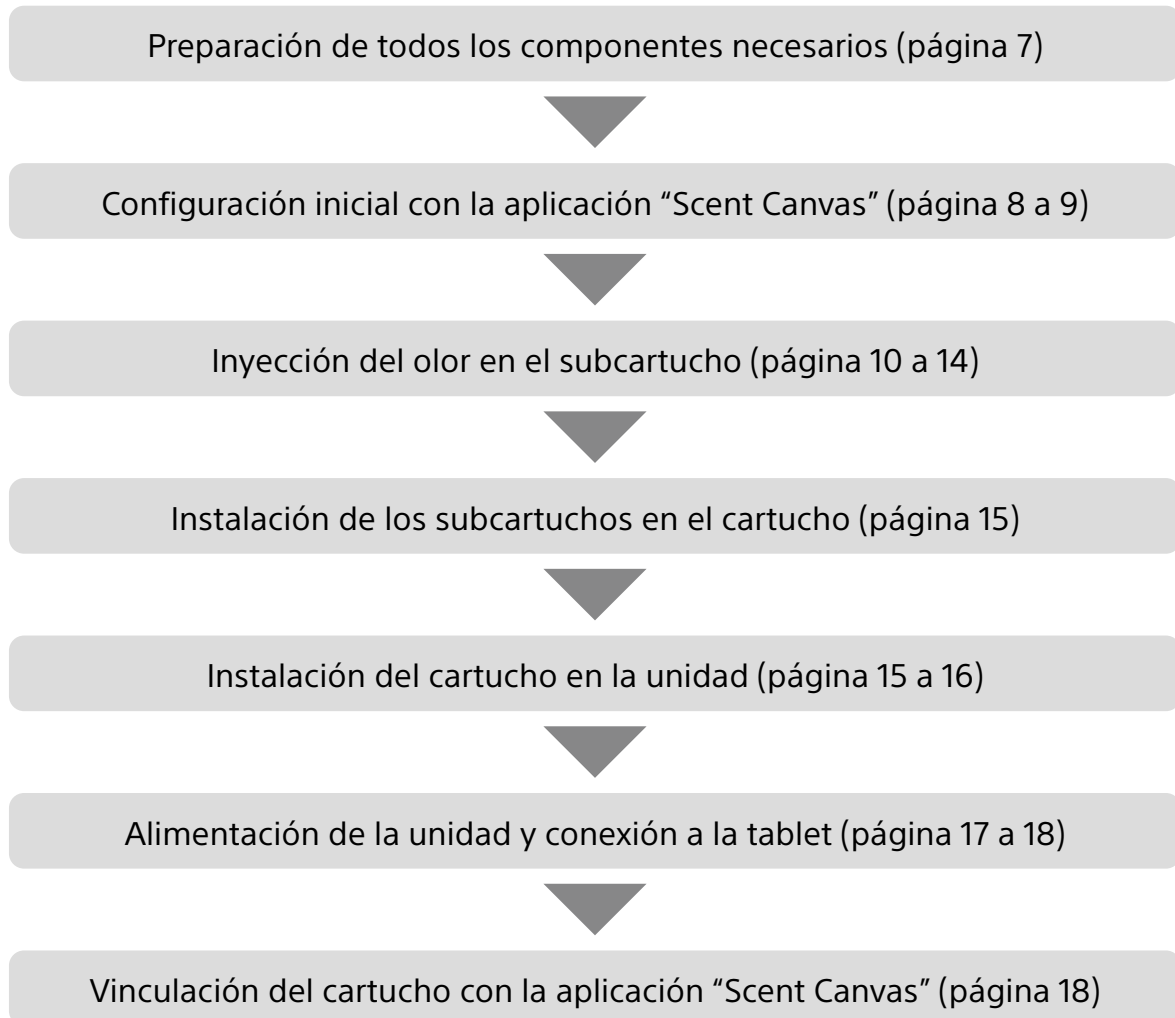
- **Tapa del puerto de liberación de olor**



Instale una nueva guía nasal en la unidad para cada usuario.
Cuando no utilice la unidad, instale la tapa del puerto de liberación de olor.

Procedimiento de preparación del cartucho personalizable

En este manual se describen la configuración inicial en la aplicación "Scent Canvas", el proceso de inyección de olor en un subcartucho y el proceso de vinculación de un cartucho personalizable (se vende por separado) con la aplicación "Scent Canvas" como preparación para usar un cartucho personalizable con la unidad.

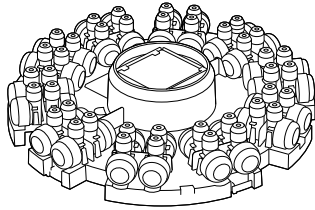


Paso de preparación 1: disposición de todos los componentes necesarios

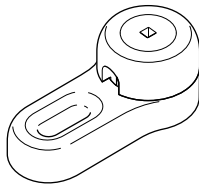
Para inyectar los olores en los subcartuchos y preparar el cartucho, disponga de los componentes siguientes de antemano.

Accesorios opcionales

- **Cartucho personalizable**



- **Fijador de cartucho**



Componentes disponibles en el mercado

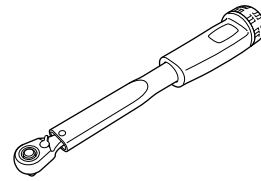
Los componentes necesarios no se limitan a los indicados a continuación. Prepare los componentes necesarios según los olores que se vayan a utilizar y realice el trabajo de inyección de olor con la ropa adecuada y en el entorno apropiado. Si tiene alguna duda, póngase en contacto con el distribuidor donde adquirió la unidad. Las ilustraciones son únicamente a modo de referencia.

- **Olores para utilizar (máximo 40 tipos diferentes)**



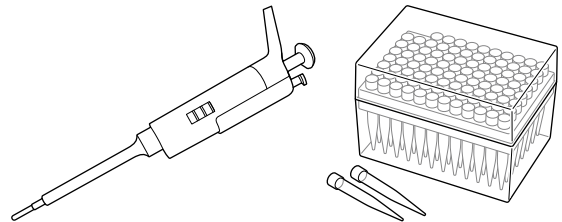
- **Llave dinamométrica**

Prepare una llave dinamométrica con un ángulo de inserción de 6,3 mm a 6,35 mm (1/4 pulg.) que pueda ajustar un par de 3,5 N·m.



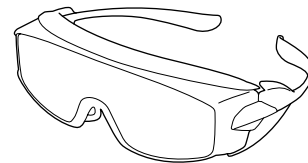
- **Micropipeta y otras buretas dispensadoras**

Se utilizan para inyectar los olores. En un subcartucho se puede inyectar hasta 0,66 ml de olor. Utilice el producto adecuado según el volumen y olor que se vaya a inyectar.



(La ilustración muestra una micropipeta únicamente a modo de referencia).

- **Gafas protectoras**

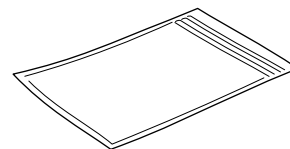


- **Guantes de protección**



- **Bolsa de residuos para eliminar la punta**

Esta bolsa se utiliza para desechar puntas de micropipetas usadas.



Nota

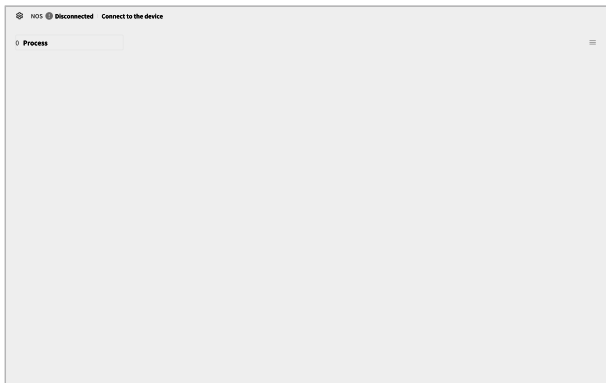
Sony no asume responsabilidad alguna por los olores utilizados.

Paso de preparación 2: configuración de los ajustes iniciales con la aplicación "Scent Canvas"

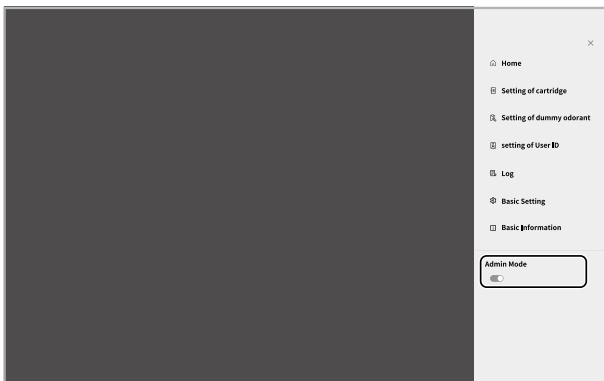
Cargue previamente la tablet específica hasta un nivel suficiente. Consulte el método de carga en el manual de instrucciones de la tablet.

- 1 Encienda la tablet específica y abra la aplicación "Scent Canvas".
- 2 Siga las instrucciones que se muestran en pantalla para seleccionar su país o región, comprobar la licencia de software y establecer el idioma.

Cuando finalice la comprobación, aparece la pantalla de Inicio.



- 3 Toque ≡ (Configuración) en la parte superior derecha de la pantalla de Inicio y, después, el interruptor [Modo Admin.] (activado/desactivado) para activar el Modo de administrador.

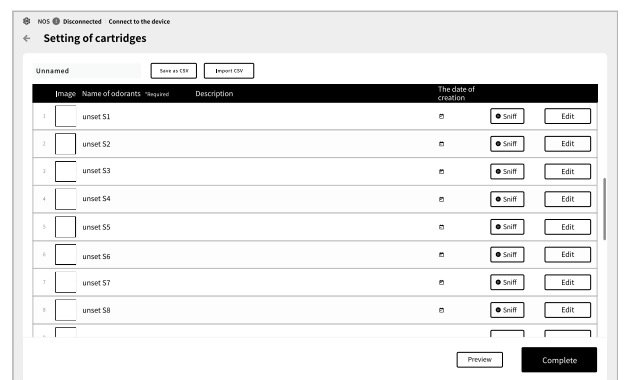
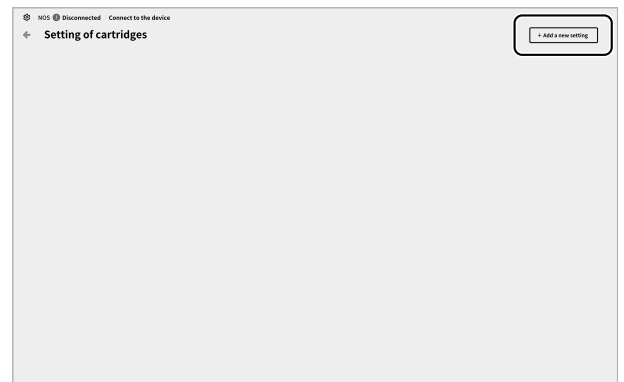


- 4 Toque ≡ (Configuración) en la parte superior derecha de la pantalla de Inicio y, después, toque [Configuración de cartucho].



- 5 Toque [+ Añadir nueva configuración] en la parte superior derecha de la pantalla y, después, toque [Crear] en la pantalla [¿Quiere crear una nueva configuración de cartucho?].

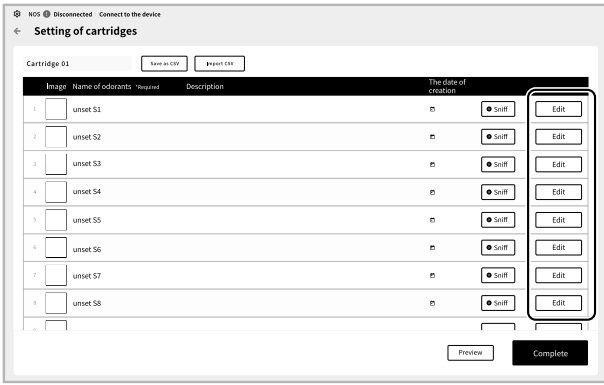
Se muestra la pantalla [Configuración de cartucho].



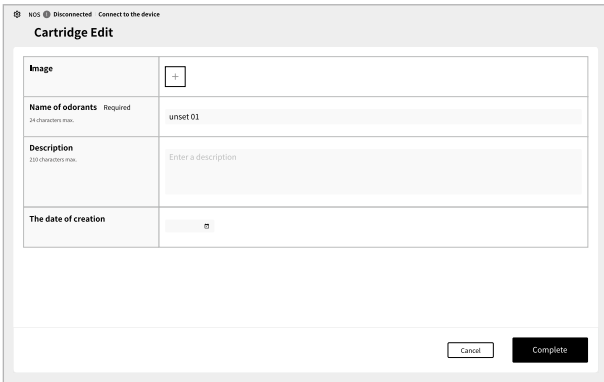
Se muestra la pantalla de registro de olor.

- 6 Toque [Sin nombre] en la parte superior izquierda de la pantalla e introduzca el nombre del cartucho.

7 Toque [Editar] del número del subcartucho para registrar un olor en la pantalla [Configuración de cartucho].



8 Introduzca la información del olor en la pantalla [Edición de cartucho].
Escriba el [Nombre del olor] (*Obligatorio). E introduzca la imagen en miniatura, la descripción y una fecha de inyección de olor, según corresponda.



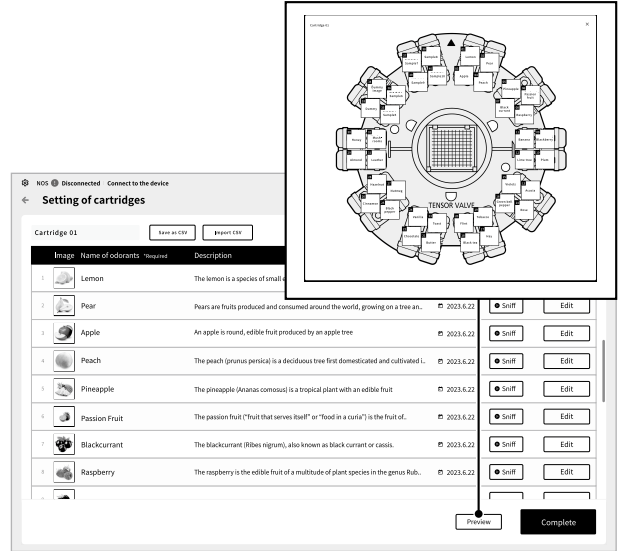
[Imagen]:
 guarde cualquier imagen en la tablet y establézcala como la imagen en miniatura.
 [Nombre del olor] (*Obligatorio):
 registre el nombre del olor utilizado para cada número de subcartucho (máximo 24 caracteres).
 [Descripción]:
 introduzca el texto de explicación para cada olor (máximo 210 caracteres).
 [Fecha de creación]:
 establezca la fecha de inyección de olor.

9 Toque [Guardar] cuando se haya introducido la información del olor.

10 Repita los pasos 7 a 9 para registrar los olores.
 Se pueden registrar hasta 40 tipos de olores diferentes.

11 Cuando se hayan registrado todos los olores, compruebe los detalles de registro y toque [Completar].

Toque [Previsualizar] para mostrar el diagrama de cartuchos y comprobar el número y la posición de los subcartuchos con olores registrados.
 Toque [Completar] para guardar la configuración del cartucho con los detalles introducidos.



Sugerencias

- También puede adquirir cartuchos personalizables y registrar varias configuraciones de cartuchos personalizables (máximo 20).
- Puede usar un archivo de formato CSV para registrar por lotes el texto para la entrada [Nombre del olor] y [Descripción]. Para obtener detalles sobre cómo utilizar el registro por lotes, consulte la Guía de ayuda.

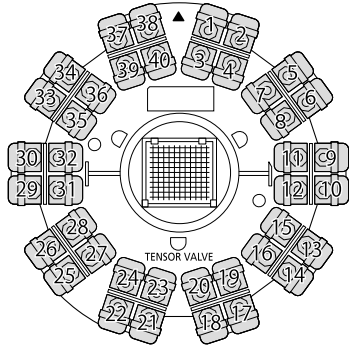
ES

Paso de preparación 3: extracción de subcartuchos del cartucho

1 Coloque el cartucho sobre una superficie plana.

2 Compruebe el subcartucho en el que se inyectará el olor.

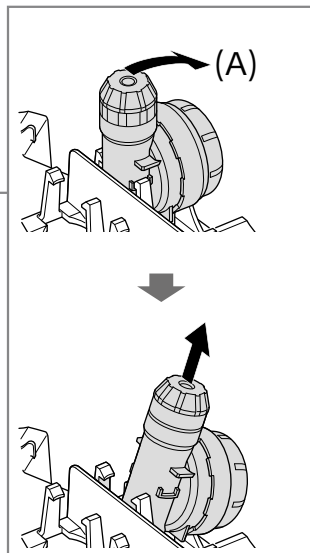
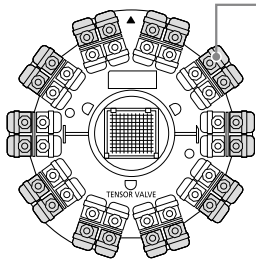
Con la aplicación "Scent Canvas", compruebe la posición del subcartucho con el número con el que registró el olor.



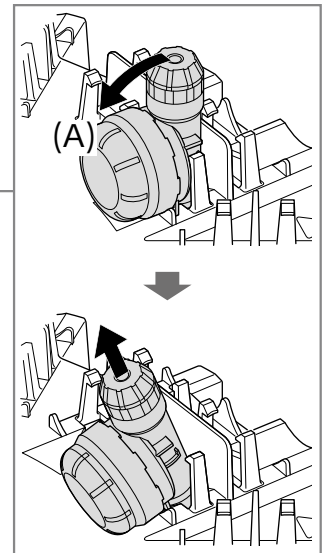
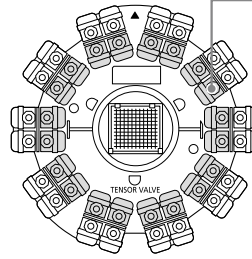
3 Extraiga el subcartucho con el número verificado en el paso 2.

Incline el subcartucho en dirección (A) y tire de él para extraerlo.

Subcartuchos en el exterior



Subcartuchos en el interior

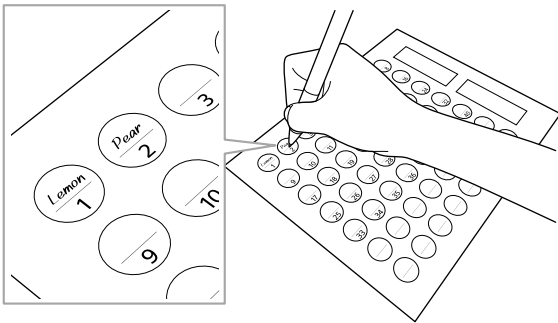


Paso de preparación 4: fijación de etiquetas adhesivas a los subcartuchos

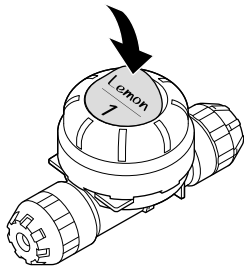
1 Escriba el nombre del olor y otras notas en las etiquetas adhesivas incluidas con el cartucho.

Escriba el número del subcartucho, el nombre del olor y otras notas mientras comprueba el olor en la pantalla de previsualización de la aplicación "Scent Canvas" (consulte el paso 11 en la página 9).

Se recomienda escribir con un rotulador permanente.



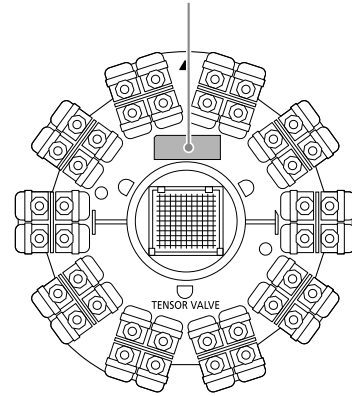
2 Fije la etiqueta adhesiva en el centro de la parte superior del subcartucho.



Fijación de la etiqueta adhesiva de nombre del cartucho

Se recomienda escribir el nombre del cartucho en la etiqueta adhesiva rectangular. Esto facilita la identificación al utilizar varios cartuchos. Fije la etiqueta adhesiva con el nombre del cartucho escrito en ella encima del filtro de desodorización.

Posición de fijación de la etiqueta adhesiva



Paso de preparación 5: inyección del olor en el subcartucho

Antes de comenzar el trabajo de inyección de olor, realice lo siguiente.

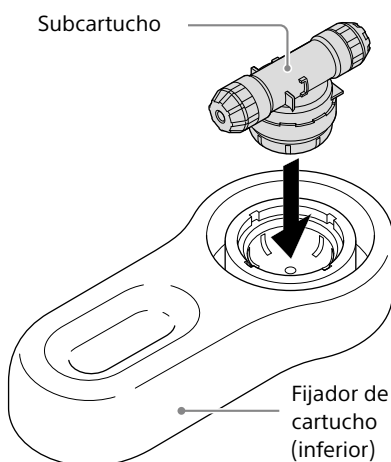
- Ajuste la llave dinamométrica a 3,5 N·m. Para obtener detalles sobre cómo usar la llave dinamométrica, consulte el manual de instrucciones de la llave que esté utilizando. La apertura o el cierre del subcartucho con un par distinto de 3,5 N·m pueden dañar el fijador de cartucho y el subcartucho o causar una fuga de olor.
- Ajuste el volumen de dosificación de la bureta dispensadora a un máximo de 0,66 ml. Para obtener detalles sobre cómo usar la bureta dispensadora, consulte el manual de instrucciones de la bureta que esté utilizando.
- Realice los preparativos correspondientes para el olor que vaya a utilizar como usar gafas protectoras, guantes de protección, etc.

Siga los pasos siguientes para realizar la serie de tareas de inyección de olor. Si el trabajo no se realiza correctamente, se pueden producir fugas de olor, este se puede adherir a la unidad y puede dejar olor.

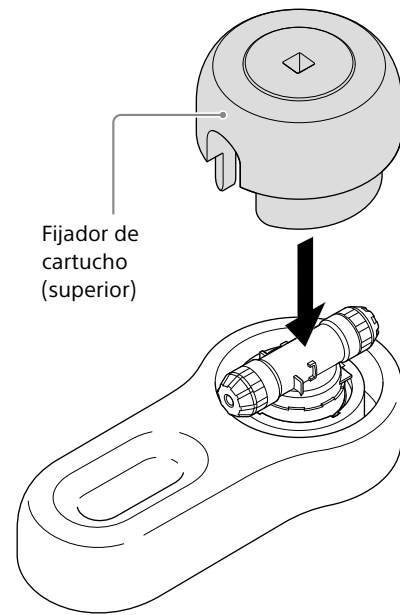
Apertura del subcartucho

1 Coloque el subcartucho extraído del cartucho en el fijador de cartucho (inferior).

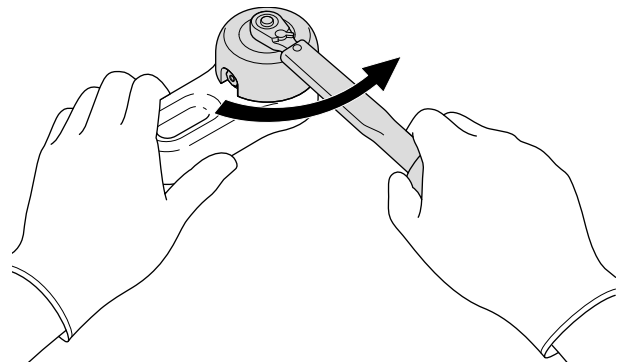
Compruebe que el subcartucho no se mueve una vez colocado.



2 Coloque el fijador de cartucho (superior) sobre el fijador de cartucho (inferior).

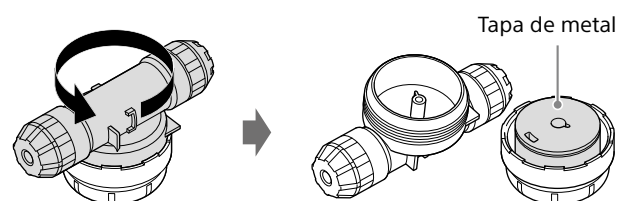


3 Utilice una llave dinamométrica para girar el fijador de cartucho (superior) hacia la izquierda y aflojar el subcartucho (superior).



4 Extraiga el fijador de cartucho (superior) y extraiga el subcartucho.

5 Gire manualmente el subcartucho (superior) hacia la izquierda para extraerlo y coloque el subcartucho (inferior) sobre la mesa con el lado superior de la tapa de metal orientada hacia arriba.



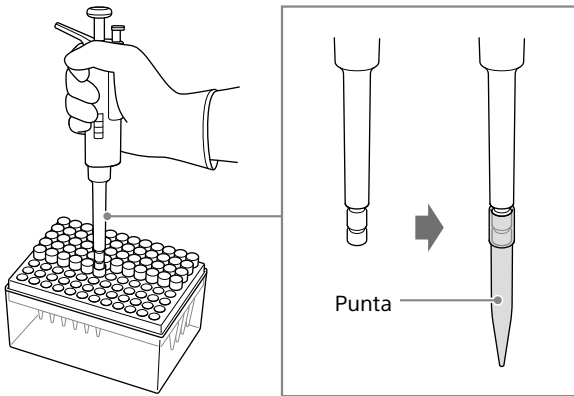
Inyección del olor en el subcartucho

Utilice la bureta dispensadora adecuada según el volumen y olor que se vaya a inyectar.

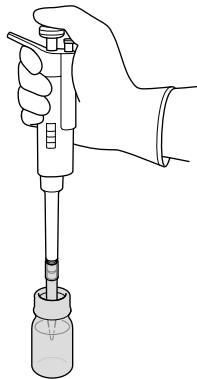
Aquí, se explican los pasos utilizando una micropipeta para inyección.

1 Tenga a mano el olor y la bureta dispensadora.

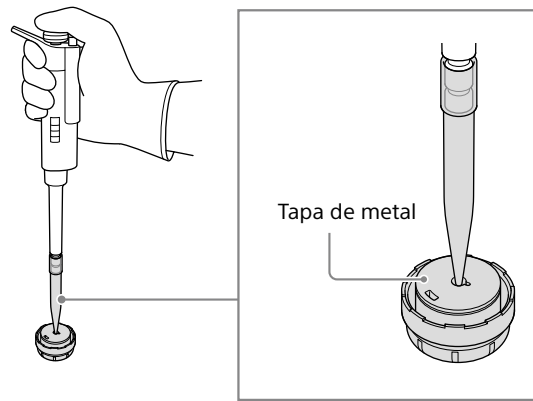
2 Fije la punta en la micropipeta.



3 aspire un máximo de 0,66 ml del olor con la micropipeta.



4 Inyecte el olor desde el orificio del centro del lado superior de la tapa de metal.

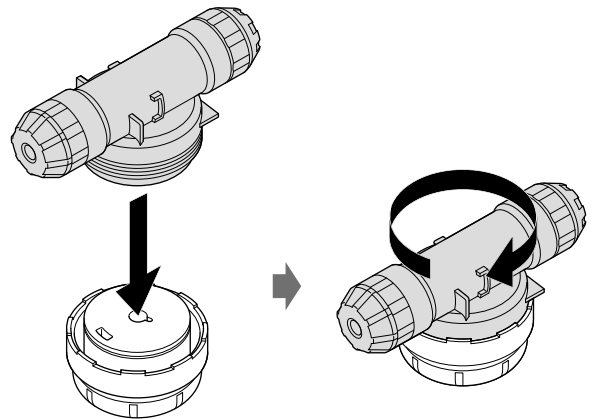


Notas

- Se puede inyectar hasta 0,66 ml de olor. Si se inyecta más de 0,66 ml, se puede producir una fuga de olor y causar olor o un funcionamiento incorrecto de la unidad.
- Si se producen fugas de olor, utilice guantes de protección y límpielo adecuadamente con un paño, etc. según el olor.

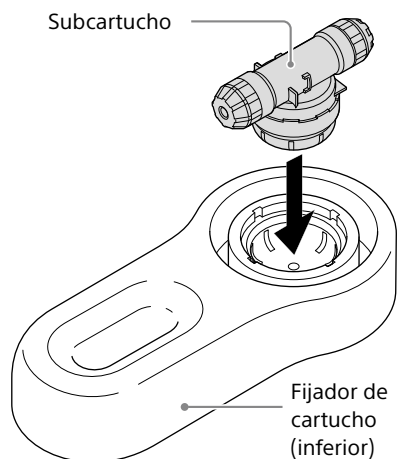
Sellado hermético del subcartucho

1 Coloque el subcartucho (inferior) sobre una superficie plana y gire manualmente el subcartucho (superior) hacia la derecha para apretarlo temporalmente mientras lo mantiene nivelado.

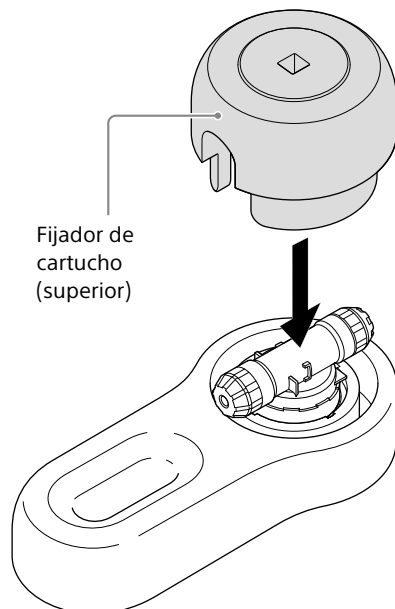


2 Mantenga el subcartucho nivelado y colóquelo en el fijador de cartucho (inferior).

Compruebe que el subcartucho no se mueve una vez colocado.

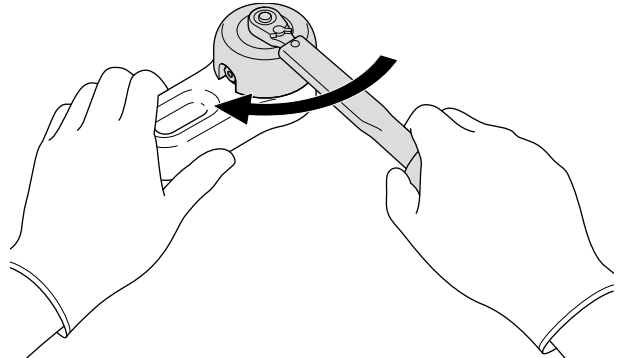


3 Coloque el fijador de cartucho (superior) sobre el fijador de cartucho (inferior).



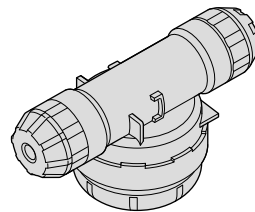
4 Utilice la llave dinamométrica para ajustar 3,5 N·m para girar el fijador de cartucho (superior) hacia la derecha hasta que encaje y apretar el subcartucho (superior).

Cuando oiga un "clic", el subcartucho está herméticamente sellado. (El sonido que indica que se ha sellado puede ser diferente según la llave dinamométrica usada).



5 Extraiga el subcartucho del fijador de cartucho y espere aproximadamente 30 minutos.

El olor tarda unos 30 minutos en impregnar la tapa de metal. No mueva el subcartucho mientras espera.



Coloque en una posición nivelada durante 30 minutos aproximadamente.

6 Repita los pasos de "Apertura del subcartucho" (página 12) a "Sellado hermético del subcartucho" (página 13) para inyectar los olores en los subcartuchos restantes.

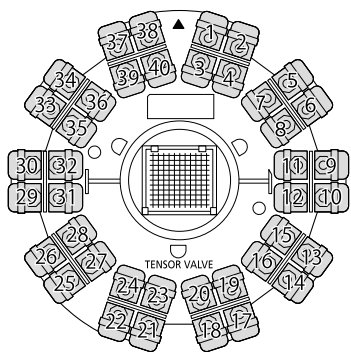
Notas

- Si se aprieta el subcartucho con un par distinto de 3,5 N·m, se pueden dañar el fijador de cartucho y el subcartucho o causar una fuga de olor.
- Si no se alcanza el par especificado durante el apriete con la llave dinamométrica, es posible que el fijador de cartucho esté defectuoso. Para cambiar el fijador de cartucho, póngase en contacto con el distribuidor donde adquirió la unidad.
- Un subcartucho solo puede utilizarse una vez. No reutilice un subcartucho al que se haya inyectado un olor una vez.
- No abra un subcartucho al que se haya inyectado un olor y se halla sellado. De hacerlo, se podría causar una fuga del olor.

Paso de preparación 6: instalación de los subcartuchos en el cartucho

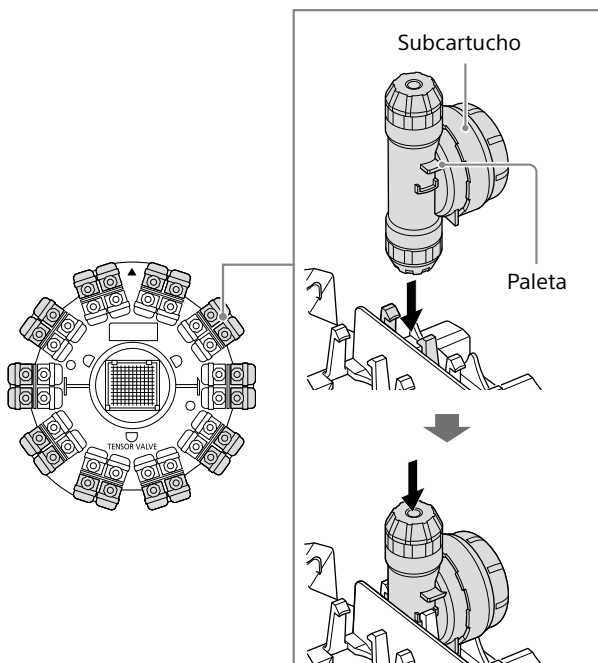
- 1 Coloque el cartucho sobre una superficie plana.
- 2 Compruebe la posición de instalación del subcartucho.

Instale el subcartucho en la posición indicada por el número que aparece en la etiqueta adhesiva fijada al subcartucho.



- 3 Instale el subcartucho en el cartucho.

Oriente el subcartucho de manera que la parte de la paleta se encuentre en el lado superior e instálelo directamente en el cartucho.

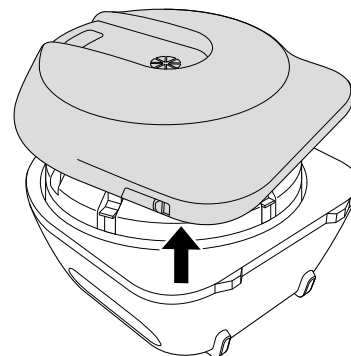
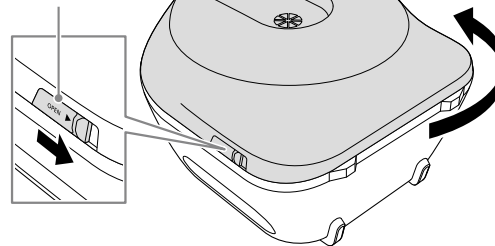


Paso de preparación 7: instalación del cartucho en la unidad

- 1 Coloque la unidad sobre una superficie y extraiga la cubierta delantera.

Deslice la palanca de apertura OPEN de la cubierta delantera, gire la cubierta delantera ligeramente hacia la izquierda y extraiga la cubierta delantera.

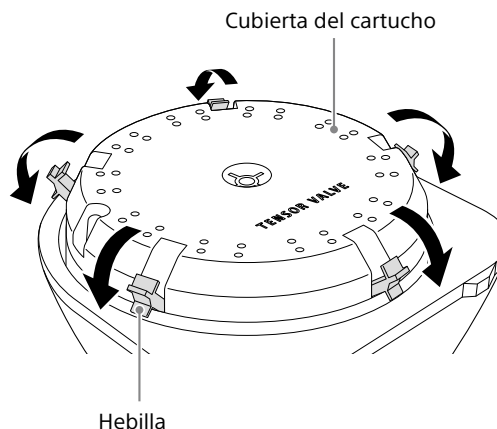
Palanca de apertura
OPEN de la cubierta
delantera

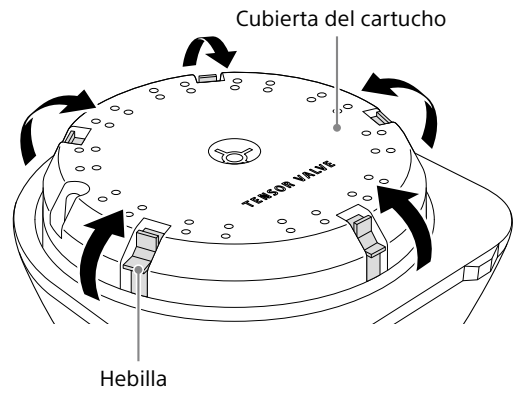
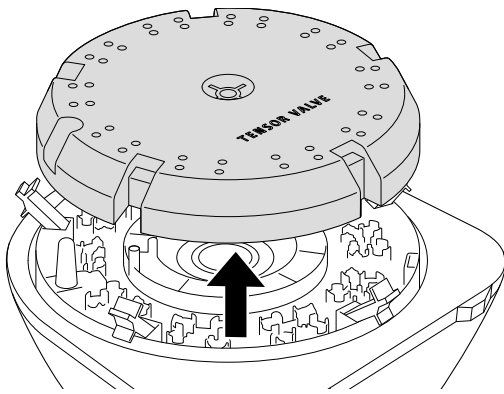


- 2 Extraiga la cubierta del cartucho.

Abra las 5 hebillas de fijación de la cubierta del cartucho para extraerla.

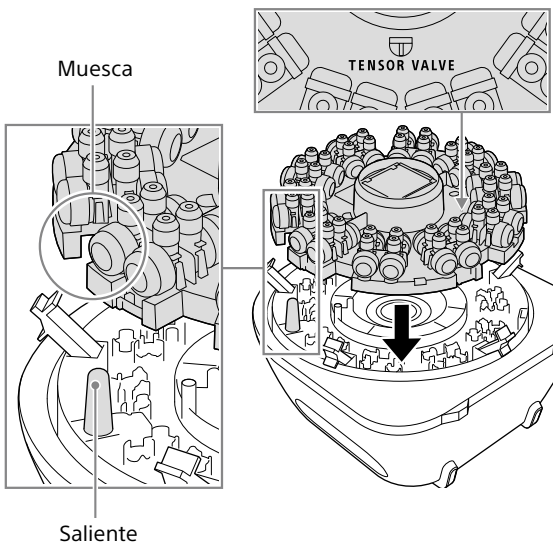
Al utilizar el cartucho por primera vez, retire el material de amortiguación de la parte central de la cubierta del cartucho.





3 Instale el cartucho.

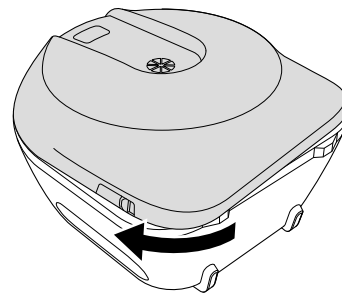
Alinee la muesca del cartucho con el saliente e instale el cartucho de manera que el logotipo "TENSOR VALVE" aparezca recto cuando la parte inferior de la unidad esté delante de usted.



Cierre bien las hebillas. Si la cubierta delantera se fija sin cerrar bien las hebillas, se puede dañar la cubierta del cartucho.

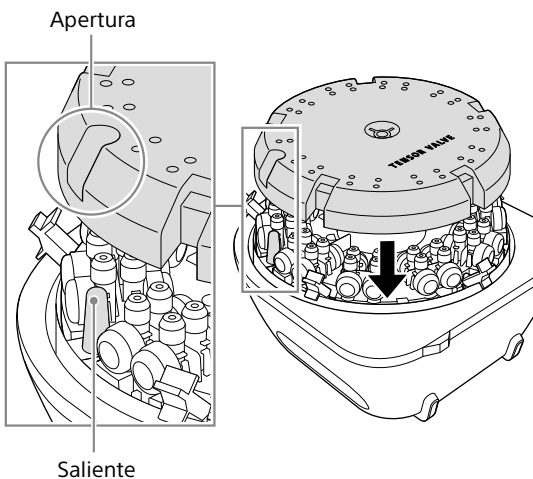
5 Fije la cubierta delantera.

Gire la cubierta delantera hacia la derecha hasta que encaje.



4 Fije la cubierta del cartucho.

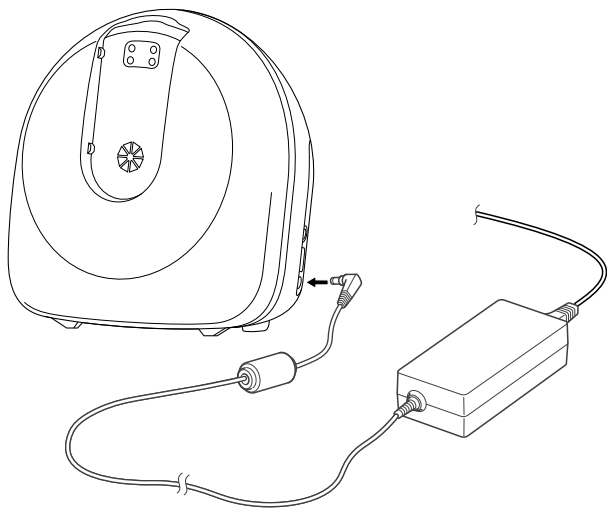
Con el logotipo "TENSOR VALVE" recto cuando la parte inferior de la unidad está delante de usted, fije la cubierta del cartucho de manera que el saliente pase a través de la abertura y fije las 5 hebillas.



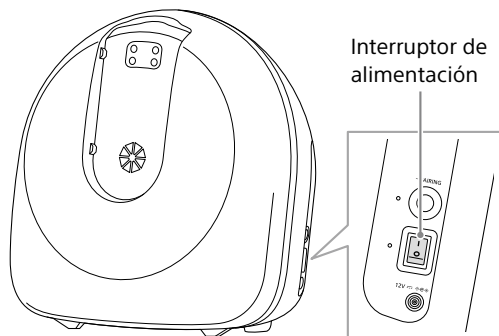
Paso de preparación 8: conexión de la alimentación de la unidad

1 Conecte el cable de alimentación del adaptador de CA a la unidad y la toma.

Al conectar el cable de alimentación al adaptador de CA, seleccione el cable de alimentación con el enchufe que coincide con la forma de la toma.




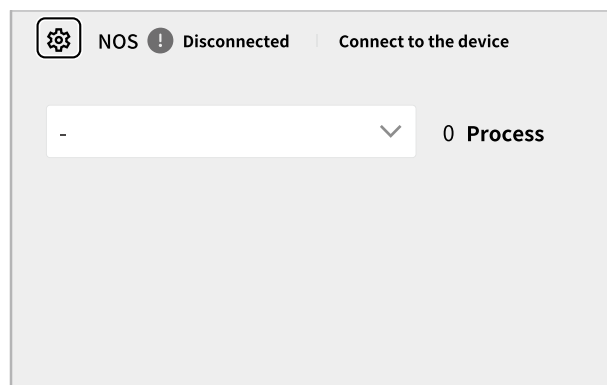
2 Encienda el interruptor de alimentación del lado derecho.



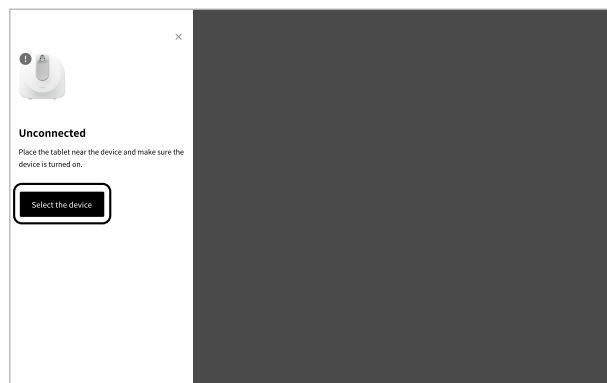
Paso de preparación 9: conexión de la unidad y tablet

Cargue previamente la tablet específica hasta un nivel suficiente. Consulte el método de carga en el manual de instrucciones de la tablet.

- 1 Encienda la tablet específica y abra la aplicación "Scent Canvas".
- 2 Toque  (Conexión) en la parte superior izquierda de la pantalla de la aplicación.



- 3 Toque [Seleccionar un dispositivo].



ES

4 Seleccione y toque la unidad para conectar de la lista mostrada.

La unidad y la tablet específica se conectan a través de comunicación Bluetooth®.

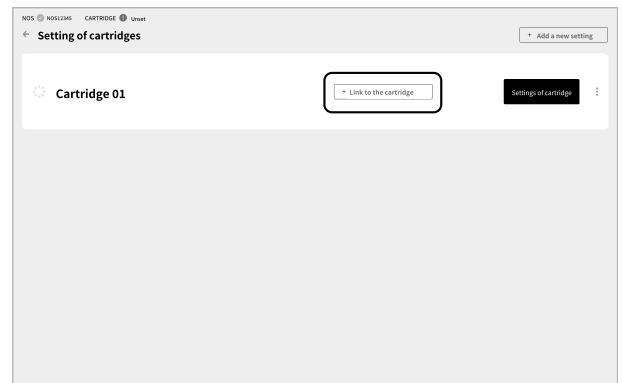


5 Cuando se muestra [Conectado], toque X (Cerrar) en la parte superior derecha de la pantalla.

Paso de preparación 10: vinculación del cartucho y configuración del cartucho

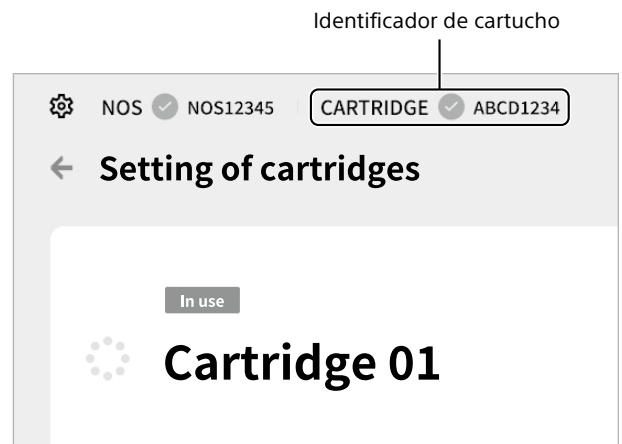
Antes de vincular el cartucho, compruebe que se han instalado correctamente en el cartucho los subcartuchos con los olores inyectados. Para obtener detalles, consulte "Paso de preparación 6: instalación de los subcartuchos en el cartucho" (página 15).

1 Toque [+ Vincular al cartucho] en la pantalla [Configuración de cartucho].



2 Compruebe que la vinculación se ha completado.

Cuando se haya completado la vinculación, se muestra el identificador del cartucho en el área de visualización de estado de la parte superior izquierda de la pantalla, y el indicador cambia de (Cartucho no conectado) a (Cartucho conectado).



3 Toque [←] (Retorno).



■ Vinculación con otras configuraciones del cartucho

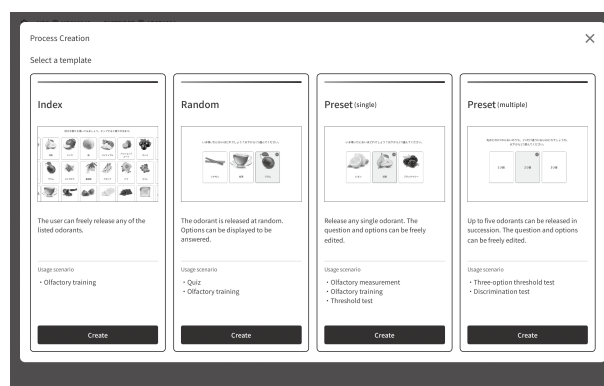
Si se registran varias configuraciones de cartucho, puede elegir qué configuración de cartucho vincular al cartucho instalado en la unidad. Para obtener detalles sobre la vinculación con otras configuraciones del cartucho, consulte la Guía de ayuda.

Descripción general de los cuatro tipos de plantilla

La aplicación “Scent Canvas” proporciona los cuatro tipos de plantillas siguientes.

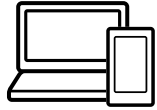
Puede usar las plantillas para personalizar los componentes de configuración o para añadir una descripción y crear un proceso personalizado para la aplicación (archivo de configuración que resume las condiciones de liberación del olor).

Para obtener más detalles sobre cómo utilizar las plantillas, consulte la Guía de ayuda.



- **Índice**
Seleccione cualquier olor de la lista de olores registrados para liberar un olor.
- **Aleatorio**
Este tipo de plantilla libera de manera aleatoria un olor antes de ofrecer opciones y tener la respuesta del usuario. Se pueden proporcionar explicaciones para cada pregunta y el número de respuestas correctas para la pregunta.
- **Preajuste (sencillo)**
Este tipo de plantilla libera un olor arbitrario antes de ofrecer opciones y obtener la respuesta del usuario. Se pueden proporcionar explicaciones para cada pregunta y el número de respuestas correctas para la pregunta.
- **Preajuste (múltiple)**
Este tipo de plantilla libera de manera continua varios olores antes de ofrecer opciones y obtener la respuesta del usuario. Se pueden proporcionar explicaciones para cada pregunta y el número de respuestas correctas para la pregunta.

Guía de ayuda (manual web)



La Guía de ayuda es un manual en línea que se puede consultar a través de Internet con un ordenador o smartphone.

Para obtener información sobre cómo crear un proceso con la plantilla o cómo usar la unidad con el cartucho personalizable, consulte la Guía de ayuda.



https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/

Solución de problemas

Si la unidad o la aplicación "Scent Canvas" no funcionan correctamente, siga los pasos que se indican a continuación.

- ① **Guarde los datos registrados por la aplicación "Scent Canvas".**
Salga del proceso con la aplicación "Scent Canvas".
- ② **Apague y encienda la alimentación de la unidad.**
Pulse el interruptor de alimentación del lado derecho de la unidad para apagar la alimentación y, después, vuelva a encenderla.
- ③ **Vuelva a abrir la aplicación "Scent Canvas".**
 1. Mantenga pulsado el icono de la aplicación "Scent Canvas" en la pantalla de Inicio de la tablet y toque [Ⓢ] – [Forzar detención] – [Aceptar]. (Dependiendo de la tablet, los pasos pueden ser: mantenga pulsado el icono de la aplicación "Scent Canvas" y seleccione [Información de la aplicación] – [FORZAR DETENCIÓN] – [ACEPTAR].)
 2. Vuelva a la pantalla de Inicio y abra la aplicación "Scent Canvas".



Consulte el sitio web de asistencia.

<https://www.sony.net/nos-support-global/>

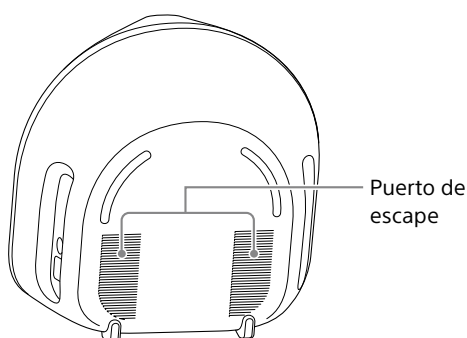


Póngase en contacto con el distribuidor donde adquirió la unidad.

Precauciones

■ Uso de este producto

- Evite utilizar este producto en una ubicación con olores fuertes.
- Si los olores liberados permanecen en el interior de la habitación, ventílela.
- Asegúrese de utilizar productos autorizados para cartuchos personalizables, subcartuchos, fijadores de cartuchos, guías nasales y tapas de puertos de liberación de olores, que se venden por separado.
- No utilice adaptadores distintos del adaptador de CA suministrado.
- No bloquee el puerto de escape de la parte posterior de la unidad. Si se bloquea el puerto de escape, la unidad no podrá desodorizarse y puede dejar de funcionar correctamente.



■ Tratamiento de información personal

- La información personal, los resultados de las respuestas y otros datos registrados por la aplicación "Scent Canvas" se almacenan en la tablet específica. Trate dichos datos con suficiente atención.
- La información personal, los resultados de las respuestas y otros datos registrados por la aplicación "Scent Canvas" no están encriptados. Tenga cuidado con filtraciones de datos a través del puerto USB de la tablet específica o el acceso no autorizado por parte de terceros a través de internet.

■ Generación de calor

La tablet específica puede calentarse durante el funcionamiento. Espere a que baje la temperatura antes de usar la tablet.

■ Manipulación de cartuchos personalizables (se venden por separado) y juegos de subcartuchos (se venden por separado)

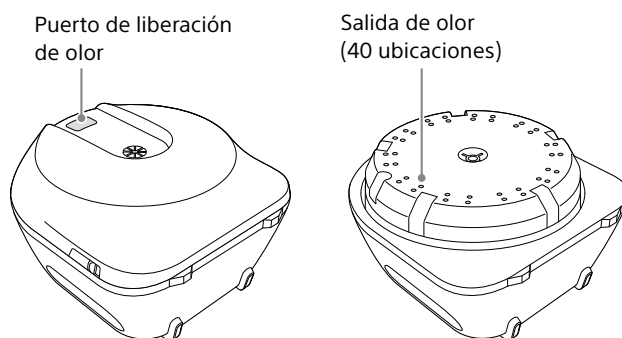
- Al inyectar olor en un subcartucho, realice el trabajo siguiendo los procedimientos indicados en la Guía de ayuda o la Guía de inicio (este manual).
- Se puede inyectar hasta 0,66 ml de olor. Si se inyecta más de 0,66 ml, se puede producir una fuga de olor y causar olor o un funcionamiento incorrecto de la unidad.

- Si se producen fugas de olor, utilice guantes de protección y límpielo adecuadamente con un paño, etc. según el olor.
- Un subcartucho solo puede utilizarse una vez. No reutilice un subcartucho al que se haya inyectado un olor una vez.
- No someta los cartuchos o subcartuchos a impactos fuertes, como caídas al suelo. De hacerlo, se podría causar un funcionamiento incorrecto.

■ Mantenimiento

- Limpie con cuidado toda la suciedad o humedad de la unidad antes de guardarla. Si la unidad está muy sucia, límpiela con etanol deshidratado.
- Si detecta otros olores, limpie el puerto de liberación de olor de la cubierta delantera y la salida de olor de la cubierta del cartucho (tanto el lado delantero como trasero) con un bastoncillo humedecido con etanol deshidratado. Si le preocupa el olor, limpie repetidamente estas zonas con etanol deshidratado varias veces.

En función de los olores usados, tome medidas adecuadas como utilizar guantes de protección, etc.



■ Almacenamiento

- Para evitar la contaminación y el deterioro, no guarde la unidad ni las guías nasales, las tapas de los puertos de liberación de olor, los cartuchos personalizables, los subcartuchos o los fijadores de cartuchos (que son accesorios que se adquieren por separado) en lugares con altas temperaturas, luz solar directa, alto nivel de humedad, olores fuertes, etc.
- Guarde los cartuchos equipados con subcartuchos con olores inyectados en condiciones que sean adecuadas para los olores usados.

■ Notas sobre el uso de LAN inalámbrica

Tenga en cuenta que Sony no puede proporcionar garantía alguna en relación con un funcionamiento incorrecto, fallo o daño de la tablet específica causado por la conexión a internet, excepto cuando lo indique el fabricante o distribuidor.

Eliminación

■ Eliminación de la unidad, guía nasal, tapa del puerto de liberación de olor y fijador de cartucho

Deseche estos componentes de acuerdo con la legislación, etc. de la región o el municipio donde resida.

■ Eliminación del cartucho y los subcartuchos

Deseche estos componentes de acuerdo con la legislación, etc. de la región o el municipio donde resida.

Si tiene algún problema relacionado con la eliminación, póngase en contacto con el distribuidor donde adquirió la unidad.

■ Eliminación de la tablet específica

Para eliminar la tablet específica, siga el método que se indica en el manual de instrucciones de la misma.

Especificaciones

Unidad principal

N.º de modelo

NOS-DX1000

Dimensiones externas máximas (An. × Al. × Pr.)

Aprox. 37,4 cm × 37,8 cm × 25,3 cm

Peso

Aprox. 5,2 kg

Fuente de alimentación

12 V CC (usando el adaptador de CA suministrado)

Consumo de alimentación (máximo)

Aprox. 6,0 W

Eco y ahorro de energía

Consumo (modo desactivado): 0,3 W

Consumo (modo de espera/modo de bajo consumo): No disponible

Consumo (modo de espera en red): 2,0 W (Bluetooth)

Modo de espera en red activado: Dentro de 20 minutos (predeterminado)

Entorno recomendado

Temperatura ambiente: 20 °C a 25 °C

Humedad ambiente: 40 % a 70 %

Fuente de olor

Sistema de cartucho: se pueden cargar 40 tipos de olor como máximo en un cartucho

Tiempo de cambio de olor

Aprox. 3 segundo

Tiempo de liberación de olor

De 1 a 10 segundos

Método de liberación de olor

Método de difusión gaseosa (no calentado, método de aire seco)

Método de funcionamiento

Funcionamiento desde la aplicación "Scent Canvas" en la tablet específica suministrada

Método de comunicación

Bluetooth Ver. 5.0 (Bluetooth de baja energía)

Tablet específica

Consulte el manual de instrucciones de la tablet.

Marcas comerciales y derechos de autor

- Tensor Valve es una marca comercial o marca registrada de Sony Group Corporation.
- Scent Canvas es una marca comercial o marca registrada de Sony Group Corporation.
- Los logotipos y la marca de la palabra Bluetooth® son marcas comerciales registradas propiedad de Bluetooth SIG, Inc. y cualquier uso de tales marcas por parte de Sony Group Corporation y sus subsidiarias se hace bajo licencia.
- Wi-Fi®, Wi-Fi Alliance® y Wi-Fi Direct® son marcas registradas de Wi-Fi Alliance.
- Android es una marca comercial o marca registrada de Google Inc.

- Tenga en cuenta que las especificaciones y el aspecto externo pueden someterse a cambio sin previo aviso para su mejora.
- Los valores reales de las especificaciones pueden diferir de los valores estimados en función del entorno real y del método de uso.

Guida di avvio (il presente manuale)



La Guida di avvio descrive la procedura di preparazione fino all'iniezione dell'odorante nelle cartucce personalizzabili che possono essere acquistate separatamente.

Guida (manuale online)



La Guida è un manuale online che può essere visualizzato tramite internet utilizzando un computer o uno smartphone. Per informazioni sul sistema olfattometrico di nuova generazione e su come utilizzare le cartucce personalizzabili (in vendita separatamente), consultare il seguente sito web:

https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/



Informazioni sulla sicurezza

Produttore: Questo prodotto è stato fabbricato da o per conto di Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Giappone.

Il rappresentante autorizzato dell'importatore/produttore per l'UE e il Regno Unito è disponibile al seguente indirizzo internet:

<https://www.sony.net/nos-support-global/>

Specifiche della comunicazione

Banda di frequenza: 2402 MHz — 2480 MHz

EIRP max. (dBm): 6 dBm

Con la presente, Sony Corporation dichiara che il presente apparecchio è conforme alla Direttiva 2014/53/UE e ai requisiti di legge pertinenti del Regno Unito.

Il testo completo della dichiarazione di conformità è disponibile al seguente indirizzo internet:

<https://www.sony.net/nos-eu-compliance/>



Trattamento del dispositivo elettrico o elettronico a fine vita (applicabile in tutti i Paesi dell'Unione Europea e in altri Paesi con sistema di raccolta differenziata)

Questo simbolo sul prodotto o sulla confezione indica che il prodotto non deve essere considerato come un normale rifiuto domestico, ma deve invece essere consegnato in un punto di raccolta appropriato per il riciclo di apparecchi elettrici ed elettronici. Assicurandovi che questo prodotto sia smaltito correttamente, contribuirete a prevenire potenziali conseguenze negative per l'ambiente e per la salute che potrebbero altrimenti essere causate da uno smaltimento inadeguato. Il riciclaggio dei materiali aiuta a conservare le risorse naturali. Per informazioni più dettagliate circa il riciclaggio di questo prodotto, potete contattare l'ufficio comunale, il servizio locale di smaltimento rifiuti oppure il negozio dove l'avete acquistato.

Unità principale

■ Attenzione

- Non disassemblare né modificare l'unità.
- Non consentire l'ingresso di liquidi od oggetti estranei nell'unità. Se dovessero entrare liquidi, spegnere immediatamente l'unità, scollegare il cavo di alimentazione e contattare il rivenditore presso cui è stata acquistata l'unità.
- Non sottoporre l'unità a forti urti. Ciò potrebbe causare un'esplosione, surriscaldamento o malfunzionamento.
- Utilizzare esclusivamente le cartucce personalizzabili (in vendita separatamente) e nient'altro.
- Utilizzare l'adattatore CA fornito in dotazione.
- Fare attenzione a non pizzicarsi le dita quando si sostituiscono le cartucce personalizzabili (in vendita separatamente).
- Per motivi di igiene, sostituire la guida nasale (pagina 5) con una nuova per ogni utente.

■ Posizionamento

- Non utilizzare l'unità in prossimità di fonti d'acqua.
- Non utilizzare, conservare o lasciare l'unità a temperature estremamente elevate o in luoghi con umidità elevata.
- Posizionare l'unità su una superficie piana e stabile.

■ Adattatore/cavo CA

- Non utilizzare l'unità con una tensione superiore a quella dei valori nominali della presa a muro. Il superamento dei valori nominali causato dall'utilizzo di ciabatte con più dispositivi collegati ecc. può provocare incendi a causa della generazione di calore.
- Inserire la spina di alimentazione a fondo nella presa. Non collegare a una presa a muro che risulta allentata anche quando la spina è inserita a fondo.

Cartuccia personalizzabile

- Quando si scollega il cavo di alimentazione, scollegarlo prima dalla presa a muro. Assicurarsi di scollegarlo afferrando la spina, non il cavo stesso.
- Se tra la spina di alimentazione e la presa a muro si accumulano polvere o detriti e questi assorbono umidità, ciò può causare il deterioramento dell'isolamento, con conseguente incendio. Scollegare periodicamente la spina dalla presa a muro per rimuovere polvere e detriti.
- Scollegare il cavo di alimentazione dall'unità quando si sposta l'unità.
- Per motivi di sicurezza, scollegare il cavo di alimentazione dalla presa a muro quando si prevede di non utilizzare l'unità per periodi di tempo prolungati.
- Il danneggiamento del cavo di alimentazione può causare incendi o scosse elettriche. Se il cavo di alimentazione è danneggiato, richiederne la sostituzione al rivenditore presso il quale è stata acquistata l'unità.
- Scollegare o collegare la spina di alimentazione con le mani bagnate può causare scosse elettriche.
- Quando si utilizza l'unità, assicurarsi di non coprire l'adattatore CA con panni o di posizionare oggetti sopra di esso. Durante l'utilizzo dell'unità, assicurarsi di osservare i seguenti punti:
 - Non posizionare oggetti intorno all'adattatore CA.
 - Non coprire l'adattatore CA con un panno.
 - Non impilare due o più adattatori CA.
 - Non inserire l'adattatore CA in una scatola ecc.
- Non avvolgere il cavo dell'adattatore CA o il cavo di alimentazione attorno all'adattatore CA.

■ Manipolazione

- Quando si trasporta l'unità, fare attenzione a non danneggiarla e a non ferirsi.

■ Attenzione

- Non modificare la cartuccia personalizzabile.
- Non consentire l'ingresso di liquidi od oggetti estranei, ad eccezione degli odoranti. Se dovessero verificarsi anomalie, spegnere immediatamente l'unità, scollegare il cavo di alimentazione e contattare il rivenditore presso cui è stata acquistata l'unità.
- Utilizzare esclusivamente le cartucce personalizzabili (in vendita separatamente) e le cartucce secondarie (in vendita separatamente) e nient'altro.
- Non riutilizzare una cartuccia secondaria (in vendita separatamente) in cui sia stato iniettato un odorante una volta. Ciò può causare la fuoriuscita di odorante.
- Non aprire una cartuccia secondaria (in vendita separatamente) sigillata in cui sia stato iniettato un odorante. Ciò può causare la fuoriuscita di odorante.
- Seguire le procedure riportate nel presente manuale e nella Guida. Procedure non corrette possono causare lesioni o danni.
- Eseguire la procedura di iniezione dell'odorante su una superficie piana e stabile.
- Fare attenzione a non pizzicarsi le dita quando si installa o rimuove una cartuccia secondaria (in vendita separatamente) dalla cartuccia personalizzabile (in vendita separatamente). Ciò può causare lesioni.
- Utilizzare il morsetto per cartucce (in vendita separatamente) per aprire o chiudere la cartuccia secondaria.
- Per utilizzare correttamente la chiave dinamometrica, leggere attentamente le istruzioni per l'uso fornite con la stessa.

■ Salute dell'utente

- Se compaiono sintomi allergici, interrompere immediatamente l'uso dell'unità.
- Se l'utente si sente male, l'esaminatore deve interrompere immediatamente l'uso dell'unità.
- Se l'utente è in stato di gravidanza o allattamento, l'esaminatore deve utilizzare l'unità con particolare attenzione.

Note importanti

■ Precauzioni relative all'utilizzo del prodotto

- Questo prodotto non è inteso per il trattamento, la diagnosi o altre cure mediche.
- Non utilizzare questo prodotto per scopi diversi dal rilascio di odoranti.

■ Precauzioni relative all'iniezione di odorante

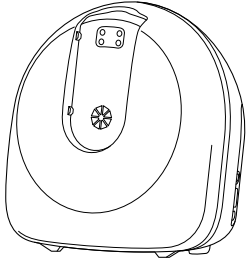
- Il cliente è responsabile delle decisioni e della gestione relativamente alla manipolazione degli odoranti da iniettare nelle cartucce secondarie (in vendita separatamente).
- I materiali con cui sono realizzate le cartucce secondarie sono alluminio anodizzato, POM e PET. Utilizzare odoranti che non intacchino tali materiali. I materiali sono soggetti a modifiche senza preavviso. Il cliente è responsabile delle decisioni relativamente alla compatibilità degli odoranti.
- Sony declina ogni responsabilità per gli odoranti utilizzati.
- Seguire i passaggi elencati nella presente Guida di avvio o nella Guida per eseguire la serie di attività di iniezione dell'odorante. Se il lavoro non viene eseguito correttamente, l'odorante può fuoriuscire, aderire all'unità e lasciare odore.

Controllo del contenuto della confezione

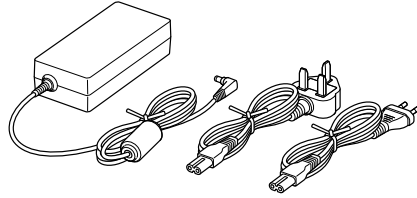
Qualora mancasse qualche articolo, contattare il rivenditore presso cui è stata acquistata l'unità. I numeri tra parentesi indicano la quantità di ciascun articolo.

La cartuccia personalizzabile, il morsetto per cartucce, la guida nasale e il coperchio dell'apertura di rilascio dell'odorante sono accessori opzionali.

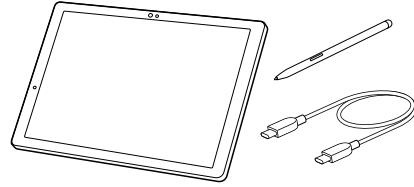
- **Unità principale (1)**



- **Adattatore CA (1)/ cavo di alimentazione (2)**



- **Set tablet dedicato* (1)**



L'app dedicata "Scent Canvas™" è preinstallata.

- **Guida di avvio (il presente manuale)**

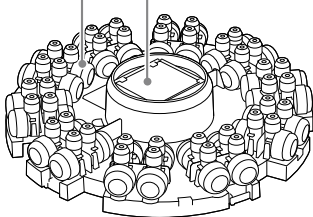
* Le specifiche del tablet dedicato variano a seconda della data di acquisto.

Accessori opzionali

- **Cartuccia personalizzabile**
(qui di seguito definita cartuccia)

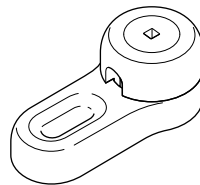
Cartucce secondarie

Filtro deodorizzante



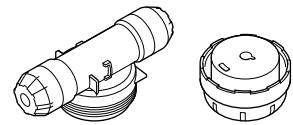
La cartuccia è dotata di 40 cartucce secondarie in cui è possibile iniettare l'odorante.
Gli adesivi per cartucce e il filtro deodorizzante di ricambio sono inclusi.

- **Morsetto per cartucce**



Utilizzare il morsetto con una chiave dinamometrica disponibile in commercio per aprire e chiudere le cartucce secondarie. Le cartucce secondarie possono essere sigillate ermeticamente.

- **Set di cartucce secondarie**

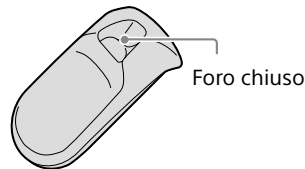
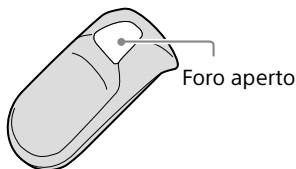


Set per l'aggiunta di cartucce secondarie. Sono inclusi anche gli adesivi per cartucce e il filtro deodorizzante di ricambio.

- **Guida nasale/coperchio dell'apertura di rilascio dell'odorante**

Guida nasale

Coperchio dell'apertura di rilascio dell'odorante



Installare sull'unità una nuova guida nasale per ogni utente.
Quando non in uso, installare il coperchio dell'apertura di rilascio dell'odorante.

Procedura di preparazione della cartuccia personalizzabile

Il presente manuale descrive le impostazioni iniziali nell'app "Scent Canvas", il processo di iniezione dell'odorante nella cartuccia secondaria e il processo di collegamento di una cartuccia personalizzabile (in vendita separatamente) all'app "Scent Canvas", in preparazione per l'uso di una cartuccia personalizzabile con l'unità.



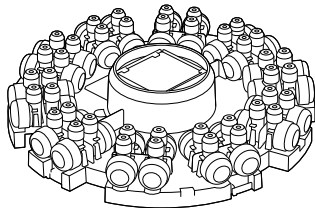
Passaggio di preparazione

1: Predisposizione di tutti gli articoli necessari

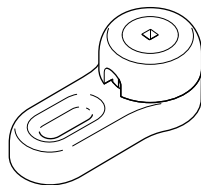
Per iniettare gli odoranti nelle cartucce secondarie e preparare la cartuccia, predisporre anticipatamente i seguenti articoli.

Accessori opzionali

- **Cartuccia personalizzabile**



- **Morsetto per cartucce**



Articoli disponibili in commercio

Gli articoli necessari non sono limitati a quelli elencati di seguito. Predisporre gli articoli necessari in base agli odoranti da utilizzare ed eseguire la procedura di iniezione dell'odorante con l'abbigliamento adeguato e in un ambiente adeguato. In caso di dubbi, contattare il rivenditore presso cui è stata acquistata l'unità. Le illustrazioni sono solo a titolo di riferimento.

- **Odoranti da utilizzare (massimo 40 tipi diversi)**

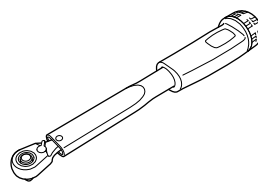


Nota

Sony declina ogni responsabilità per gli odoranti utilizzati.

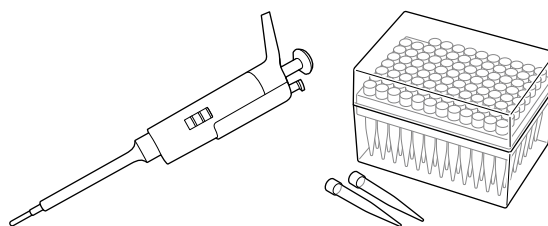
- **Chiave dinamometrica**

Predisporre una chiave dinamometrica con un angolo di inserimento compreso tra 6,3 mm e 6,35 mm (1/4 di pollice) per generare una coppia di 3,5 N·m.



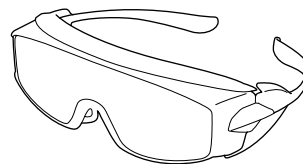
- **Micropipetta e altre burette di erogazione**

Utilizzate per iniettare gli odoranti. In una cartuccia secondaria è possibile iniettare fino a 0,66 mL di odorante. Utilizzare il prodotto appropriato in base al volume e all'odorante da iniettare.



(L'illustrazione mostra una micropipetta solo a titolo di riferimento.)

- **Occhiali di protezione**

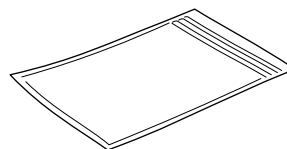


- **Guanti di protezione**



- **Sacchetto portarifiuti per lo smaltimento dei puntali**

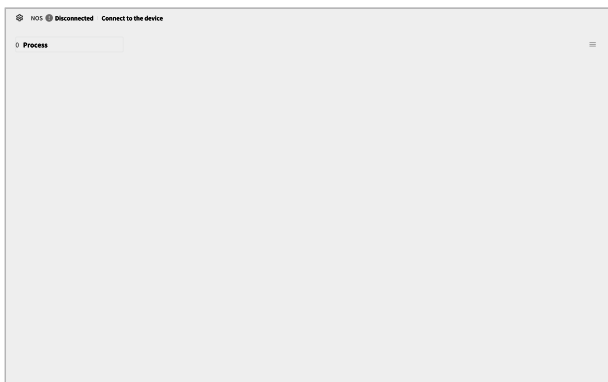
Utilizzare per lo smaltimento dei puntali per micropipetta usati.



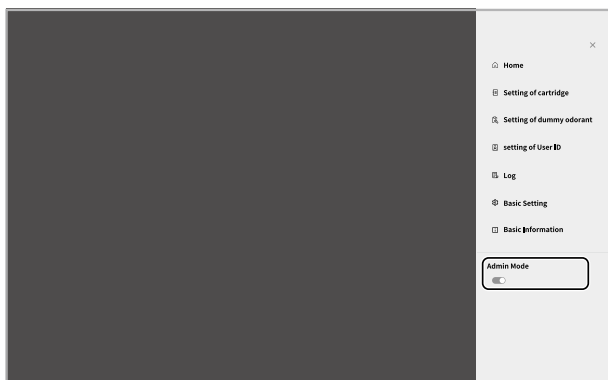
Passaggio di preparazione 2: Configurazione delle impostazioni iniziali con l'app "Scent Canvas"

Caricare anticipatamente il tablet dedicato a un livello sufficiente. Per il metodo di carica, consultare le Istruzioni per l'uso del tablet.

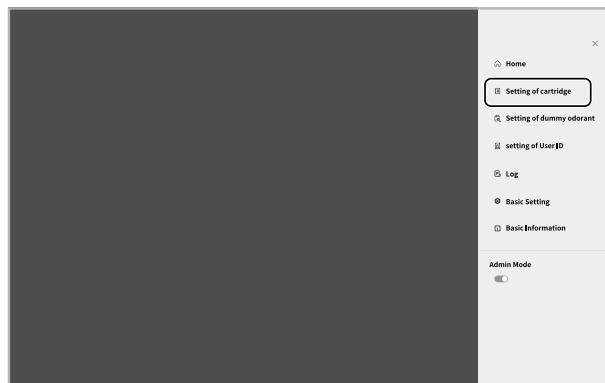
- 1 Accendere il tablet dedicato e aprire l'app "Scent Canvas".
- 2 Seguire le istruzioni visualizzate sullo schermo per selezionare il proprio paese/ regione, verificare la licenza software e impostare la lingua.
Una volta completata la verifica, viene visualizzata la schermata Home.



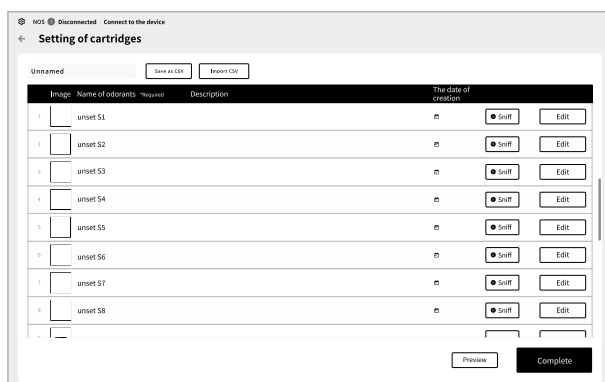
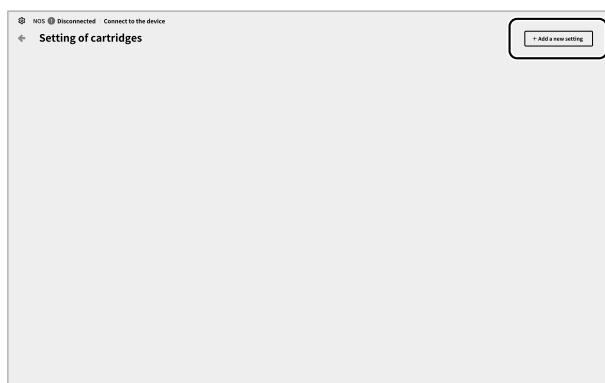
- 3 Toccare ≡ (Impostazioni) nella parte superiore destra della schermata Home, quindi toccare l'interruttore [Modalità amministratore] (On/Off) per attivare la modalità amministratore.



- 4 Toccare ≡ (Impostazioni) nella parte superiore destra della schermata Home e quindi toccare [Impostazioni cartucce].



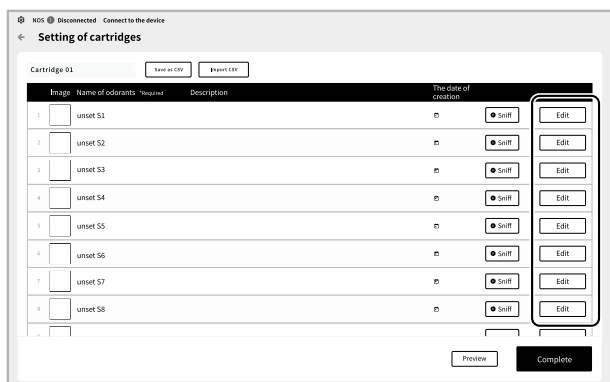
- 5 Toccare [+ Aggiungi una nuova impostazione] nella parte superiore destra della schermata e quindi toccare [Crea] nella schermata [Creare una nuova impostazione delle cartucce?]. Viene visualizzata la schermata [Impostazioni cartucce].



Viene visualizzata la schermata di registrazione dell'odorante.

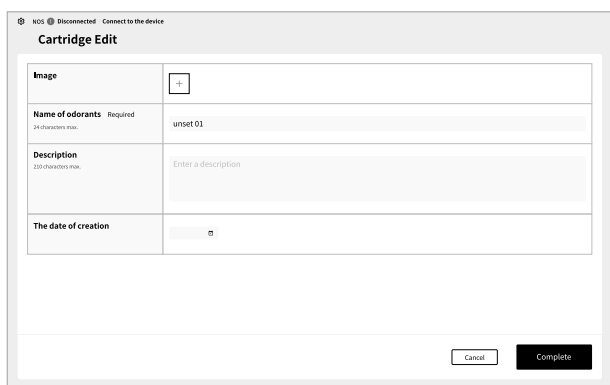
- 6 Toccare [Senza nome] nella parte superiore sinistra della schermata e inserire il nome della cartuccia.

7 Toccare [Modifica] per il numero della cartuccia secondaria per registrare un odorante nella schermata [Impostazioni cartucce].



8 Inserire le informazioni sull'odorante nella schermata [Modifica della cartuccia].

Inserire il [Nome odorante] (*Obbligatorio). Inserire quindi l'immagine di anteprima, la descrizione e la data di iniezione dell'odorante come necessario.



[Immagine]:

Salvare un'immagine nel tablet e impostarla come immagine di anteprima.

[Nome odorante] (*Obbligatorio):

Registrare il nome dell'odorante utilizzato per ogni cartuccia secondaria (massimo 24 caratteri).

[Descrizione]:

Inserire il testo descrittivo per ciascun odorante (massimo 210 caratteri).

[Data di creazione]:

Impostare la data di iniezione dell'odorante.

9 Una volta completato l'inserimento delle informazioni sull'odorante, toccare [Salva].

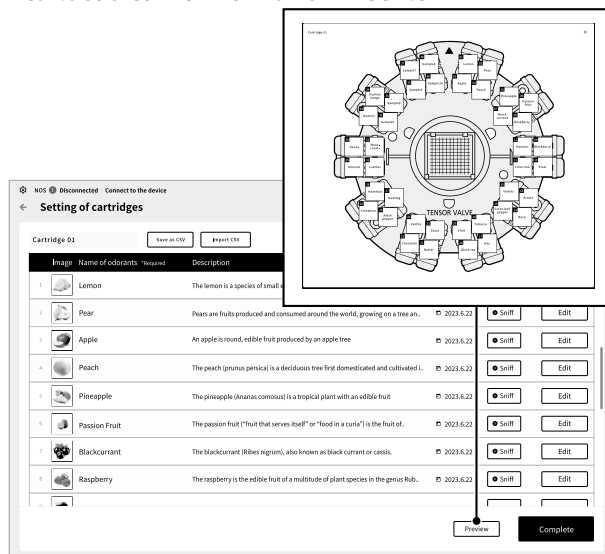
10 Ripetere i passaggi da 7 a 9 per registrare gli odoranti.

È possibile registrare fino a 40 odoranti diversi.

11 Una volta registrati tutti gli odoranti, controllare le informazioni registrate e toccare [Completa].

Toccare [Anteprima] per visualizzare lo schema della cartuccia e controllare il numero e la posizione delle cartucce secondarie con gli odoranti registrati.

Toccare [Completa] per salvare le impostazioni della cartuccia con le informazioni inserite.



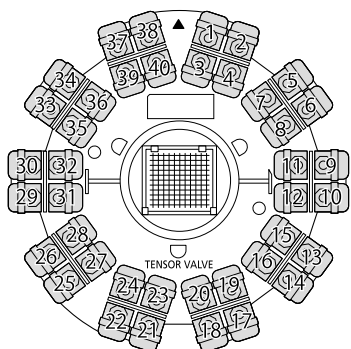
Suggerimenti

- È possibile acquistare ulteriori cartucce personalizzabili e registrare più impostazioni della cartuccia personalizzabile (massimo 20).
- È possibile utilizzare un file formattato CSV per registrare in blocco il testo per le voci [Nome odorante] e [Descrizione]. Per informazioni dettagliate sull'utilizzo della registrazione in blocco, consultare la Guida.

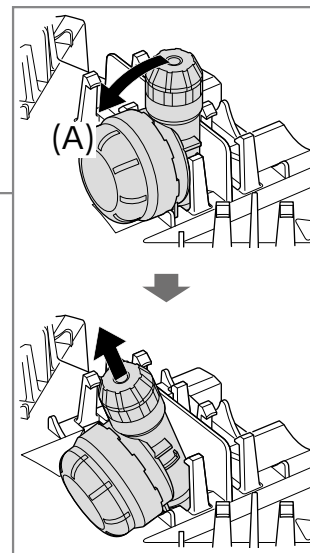
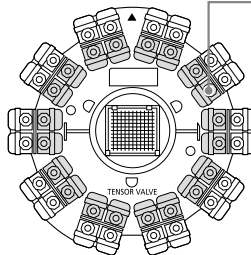
Passaggio di preparazione

3: Rimozione delle cartucce secondarie dalla cartuccia

- 1** Posizionare la cartuccia su una superficie piana.
- 2** Controllare la cartuccia secondaria nella quale sarà iniettato l'odorante.
Controllare la posizione della cartuccia secondaria con il numero di registrazione dell'odorante con l'app "Scent Canvas".

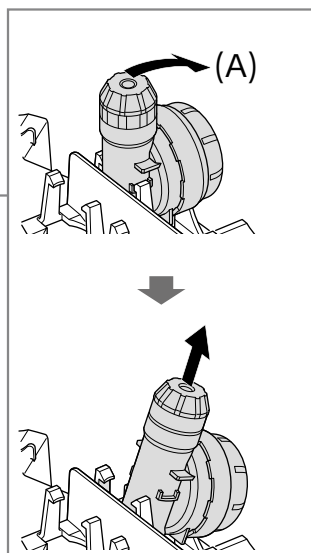
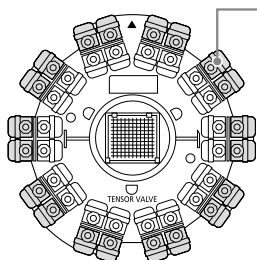


Cartucce secondarie all'interno



- 3** Rimuovere la cartuccia secondaria con il numero verificato nel passaggio 2.
Inclinare la cartuccia secondaria in direzione (A) ed estrarla.

Cartucce secondarie all'esterno



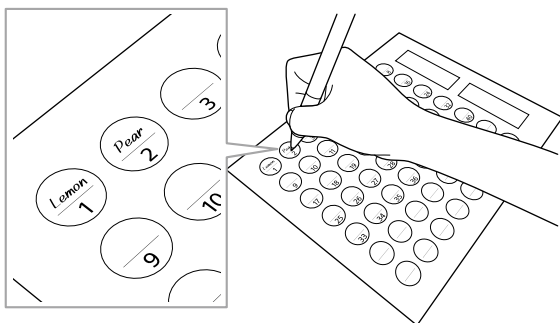
Passaggio di preparazione

4: Applicazione degli adesivi alle cartucce secondarie

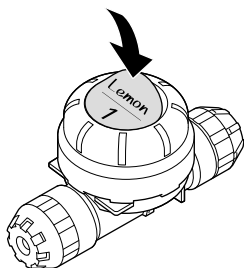
1 Scrivere il nome dell'odorante e altre note sugli adesivi forniti con la cartuccia.

Scrivere il numero della cartuccia secondaria, il nome dell'odorante e altre note controllando allo stesso tempo l'odorante nella schermata Anteprima dell'app "Scent Canvas" (fare riferimento al passaggio 11 a pagina 9).

Si consiglia di scrivere con un pennarello indelebile.



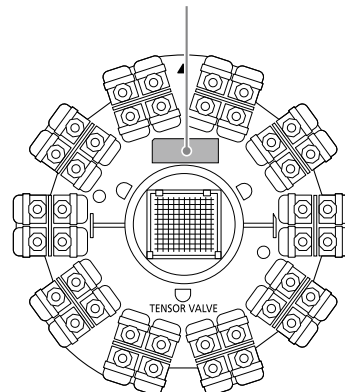
2 Applicare l'adesivo al centro del lato superiore della cartuccia secondaria.



Applicazione dell'adesivo con il nome della cartuccia

Si consiglia di scrivere il nome della cartuccia sull'adesivo rettangolare. Ciò ne facilita l'identificazione quando si utilizzano più cartucce. Applicare l'adesivo su cui è scritto il nome della cartuccia sopra il filtro deodorizzante.

Posizione di applicazione dell'adesivo



IT

Passaggio di preparazione

5: Iniezione dell'odorante nella cartuccia secondaria

Eeguire quanto segue prima di iniziare la procedura di iniezione dell'odorante.

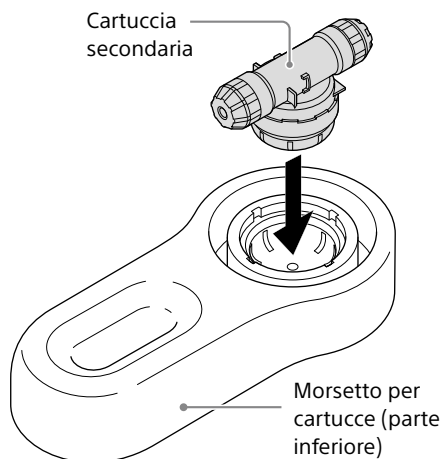
- Impostare la chiave dinamometrica a 3,5 N·m. Per informazioni dettagliate sull'uso della chiave dinamometrica, consultare il manuale di istruzioni fornito con la chiave dinamometrica in uso. L'apertura e la chiusura della cartuccia secondaria con una chiave dinamometrica non impostata a 3,5 N·m può danneggiare il morsetto per cartucce e la cartuccia secondaria oppure causare la fuoriuscita dell'odorante.
- Impostare il volume di erogazione della buretta di erogazione a un massimo di 0,66 mL. Per informazioni dettagliate sull'uso della buretta di erogazione, consultare il manuale di istruzioni fornito con la buretta di erogazione in uso.
- Predisporre quanto necessario per l'odorante in uso, come l'uso di occhiali di protezione, guanti di protezione ecc.

Procedere come descritto di seguito per eseguire la serie di attività di iniezione dell'odorante. Se il lavoro non viene eseguito correttamente, l'odorante può fuoriuscire, aderire all'unità e lasciare odore.

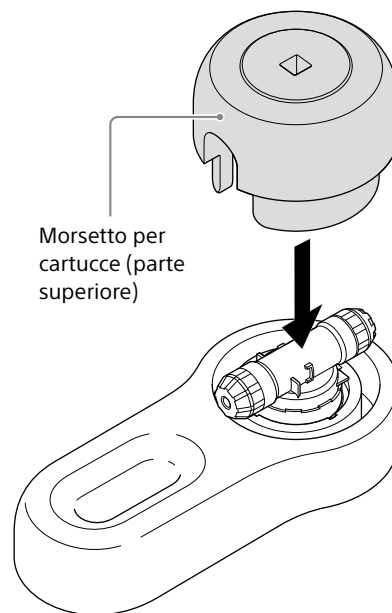
Apertura della cartuccia secondaria

1 Inserire la cartuccia secondaria rimossa dalla cartuccia nel morsetto per cartucce (parte inferiore)

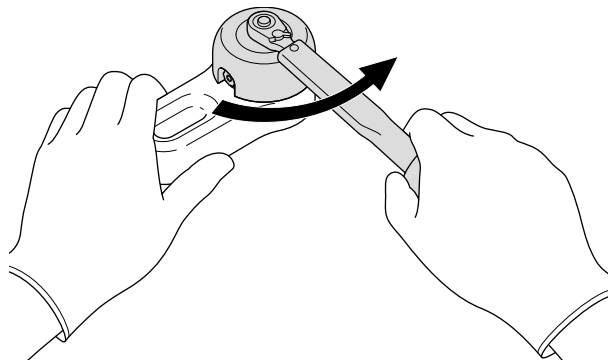
Controllare che la cartuccia secondaria, una volta inserita, non si muova.



2 Posizionare il morsetto per cartucce (parte superiore) sul morsetto per cartucce (parte inferiore).

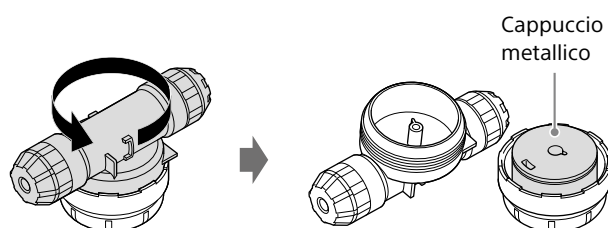


3 Usare la chiave dinamometrica per ruotare il morsetto per cartucce (parte superiore) in senso antiorario e allentare la cartuccia secondaria (parte superiore).



4 Rimuovere il morsetto per cartucce (parte superiore) ed estrarre la cartuccia secondaria.

5 Ruotare manualmente la cartuccia secondaria (parte superiore) in senso antiorario per rimuoverla e posizionare la cartuccia secondaria (parte inferiore) sul tavolo con il lato superiore del cappuccio metallico rivolto verso l'alto.

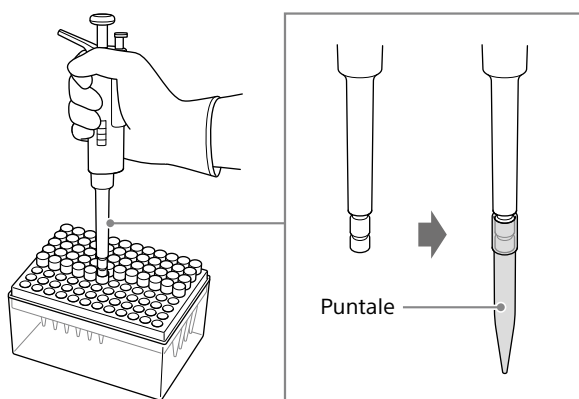


Iniezione dell'odorante nella cartuccia secondaria

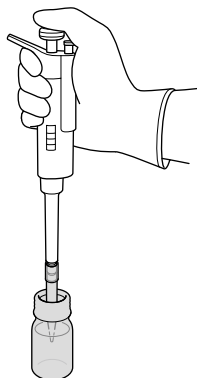
Utilizzare la buretta di erogazione appropriata in base al volume e all'odorante da iniettare.

Nel presente manuale, i passaggi sono descritti utilizzando una micropipetta per l'iniezione.

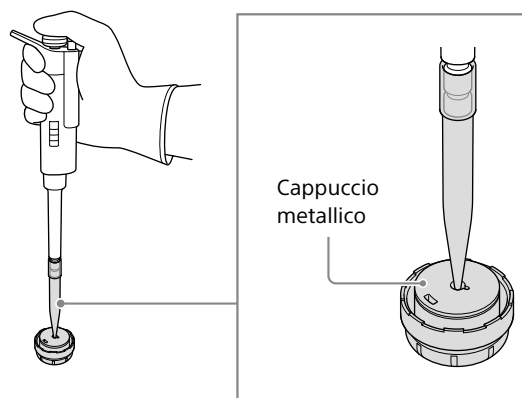
- 1 Tenere a portata di mano l'odorante e la buretta di erogazione.**
- 2 Applicare il puntale alla micropipetta.**



- 3 Prelevare un massimo di 0,66 mL di odorante con la micropipetta.**



- 4 Iniettare l'odorante dal foro al centro del lato superiore del cappuccio metallico.**

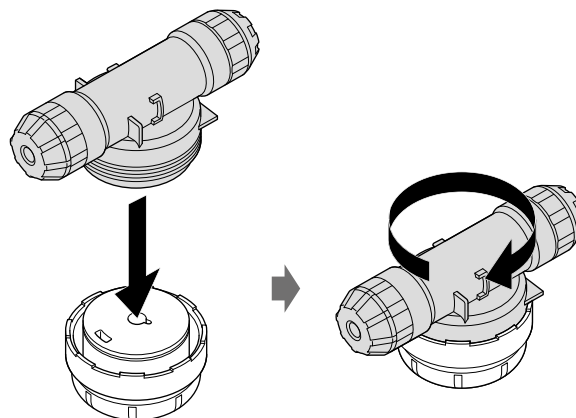


Note

- È possibile iniettare fino a 0,66 mL di odorante. Se si iniettano più di 0,66 mL, l'odorante può fuoriuscire e causare un cattivo odore o un malfunzionamento dell'unità.
- Nel caso in cui l'odorante fuoriesca, indossare guanti di protezione e pulirlo adeguatamente con un panno ecc. a seconda dell'odorante.

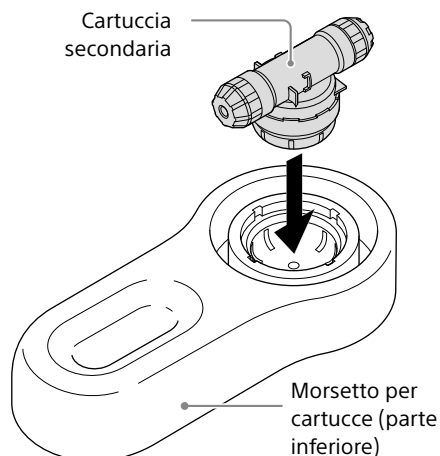
Sigillatura ermetica della cartuccia secondaria

- 1 Posizionare la cartuccia secondaria (parte inferiore) su una superficie piana e ruotare manualmente la cartuccia secondaria (parte superiore) in senso orario per serrarla temporaneamente mantenendola orizzontale.**

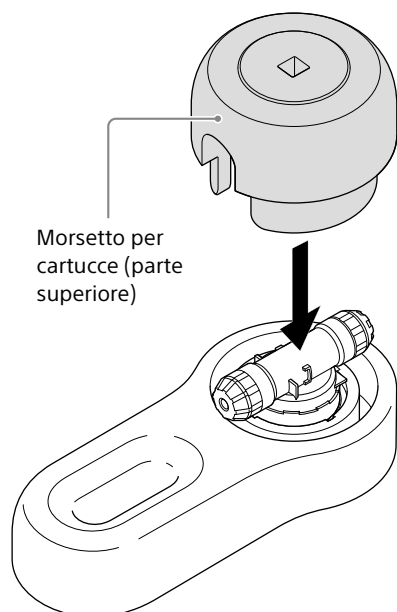


2 Mantenere orizzontale la cartuccia secondaria e inserirla nel morsetto per cartucce (parte inferiore).

Controllare che la cartuccia secondaria, una volta inserita, non si muova.

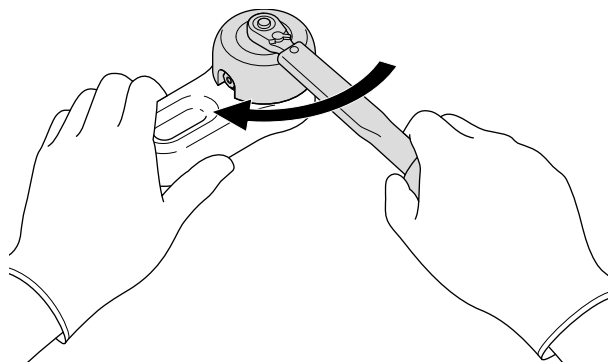


3 Posizionare il morsetto per cartucce (parte superiore) sul morsetto per cartucce (parte inferiore).



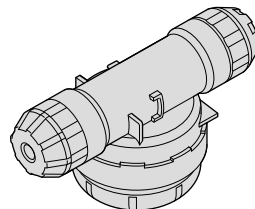
4 Usare la chiave dinamometrica impostata a 3,5 N·m per ruotare il morsetto per cartucce (parte superiore) in senso orario finché non scatta e serrare la cartuccia secondaria (parte superiore).

Quando si sente lo scatto, la cartuccia secondaria è sigillata ermeticamente. (Il suono indicante che è sigillata può variare a seconda della chiave dinamometrica utilizzata.)



5 Rimuovere la cartuccia secondaria dal morsetto per cartucce e attendere circa 30 minuti.

Sono necessari circa 30 minuti perché l'odorante permei all'interno del cappuccio metallico. Durante l'attesa non muovere la cartuccia secondaria.



Collocare in posizione orizzontale per circa 30 minuti.

6 Ripetere i passaggi da "Apertura della cartuccia secondaria" (pagina 12) a "Sigillatura ermetica della cartuccia secondaria" (pagina 13) per iniettare gli odoranti nelle restanti cartucce secondarie.

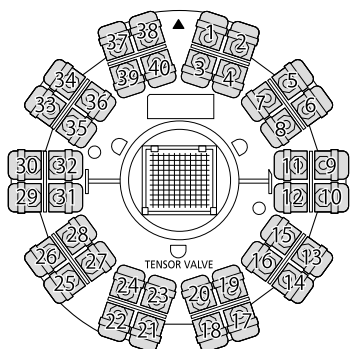
Note

- Il serraggio della cartuccia secondaria con una chiave dinamometrica non impostata a 3,5 N·m può danneggiare il morsetto per cartucce e la cartuccia secondaria oppure causare la fuoriuscita dell'odorante.
- Se, serrando con la chiave dinamometrica, non è possibile raggiungere la coppia specificata, il morsetto per cartucce potrebbe essere difettoso. Per sostituire il morsetto per cartucce, contattare il rivenditore presso cui è stata acquistata l'unità.
- Una cartuccia secondaria può essere utilizzata solo una volta. Non riutilizzare una cartuccia secondaria in cui sia stato iniettato un odorante.
- Non aprire una cartuccia secondaria in cui sia stato iniettato un odorante e che sia stata sigillata. Ciò può causare la fuoriuscita di odorante.

Passaggio di preparazione 6: Installazione delle cartucce secondarie nella cartuccia

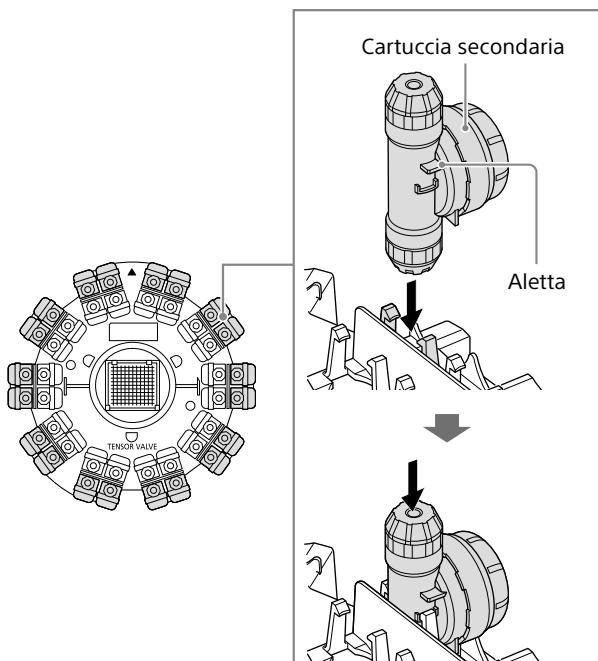
- 1 Posizionare la cartuccia su una superficie piana.
- 2 Controllare la posizione di installazione della cartuccia secondaria.

Installare la cartuccia secondaria nella posizione indicata dal numero riportato sull'adesivo applicato sulla cartuccia secondaria.



- 3 Installare la cartuccia secondaria nella cartuccia.

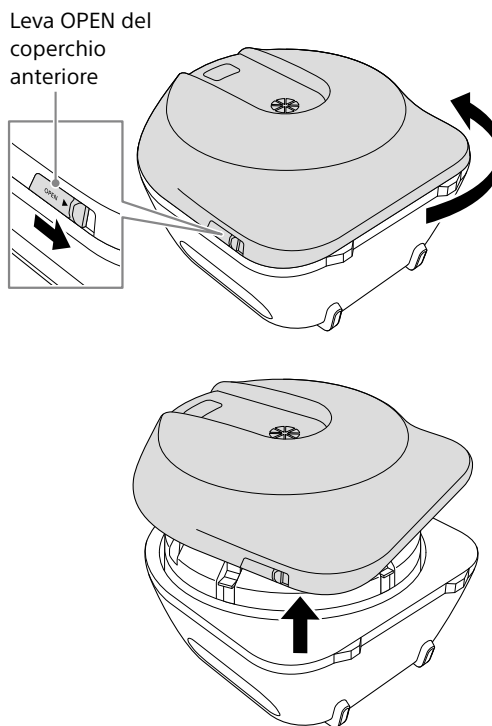
Orientare la cartuccia secondaria in modo che la parte con l'aletta sia sul lato superiore e installarla direttamente nella cartuccia.



Passaggio di preparazione 7: Inserimento della cartuccia nell'unità

- 1 Adagiare l'unità e rimuovere il coperchio anteriore.

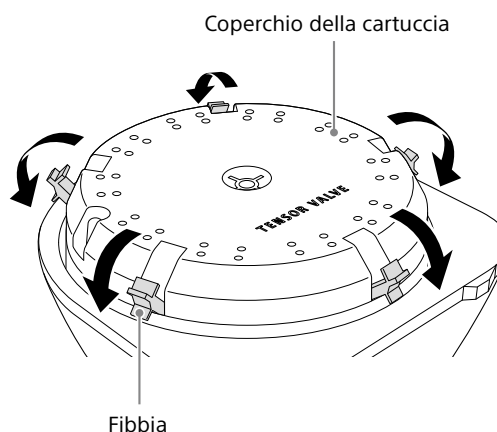
Far scorrere la leva OPEN del coperchio anteriore, ruotare leggermente il coperchio anteriore in senso antiorario e quindi rimuoverlo.

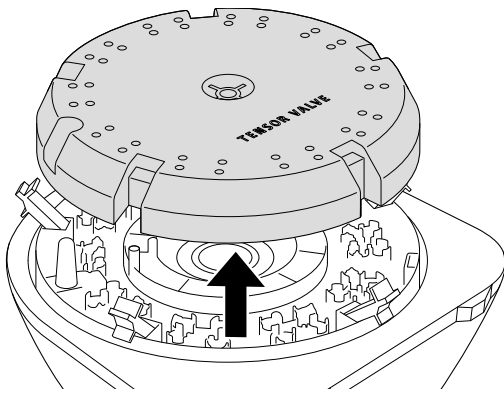


- 2 Rimuovere il coperchio della cartuccia.

Aprire le 5 fibbie che fissano il coperchio della cartuccia per rimuoverlo.

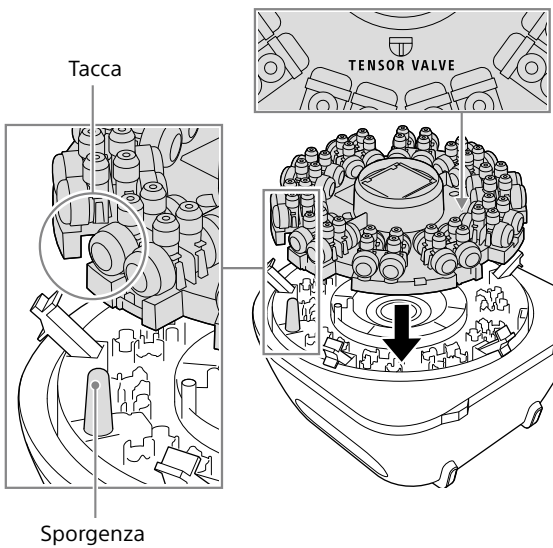
Quando si utilizza la cartuccia per la prima volta, rimuovere il materiale di imbottitura dalla parte centrale del coperchio della cartuccia.





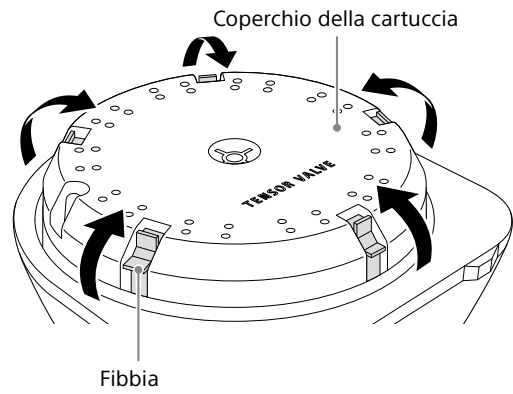
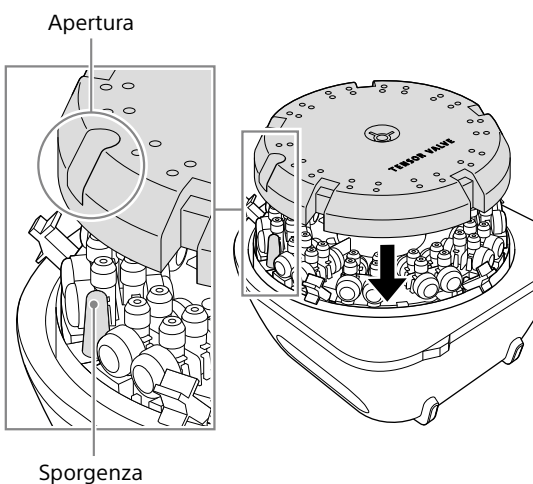
3 Installare la cartuccia.

Allineare la tacca sulla cartuccia con la sporgenza e installare la cartuccia in modo che il logo "TENSOR VALVE" appaia in verticale quando si ha davanti a sé il lato inferiore dell'unità.



4 Applicare il coperchio della cartuccia.

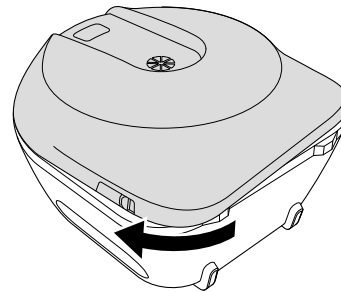
Con il logo "TENSOR VALVE" che appare in verticale quando si ha davanti a sé il lato inferiore dell'unità, applicare il coperchio della cartuccia in modo che la sporgenza passi attraverso l'apertura e chiudere le 5 fibbie.



Chiudere saldamente le fibbie. Se si applica il coperchio anteriore senza chiudere saldamente le fibbie, si può danneggiare il coperchio della cartuccia.

5 Applicare il coperchio anteriore.

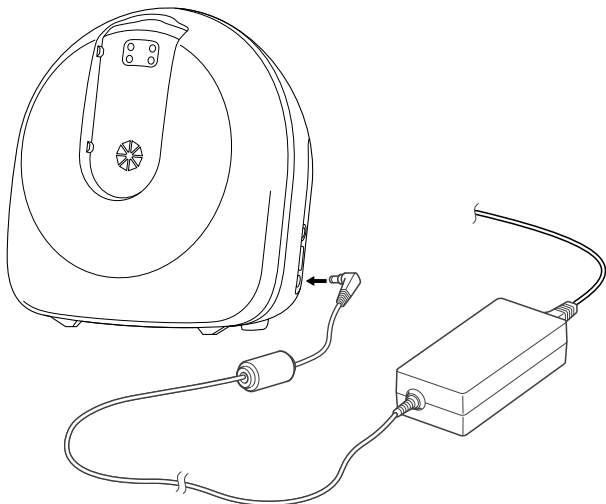
Ruotare il coperchio anteriore in senso orario finché non scatta per applicarlo.



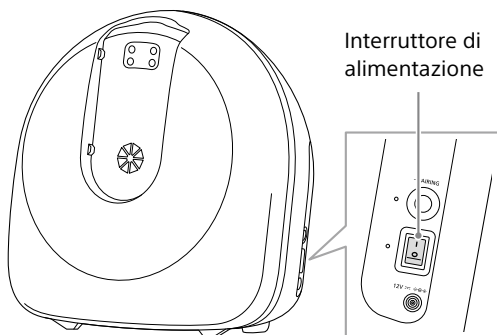
Passaggio di preparazione 8: Accensione dell'unità

1 Collegare il cavo di alimentazione dell'adattatore CA all'unità e a una presa elettrica.

Quando si collega il cavo di alimentazione all'adattatore CA, scegliere un cavo di alimentazione con una spina di forma adatta alla presa elettrica.




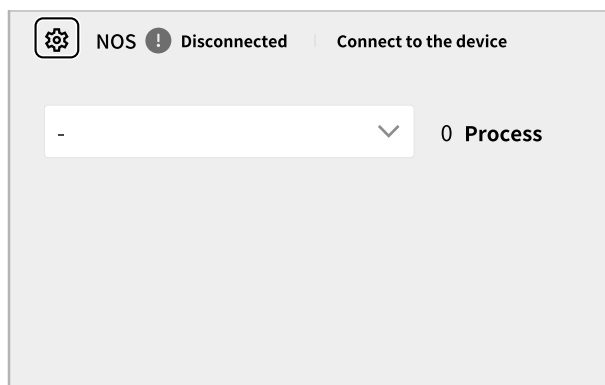
2 Accendere l'interruttore di alimentazione sul lato destro.



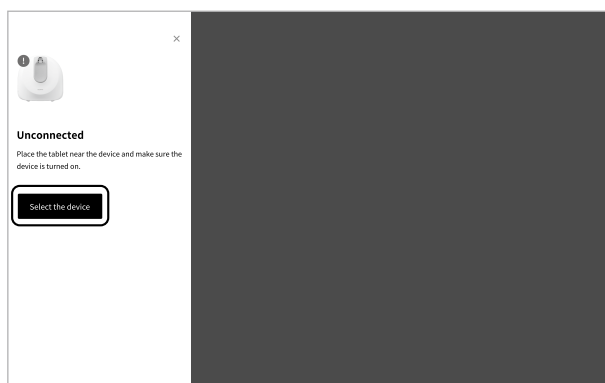
Passaggio di preparazione 9: Connessione dell'unità al tablet

Caricare anticipatamente il tablet dedicato a un livello sufficiente. Per il metodo di carica, consultare le Istruzioni per l'uso del tablet.

- 1 Accendere il tablet dedicato e aprire l'app "Scent Canvas".
- 2 Toccare  (Connessione) nella parte superiore sinistra della schermata dell'app.



3 Toccare [Seleziona un dispositivo].



4 Nell'elenco visualizzato, scegliere e toccare l'unità da connettere.

L'unità e il tablet dedicato vengono connessi tramite comunicazione Bluetooth®.

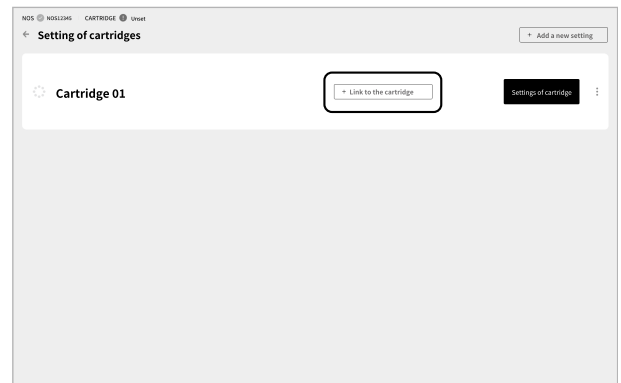


5 Quando viene visualizzato [Connesso], toccare ✕ (Chiudi) nella parte superiore destra della schermata.

Passaggio di preparazione 10: Collegamento della cartuccia e dell'impostazione della cartuccia

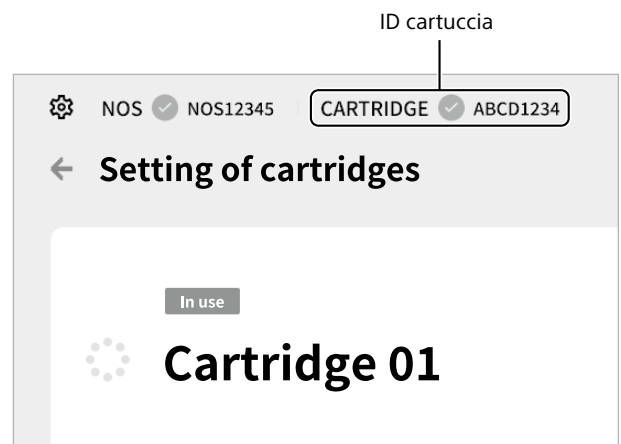
Prima di collegare la cartuccia, controllare che le cartucce secondarie in cui sono stati iniettati gli odoranti siano installate correttamente nella cartuccia. Per i dettagli, vedere "Passaggio di preparazione 6: Installazione delle cartucce secondarie nella cartuccia" (pagina 15).

1 Toccare [+ Collega alla cartuccia] nella schermata [Impostazioni cartucce].



2 Controllare che il collegamento sia completo.

Una volta che il collegamento è completo, l'ID della cartuccia viene visualizzato nell'area di visualizzazione dello stato nella parte superiore sinistra della schermata, e l'indicatore passa da ! (Cartuccia non connessa) a ✓ (Cartuccia connessa).



3 Toccare [←] (Indietro).



■ Collegamento con le impostazioni di altre cartucce

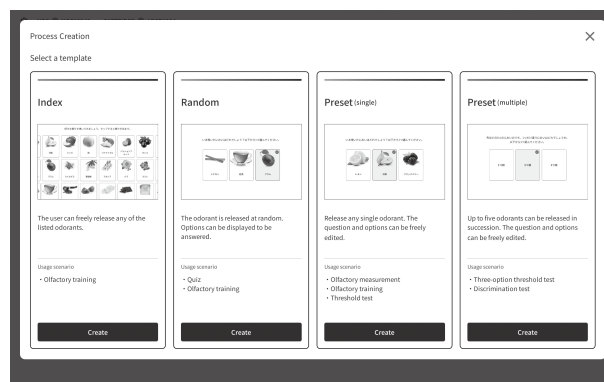
Se sono registrate le impostazioni di più cartucce, è possibile scegliere l'impostazione della cartuccia da collegare alla cartuccia installata nell'unità. Per informazioni dettagliate sul collegamento delle impostazioni di altre cartucce, consultare la Guida.

Panoramica dei quattro tipi di modello

L'app "Scent Canvas" fornisce i seguenti quattro tipi di modello.

È possibile utilizzare i modelli per personalizzare le voci di impostazione o aggiungere una descrizione e creare un processo su misura per l'applicazione (file di impostazione che riassume le condizioni di rilascio degli odoranti).

Per informazioni più dettagliate sull'utilizzo dei modelli, consultare la Guida.



• **Indice**

Selezionare un odorante qualsiasi nell'elenco degli odoranti registrati per rilasciare tale odorante.

• **Casuale**

Questo tipo di modello rilascia casualmente un odorante prima di offrire opzioni di risposta e avere la risposta dell'utente. È possibile visualizzare le spiegazioni per ogni domanda e il numero di risposte corrette per la domanda.

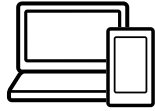
• **Preimpostato (singolo)**

Questo tipo di modello rilascia arbitrariamente un odorante prima di offrire opzioni di risposta e avere la risposta dell'utente. È possibile visualizzare le spiegazioni per ogni domanda e il numero di risposte corrette per la domanda.

• **Preimpostato (multiplo)**

Questo tipo di modello rilascia in modo continuo più odoranti prima di offrire opzioni di risposta e avere la risposta dell'utente. È possibile visualizzare le spiegazioni per ogni domanda e il numero di risposte corrette per la domanda.

Guida (manuale online)



La Guida è un manuale online che può essere visualizzato tramite internet utilizzando un computer o uno smartphone.

Per informazioni sulla creazione di un processo utilizzando il modello o su come utilizzare l'unità con la cartuccia personalizzabile, consultare la Guida.



https://rd1.sony.net/help/nos/nosdx1000/h_zz/

Risoluzione dei problemi

Se l'unità o l'app "Scent Canvas" dovessero non funzionare correttamente, seguire i passaggi seguenti.

- ① **Salvare i dati registrati dall'app "Scent Canvas".**
Uscire dal processo con l'app "Scent Canvas".
- ② **Spegnere e riaccendere l'unità.**
Premere l'interruttore di alimentazione sul lato destro dell'unità per spegnerla e quindi riaccenderla.
- ③ **Aprire nuovamente l'app "Scent Canvas".**
 1. Premere e tenere premuta l'icona dell'app "Scent Canvas" nella schermata Home del tablet e toccare [ⓘ] – [Arresto forzato] – [OK]. (A seconda del tablet, i passaggi potrebbero essere: premere e tenere premuta l'icona dell'app "Scent Canvas" e selezionare [Informazioni app] – [FORZA INTERRUZIONE] – [OK].)
 2. Tornare alla schermata Home e aprire l'app "Scent Canvas".



Consultare il sito web del supporto.
<https://www.sony.net/nos-support-global/>

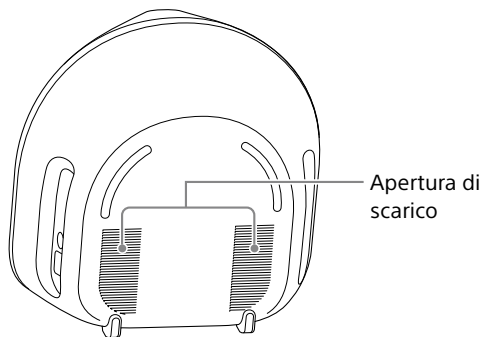


Contattare il rivenditore presso cui è stata acquistata l'unità.

Precauzioni

■ Utilizzo del prodotto

- Evitare di utilizzare il prodotto in un luogo con odori forti.
- Se gli odori rilasciati rimangono all'interno del locale, ventilare il locale.
- Le cartucce personalizzabili, le cartucce secondarie, i morsetti per cartucce, le guide nasali e i coperchi dell'apertura di rilascio dell'odorante sono in vendita separatamente, assicurarsi di utilizzare prodotti autorizzati.
- Non utilizzare adattatori diversi dall'adattatore CA fornito in dotazione.
- Non bloccare l'apertura di scarico sul lato posteriore dell'unità. Se l'apertura di scarico è bloccata, diventa impossibile deodorizzare l'unità e questa potrebbe smettere di funzionare correttamente.



■ Trattamento delle informazioni personali

- Nel tablet dedicato vengono memorizzate le informazioni personali, le risposte alle domande e altri dati registrati dall'app "Scent Canvas". Trattare tali dati con la dovuta attenzione.
- Le informazioni personali, le risposte alle domande e altri dati registrati dall'app "Scent Canvas" non sono crittografati. Prestare attenzione alla perdita di dati tramite la porta USB del tablet dedicato o l'accesso non autorizzato da parte di terzi su internet.

■ Generazione di calore

Durante il funzionamento, il tablet dedicato potrebbe riscaldarsi. Attendere che la temperatura scenda prima di utilizzare il tablet.

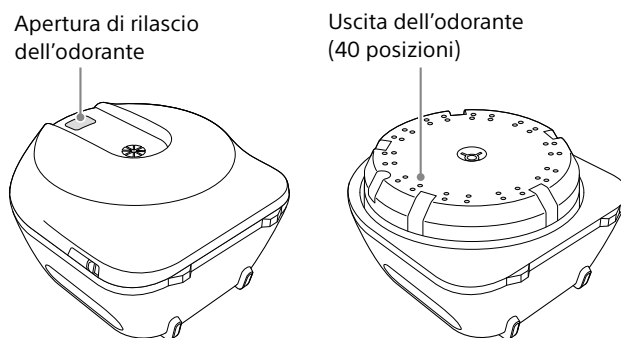
■ Manipolazione delle cartucce personalizzabili (in vendita separatamente) e delle cartucce secondarie (in vendita separatamente)

- Quando si inietta odorante in una cartuccia secondaria, attenersi alle seguenti procedure, riportate nella Guida o nella Guida di avvio (il presente manuale).
- È possibile iniettare fino a 0,66 mL di odorante. Se si iniettano più di 0,66 mL, l'odorante può fuoriuscire e causare un cattivo odore o un malfunzionamento dell'unità.

- Nel caso in cui l'odorante fuoriesca, indossare guanti di protezione e pulirlo adeguatamente con un panno ecc. a seconda dell'odorante.
- Una cartuccia secondaria può essere utilizzata solo una volta. Non riutilizzare una cartuccia secondaria in cui sia stato iniettato un odorante.
- Non sottoporre le cartucce o le cartucce secondarie a forti urti, come ad esempio lasciandole cadere sul pavimento. Ciò ne può causare il malfunzionamento.

■ Manutenzione

- Pulire accuratamente l'unità da sporco e umidità prima di riporla. Se l'unità è molto sporca, pulirla con etanolo disidratato.
- Se si rilevano altri odoranti, pulire l'apertura di rilascio dell'odorante sul coperchio anteriore e l'uscita dell'odorante sul coperchio della cartuccia (sia il lato anteriore, sia quello posteriore) usando un bastoncino cotonato inumidito con etanolo disidratato. Se l'eventuale presenza di odorante è un problema, pulire ripetutamente queste aree con etanolo disidratato più volte. A seconda degli odoranti utilizzati, adottare misure adeguate quali l'uso di guanti di protezione ecc.



■ Conservazione

- Per prevenire la contaminazione e il deterioramento, evitare di riporre l'unità, le guide nasali, i coperchi dell'apertura di rilascio dell'odorante, le cartucce personalizzabili, le cartucce secondarie e i morsetti per cartucce, che sono accessori in vendita separatamente, in luoghi con temperature elevate, esposti alla luce solare diretta, con umidità elevata, odori forti ecc.
- Conservare le cartucce contenenti cartucce secondarie in cui sono stati iniettati odoranti in condizioni adeguate per gli odoranti utilizzati.

■ Note sull'utilizzo della LAN wireless

Sony non può fornire alcuna garanzia per malfunzionamenti, guasti o danneggiamenti del tablet dedicato causati dalla connessione a internet, a meno che ciò non venga richiesto dal produttore o dal rivenditore.

Smaltimento

■ Smaltimento dell'unità, delle guide nasali, del coperchio dell'apertura di rilascio dell'odorante, e del morsetto per cartucce

Smaltire questi oggetti secondo le ordinanze ecc. della regione o del comune in cui ci si trova.

■ Smaltimento della cartuccia e delle cartucce secondarie

Smaltire questi oggetti secondo le ordinanze ecc. della regione o del comune in cui ci si trova.

Per qualsiasi problema relativo allo smaltimento, contattare il rivenditore presso cui è stata acquistata l'unità.

■ Smaltimento del tablet dedicato

Per lo smaltimento del tablet dedicato, attenersi al metodo indicato nelle Istruzioni per l'uso del tablet stesso.

Specifiche

Unità principale

Modello n.

NOS-DX1000

Dimensioni esterne massime (L x A x P)

Circa 37,4 cm x 37,8 cm x 25,3 cm

Peso

Circa 5,2 kg

Fonte di alimentazione

12 V CC (utilizzando l'adattatore CA fornito in dotazione)

Consumo elettrico (massimo)

Circa 6,0 W

Eco e risparmio energetico

Consumo energetico (modalità spento): 0,3 W

Consumo energetico (modalità standby/modalità risparmio energetico): Non disponibile

Consumo energetico (modalità standby di rete): 2,0 W (Bluetooth)

Attivazione della modalità standby di rete: Entro 20 minuti (impostazione predefinita)

Ambiente consigliato

Temperatura ambiente: da 20 °C a 25 °C

Umidità ambiente: dal 40% al 70%

Fonte dell'odorante

Sistema a cartucce: in una cartuccia è possibile caricare un massimo di 40 tipi di odorante

Tempo di passaggio da un odorante all'altro

Circa 3 secondi

Tempo di rilascio dell'odorante

Da 1 a 10 secondi

Metodo di rilascio dell'odorante

Metodo di diffusione gassosa (metodo ad aria secca non riscaldata)

Metodo di utilizzo

Utilizzo dall'app "Scent Canvas" sul tablet dedicato fornito in dotazione

Metodo di comunicazione

Bluetooth Ver. 5.0 (Bluetooth Low Energy)

Tablet dedicato

Vedere le Istruzioni per l'uso del tablet.

Marchi e copyright

- Tensor Valve è un marchio o marchio registrato di Sony Group Corporation.
- Scent Canvas è un marchio o marchio registrato di Sony Group Corporation.
- Il marchio denominativo Bluetooth® e i relativi loghi sono marchi registrati di proprietà di Bluetooth SIG, Inc. e il loro utilizzo è concesso in licenza a Sony Group Corporation e alle rispettive consociate.
- Wi-Fi®, Wi-Fi Alliance® e Wi-Fi Direct® sono marchi registrati di Wi-Fi Alliance.
- Android è un marchio o marchio registrato di Google Inc.

- Le specifiche e l'aspetto esterno possono essere soggetti a modifiche senza preavviso ai fini di miglioramento.
- I valori effettivi delle specifiche possono differire da quelli stimati a seconda dell'ambiente e del metodo di impiego effettivi.